

# 個人別成果報告に関する資料

No. 1

●館長

## 中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。

兵庫県立丹波の森公苑長，兵庫県立淡路景観園芸学校顧問，日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報科学センター，日本学術会議等所属。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

##### ■論文・著書

中瀬勲(2016.1)「高齢者と緑化活動」，「グリーン・エージ」No.505，(一財)日本緑化センター，13-17.

中瀬勲(2016.3)「高齢者と緑化活動」，「瀬戸内海」No.71，(公社)瀬戸内海環境保全協会，20-23.

Egusa, R., Namatame, M., Kobayashi, M., Terano, T., Mizoguchi, H., Kusunoki, F., Nakase, I., Ogawa, Y., & Inagaki, S. (2016). Present Issues in Information Accessibility of Exhibitions in Japanese Science Museums. In J. Lavonen, K. Juuti, J. Lampiselkä, A. Uitto & K. Hahl (Eds.), Electronic Proceedings of the ESERA 2015 Conference. Science education research: Engaging learners for a sustainable future, Part 12 (co-ed. M. Enghag, E. Henriksen, & C. Nicolaou), (pp.1903-1909). Helsinki, Finland: University of Helsinki. ISBN 978-951-51-1541-6

##### ■その他著作

中瀬勲(2015.6)「地域創生を考える」，情報誌「丹波の森」No.51，(公財)兵庫丹波の森協会，1.

中瀬勲(2015.6)「世界に冠たる博物館」，貝原俊民さん追悼集，(一社)地域政策研究会，

中瀬勲(2015.9)「パークマネジメントの未来」が意味するもの，機関誌「造園修景」No.128，(一財)日本造園修景協会，1.

中瀬勲(2016.1)「地球温暖化に向けて」，情報誌「丹波の森」No.52，(公財)兵庫丹波の森協会，1.

##### ■学会役員など

日本造園学会，校閲委員。

日本造園学会，代議員。

日本都市計画学会，学術研究発表論文・一般研究論

文審査部会，委員。

環境情報科学センター，環境情報科学論文集査読委員会，委員。

兵庫自治学会，評議員。

日本造園学会 CPD プログラム認定委員会，委員。

環境情報科学センター，第一企画委員。

日本造園学会，関西支部，顧問。

兵庫県立淡路景観園芸学校，顧問。

日本学術会議，日本学術会議連携会員。

##### ■賞罰

兵庫県立大学功績賞

第34回北村賞

兵庫県教育功労者表彰（知事表彰）

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館外講演

中瀬勲，2015.4，「望むこと、事例」，講師，島本環境市民，(80名)

中瀬勲，2015.5，「住みたいまち高槻を創ろう～参画と協働で～」，講師，たかつき市民環境大学，(60名)

中瀬勲，2015.5，「国際シンポジウム「パークマネジメントの未来」—魅力ある公園とその経営—」，全体総括，国際シンポジウム「パークマネジメントの未来」，(450名)

中瀬勲，2015.5，「「参画と協働」の意味と創生塾での学びに期待するもの」，講師，ふるさとひょうご創生塾，(30名)

中瀬勲，2015.5，「環境資源を活かしたまちづくり—生態系サービスの視点から—」，講師，たかつき市民環境大学，(50名)

中瀬勲，2015.6，「生物多様性と地域創生」，講師，ふるさとひょうご創生塾 OB 会，(40名)

中瀬勲，2015.6，「生物多様性から地域創生へ」，講師，ヒメボタル SUMMIT in 愛しの丹波，(40名)

中瀬勲，2015.6，「緑は震災に強かった」，講師，甲南女子大学人間科学部生活環境学科，(120名)

中瀬勲，2015.6，「若者と語る！阪神・淡路大震災 六甲山の森づくり」，コーディネーター，六甲山サミット (六甲 GB フォーラム)，(250名)

中瀬勲，2015.7，「ミュージアム “むかし・いま・みらい”」，講師，森大学講演 恐竜 FM，(60名)

中瀬勲，2015.8，「博覧会振り返りフォーラム」，コ

メンテーター、「国際園芸・造園博「ジャパンフローラ 2000」(淡路花博)」、(120名)

中瀬勲, 2015.8, 「生物多様性と私たちの暮らし」, 講師, 島本町フォレストサポーター養成講座(基調講演), (30名)

中瀬勲, 2015.10, 「造園1」(全2回), 講師, 神戸市シルバーカレッジ, (80名)

中瀬勲, 2015.10, 「自然から学ぶ暮らしの知恵」, 講師, 高槻市民文化祭講演, (60名)

中瀬勲, 2015.10, 「水風景・今昔」, 講師, 日本水道協会兵庫県支部「全会員講習会」, (80名)

中瀬勲, 2015.10, 特別セミナー「まちづくりのコツ」, 講師, 高槻中学校2年生, (269名)

中瀬勲, 2015.10, 「丹後×丹波×但馬の自然系ミュージアム連携による環(わ)づくり」, 講師, 地球育ミュージアム研究会(宮津), (12名)

中瀬勲, 2015.11, 「次世代につなぐ『ため池』の未来を語る」, コーディネーター, いなみ野ため池ミュージアム推進フォーラム, (1,300名)

中瀬勲, 2015.11, 「造園2」(全2回), 講師, 神戸市シルバーカレッジ, (80名)

中瀬勲, 2015.11, 「風景をデザインする」, 川西市生涯学習短期大学“レフネック”(いきもの・環境学科), (70名)

中瀬勲, 2015.11, 「出番ですよ。マナビストの皆さん!—地域活性化は待ったなし—」, 講師, 第30回兵庫県学ぶ高齢者のつどい中央大会における記念講演(丹波の森公苑), (450名)

中瀬勲, 2015.12, 「ため池の保全・管理にかかる役割分担」, コメントーター, ひょうご水土里のふるさとフォーラム, (650名)

中瀬勲, 2015.12, 「有馬富士公園における天然記念物指定の意義と公園の活性化」, コーディネーター, 阪神北地域における天然記念物連携シンポジウム(県立有馬富士公園), (120名)

中瀬勲, 2016.1, 「Story of Kurimoto Japanese Garden in Edmonton, Alberta」, 講師, サンディエゴ JPF(三景園), (19名)

中瀬勲, 2016.1, 「Story of Kurimoto Japanese Garden in Edmonton, Alberta」, 講師, サラトガ(ロスガトス)箱根庭園, (19名)

中瀬勲, 2016.1, 「Story of Kurimoto Japanese Garden in Edmonton, Alberta」, 講師, シアトル UW 植物園, (18名)

中瀬勲, 2016.1, 「Story of Kurimoto Japanese Garden in Edmonton, Alberta」, 講師, シアトル ワシントン大学, (10名)

中瀬勲, 2016.1, 「Story of Kurimoto Japanese Garden in Edmonton, Alberta」, 講師, バンクーバー 日系庭園師会, (22名)

中瀬勲, 2016.1, 「Story of Kurimoto Japanese Garden in

Edmonton, Alberta」, 講師, バンクーバー 新渡戸庭園, (16名)

中瀬勲, 2016.1, 「マネジメントの時代—参画・協働の視点から—」, 講師, たかつき市民環境大学, (50名)

中瀬勲, 2016.2, 「花と緑のまちづくりと私達の役割」, 講師, 阪神シニアカレッジ, (54名)

中瀬勲, 2016.2, 「地域特性を生かした今後の兵庫県・市町の地域創生の推進について」, コーディネーター, 地域創生トップフォーラム(地方行政課題研究会), (450名)

中瀬勲, 2016.2, 「街づくりと造園学」, 講師, いきいき学舎・フレミラ「環境・自然コース」, フレミラ宝塚, (40名)

中瀬勲, 2016.2, 「自然と共に生きる地域づくり」, 講師, いきいき学舎・フレミラ「環境・自然コース」, フレミラ宝塚, (40名)

中瀬勲, 2016.3, 「本・モノのある風景 ~本モノ体験で風景かわる~(本との出会い)」, 講師, 県立図書館講演, (40名)

#### 非常勤講師

2015.4-2016.3, 「共生地域創生論」, 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科(淡路緑景観キャンパス).

2016.1, 「ランドスケープデザイン論」, 国立大学法人 名古屋工業大学.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.8, ひとくキャラバン, 香川大学博物館, 高松市.

2015.10, 小さな学校キャラバン, 姫路市立家島小学校, 姫路市.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計128件)

1993.3- (公財) 兵庫丹波の森協会, 理事.

1994.10- 姫路市環境審議会, 会長, 姫路市.

1996.4- (公財) 兵庫丹波の森協会, 丹波の森研究所, 所長.

1996.7- 兵庫県立丹波の森公苑運営委員会, 委員, (公財) 丹波の森公苑.

1997.8- 建設省近畿地方建設局, 自然環境アドバイザー, (国土交通省) 建設省.

1998.8- (財) ひょうご環境創造協会, 環境アドバイザー.

1999.4- (財) 都市緑化技術開発機構, 研究顧問.

2000.6- (社) 大阪自然環境保全協会, 里山保全アドバイザー.

2001.8- 関電公害防止協議会, 委員長, 兵庫県・姫路市・関西電力株式会社.

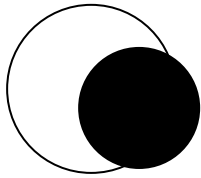
2002.3- (財) 日本グラウンドワーク協会, 評議員.

2002.5 兵庫県立有馬富士公園運営・計画協議会,

- 会長，兵庫県県土整備部。
- 2002.12- 兵庫県環境審議会，委員，兵庫県生活文化  
部（県民政策部）。
- 2003.2- コミュニティ・ガーデン・ネットワーク，  
理事，（財）都市緑化基金。
- 2003.6- （社）日本公園緑地協会，研究顧問。
- 2003.10- 兵庫県高大連携等推進協議会，委員長，兵  
庫県教育委員会。
- 2004.6- （財）日本グラウンドワーク協会東海・近  
畿・北陸ブロック会議，委員，（財）日本グラウ  
ンドワーク協会。
- 2004.7- 島本町環境保全審議会，会長，島本町。
- 2004.7- グリーンスクール審査委員会，委員，兵庫  
県教育委員会。
- 2004.12- 国営事業環境配慮アドバイザーグルー  
プ，アドバイザー，近畿農政局。
- 2005.1- 兵庫県立甲山森林公園管理運営協議会，委  
員長，兵庫県阪神南県民局。
- 2005.4- 阪神北ビジョン委員会，アドバイザー，兵  
庫県阪神北県民局。
- 2005.5- 神戸市建設局指定管理者候補者選定委員  
会，委員長，神戸市。
- 2005.7- 大門寺整備委員会，委員，宗教法人大門寺。
- 2005.8- 兵庫県立丹波の森公苑，公苑長，（公財）  
兵庫丹波の森協会。
- 2005.8- 丹波 OB 大学，学長，兵庫県立丹波の森公  
苑。
- 2005.8- たんば共創の森，塾長，兵庫県立丹波の森  
公苑。
- 2005.9- ひょうごガーデンマイスター認定委員会，  
委員，（社）兵庫みどり公社。以降継続中
- 2006.2- 事業評価監視委員会，常任委員，西日本高  
速道路株式会社。
- 2006.4- （財）公園緑地管理財団，研究顧問。
- 2006.5- 丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大  
会公苑長杯，実行委員長，丹波の森ふれあい中学  
生ソフトテニス大会実行委員会。
- 2006.5- 丹波の森子ども環境塾『エコキッズクラ  
ブ』，塾長，（公財）兵庫丹波の森協会。
- 2006.10- 内ヶ池整備に関する検討委員会，委員長，  
大阪府，高槻市。
- 2007.1- 丹波年輪の里運営協議会，委員(長)，兵庫  
県立年丹波年輪の里。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会，委員，会長  
（2011.4- ），神戸市。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会運営部会，部会長，  
神戸市。
- 2007.6- 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会，  
委員，丹波市。
- 2007.6- 西播磨風景づくり支援センター，登録，兵  
庫県西播磨県民局。
- 2007.6- しみん基金・こうべ助成事業審査委員会，  
委員，特定非営利法人しみん基金・こうべ。（継続  
中）
- 2007.7- 丹波恐竜化石にかかる事業連携推進会議，  
会長，県立人と自然の博物館，丹波県民局，丹波  
市。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会，会長（2010.1  
から），副会長，兵庫県農林水産部。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会，WLM 推進  
部会，部会長（代行），兵庫県農林水産部。
- 2008.4- 丹波縄文の森塾，塾長，（公財）兵庫丹波  
の森協会。
- 2008.4- やしろの森公園運営協議会，委員，やしろ  
の森公園協会。
- 2008.6- 恐竜を活かしたまちづくりプロジェクト  
チーム，座長，兵庫県丹波県民局。
- 2008.6- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員，  
兵庫県阪神南県民局。
- 2009.1- 丹波の森大学，学長，（公財）兵庫丹波の  
森協会。
- 2009.5- 県立祥雲館高等学校に係るスーパーサイ  
エンスハイスクール運営指導委員会，委員，兵庫  
県教育委員会。
- 2010.2- たんば恐竜・哺乳類化石を活かしたまちづ  
くり推進協議会，副会長。
- 2010.2- 円山川水系自然再生推進委員会，委員，近  
畿地方整備局，兵庫県但馬県民局。
- 2010.5- 兵庫の貴重な自然改訂委員会，委員，兵庫  
県農政環境部。
- 2010.6- ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト  
選定委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.5- 新名神高速道路 大阪府域自然環境保全検  
討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2010.12- 新名神高速道路 兵庫県域自然環境保全検  
討委員会，委員長，西日本高速道路株式会社。
- 2011.5- （公財）兵庫県園芸・公園協会が指定管理  
者となっている公園等の管理運営にかかる自己評  
価システム検討委員会，委員長，（公財）兵庫県  
園芸・公園協会。
- 2011.5- 生物多様性ひょうご基金審査委員会，委員，  
（財）ひょうご環境創造協会。
- 2011.6- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，  
兵庫県農政環境部。
- 2011.8- 西播磨花の郷選定委員会，委員長，兵庫県  
西播磨県民局。
- 2011.8- ひょうごの生物多様性保全プロジェクト  
選定委員会，委員長，兵庫県農政環境部。
- 2011.8- 名勝慶野松原保存整備委員会，委員，南あ  
わじ市。
- 2011.9 中央環境審議会瀬戸内海部会企画専門委  
員会，委員，環境省。

- 2011.9 東日本大震災ひょうごまちづくり専門家バンク登録, (公財) 兵庫県まちづくり技術センター.
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会, アドバイザー, 兵庫県淡路県民局.
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会, 委員長, 兵庫県淡路県民局.
- 2011.10- 日本学術会議, 連携会員, 日本学術会議.
- 2011.11 あわじ環境未来島構想推進事業審査会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2012.1- (公財) 兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる評価・検証委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2012.3 兵庫県立丹波年輪の里運営協議会, 委員長.
- 2012.4 (公財) 兵庫県園芸・公園協会, 理事.
- 2012.4 長期ビジョン審議会公募委員選考会議, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2012.7 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2012.8 環境基本計画検討小委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.
- 2012.9 (仮称) 関西広域連合環境保全計画に関する有識者会議, 委員, 関西広域連合.
- 2012.9 神戸市建設局自転車等駐車場整備・管理運営事業者選定委員会, 委員長, 神戸市.
- 2012.9- (新) 森の円卓会議, 会長, 兵庫県立丹波並木道中央公園, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2012.10 長期ビジョン審議会環境優先社会・多彩な交流社会分科会, 部会長, 兵庫県企画県民部.
- 2012.10 加古川流域懇談会, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局.
- 2013.1- 鶴殿ヨシ原の環境保全に関する検討会, 委員, NEXCO 西日本.
- 2013.4 神戸市建設局指定管理者選定評価委員会, 委員長, 神戸市.
- 2013.4 やしろの森公園運協会, 評議員, やしろの森公園協会.
- 2013.4 姫路市生物多様性地域戦略検討会, 委員長, 姫路市.
- 2013.4 神戸市公園緑地審議会, 委員長, 神戸市.
- 2013.4 北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)環境影響評価技術検討委員会, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局.
- 2013.4 神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会, 委員長, 神戸市.
- 2013.5- 新名神高速道路鶴殿ヨシ原の環境保全に関する検討委員会, 委員, 西日本高速道路株式会社.
- 2013.6- あわじ環境未来島構想推進事業審査会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2013.6- 尼崎市公園緑地審議会, 会長, 尼崎市.
- 2013.6- 淡路花博 15 周年記念事業企画委員会, 委員, 淡路花博 15 周年記念事業実行委員会.
- 2013.6- 淡路花博 15 周年記念事業エネルギーと暮らし部会, アドバイザー, 淡路花博 15 周年記念事業実行委員会.
- 2013.6- 姫路市生物多様性地域戦略検討会, 会長, 姫路市.
- 2013.6- 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県.
- 2013.7- 有馬富士公園運営・計画協議会, 会長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2013.7 中央環境審議会瀬戸内環境保全小委員会, 専門委員, 環境省.
- 2013.7 地域再生大作戦顕彰委員会, 委員, 兵庫県.
- 2013.7 評価・検証委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2013.7 新名神高速道路大阪府域自然環境保全検討委員会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2013.7 神戸市道路公社設置駐車場管理運営業務委託業者選定評価委員会, 委員長, 神戸市道路公社.
- 2013.7 三田市まちづくり基本条例進捗管理委員会, 委員, 三田市.
- 2013.10 日本科学未来館運営評価委員会, 委員, 日本科学未来館.
- 2013.12 六甲山フォレストプロジェクト・ブレインストーミング, 委員, 神戸市.
- 2013.12 加陽湿地と中筋の未来を考える懇談会, アドバイザー, 豊岡市.
- 2014.1 淡路花博 2015 花みどりフェア県民提案事業審査委員会, 委員長, 淡路花博記念事業実行委員会.
- 2014.4 女性研究者活動支援事業外部評価委員会, 委員, 武庫川女子大学.
- 2014.4 ふるさとひょうご再生塾企画運営委員会, 委員長, (公財) 兵庫県いきがい創造協会.
- 2014.4- 阪神北地域ビジョン委員会, アドバイザー, 阪神北地域ビジョン委員会.
- 2014.6 兵庫県立明石公園サービスセンター物販・飲食店出店者選定委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2014.7- 総合企画委員会, 委員, (公財) ひょうご科学技術協会.
- 2014.7 淡路花博 2015 花みどりフェア国際シンポジウム「パークマネジメントの未来」実行委員会, 副委員長, (一財) 日本造園修景協会.
- 2014.10 兵庫のゆたかさ研究会, 委員, 副座長, 兵庫県企画県民部.
- 2014.10 (一財) 公園財団, 研究顧問, (一財) 公園財団.
- 2014.11 尼崎の森中央緑地整備計画検討委員会,

- 委員長，兵庫県阪神南県民センター。
- 2014.11.- 野生動物保護管理運営協議会，委員，農政環境部。
- 2014.12 ため池の保全に関する条例検討委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2014.12.-大阪府日本万国博覧会記念公園運営審議会，委員，大阪府府民文化部府民文化総務課。
- 2015.4.- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会，委員，うず潮世界遺産登録学術調査推進協議会。
- 2015.5.- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課。
- 2015.5.- 兵庫県地域創生戦略会議・地域活力向上ワーキングチーム，委員，兵庫県企画県民部地域振興課、地域創生課。
- 2015.5.- ため池の保全等に関する総合推進方針検討会，委員，兵庫県農政環境部農村環境室。
- 2015.6.- 兵庫県立施設ネーミングライツスポンサー選考委員会，委員，兵庫県企画県民部企画財政局新行政課。
- 2015.8.- 地域再生大作戦地域再生プロジェクトチーム，構成員，兵庫県丹波県民局。
- 2015.9.- うずしお科学館改修検討委員会，委員，うず潮世界遺産登録学術調査事業推進協議会。
- 2015.10.- 三田市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定懇話会，委員，三田市企画財政部企画広報課。
- 2015.10.- 未来に残したい西播磨の貴重な生き物100選選定委員会，委員，兵庫県西播磨県民局県民交流室環境課。
- 2015.10.- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会，委員，兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課。
- 2015.12.- 未来に残したい西播磨の貴重な生き物100選懇話会，構成員，兵庫県西播磨県民局県民交流室環境課。
- 2016.1.- 民間提案等による都市公園ストック有効活用方策推進プロジェクト 平成 27 年度有識者会議，委員，（一社）日本公園緑地協会。
- 2016.2.- 丹波ふれあいフェスティバル実行委員会，委員，丹波県民局県民交流室県民課。
- 2016.2.- 丹波地域ビジョン委員審査会，委員，兵庫県。
- 2016.3.- 阪神北地域ビジョン委員審査会，委員，兵庫県。



# 個人別成果報告に関する資料

No. 2

●自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ/  
埋蔵自然遺産研究グループ

## 佐藤裕司 SATO, Hiroshi

自然・環境評価研究部  
地域環境地質研究グループ  
研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授.

昭和32年大阪府生. 神戸大学大学院理学研究科修士課程修了. 学術博士. 日本第四紀学会, 日本陸水学会, 日本藻類学会, 日本珪藻学会, 日本環境教育学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

部門研究調整担当, 会計担当

#### 2. プロジェクト

恐竜化石を活かした地(知)の拠点づくり、篠山層群フィールドスタジオ事業. 代表者

加東市との連携と環境学習事業への支援. 代表者

篠山層群脊椎動物発掘調査事業. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 完新世の相対的海水準変動に関する研究
2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究
4. 自然史リテラシーの涵養のための環境教育プログラム開発

##### ■その他著作

◎田中俊雄・佐藤裕司・加藤茂弘・半田久美子(2015) 兵庫県西宮市仁川における大阪層群の珪藻分析. 人と自然 26, 47-59.

##### ■研究発表

渋谷早苗・北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司(2015) 大阪湾堆積物コアを用いた最終間氷期の高精度気候復元. 日本地球惑星科学連合2015年大会, 幕張メッセ, 千葉(5月)

前垣内健太・兵頭政幸・北場育子・佐藤裕司(2015) 大阪湾における海洋酸素同位体ステージ19初期の急激な海面低下イベント. 日本地球惑星科学連合2015年大会, 幕張メッセ, 千葉(5月)

田中郁子・兵頭政幸・北場育子・佐藤裕司(2015) 房総半島国本層における珪藻化石層序. 日本地球惑星科学連合2015年大会, 幕張メッセ, 千葉(5月)

Tanigawa, K., Hyodo, M., and Sato, H. (2015) Holocene relative sea-level change reconstructed from

incised-valley fills in the Toyooka Basin, western Japan. XIX INQUA Congress, The Nagoya Congress Center, Nagoya (26 July-2 August)

Tanaka, I., Hyodo, M., Kitaba, I., and Sato, H. (2015) Detailed stratigraphy of diatom assemblages across the Matuyama-Brunhes magnetic polarity boundary from a core collected adjacent to the Chiba section, central Japan. XIX INQUA Congress, The Nagoya Congress Center, Nagoya (26 July-2 August)

Maegakiuchi, K., Hyodo, M., Kitaba, I. and Sato, H. (2015) Rapid sea-level fall during the earliest phase of Marine Isotope Stage 19 in Osaka Bay, Japan. XIX INQUA Congress, The Nagoya Congress Center, Nagoya (26 July-2 August)

渋谷早苗・北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司(2015) 大阪湾堆積物コアの花粉分析により検出した最終間氷期の寒冷化イベント. 日本地質学会第122年学術大会, 信州大学, 長野(9月)

河村幸子・佐藤裕司(2015) ジャコウアゲハから学ぶ生物多様性の環境教育. 第12回環境人間学フォーラム, 兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス, 兵庫(11月)

河村幸子・佐藤裕司・渡 康彦・竹田真木生(2016) 淀川におけるジャコウアゲハとホソオチョウの発生状況. 日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会・合同大会, 大阪府立大学, 大阪(3月)

##### ■学会役員など

日本第四紀学会, 査読委員

##### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 現生淡水藻類の標本採集. 丹波市・上郡町など.

2015.7 グリーンランド岩石標本(神戸大学).

##### ■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎佐藤裕司, 2015.4, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館(37名)

佐藤裕司, 2015.5-7, 特別ゼミ「水圏自然史」(全6回), 博物館(のべ6名)

佐藤裕司, 2015.8, 教職員・指導者セミナー「大地のつくり」に役立つ自然史の学習, 博物館(16名)

- ◎佐藤裕司, 2015.8, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (59名)
- ◎佐藤裕司, 2015.10, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (45名)
- ◎佐藤裕司, 2015.11, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (63名)
- ◎佐藤裕司, 2015.12, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (26名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (全学共通教育科目, オムニバス形式, 代表)

陸・水圏自然史特別演習

特別ゼミナールⅠ (A) (B)

特別ゼミナールⅡ (A) (B)

COC事業・地域資源マネジメントプロジェクト (篠山・丹波地域・地域戦略会議議長)

#### 非常勤講師

2016.2, 「博物館 (学内) 実務実習」, 神戸大学 (実習地; 人と自然の博物館).

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.9, 第7回加東市ノーベル大賞応募作品審査, 加東市教育委員会, 加東市立三草小学校, 加東市との協力協定事業/主担当

2015.10, 第7回加東市ノーベル大賞表彰・講評, 加東市教育委員会, 加東市立滝野図書館, 加東市との協力協定事業/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

野生生物を調査研究する会, 副担当 (協働)

岸本清明, 主担当 (協働)

東山真也, 主担当 (協働)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.5, 宝塚市立西谷中学校. 2名, 三田市立藍中学校. 1名

##### 学校団体対応

2015.5, 「水のはなし」, 姫路市立峰相小学校3年生

2015.10, 「水のはなし」, 朝来市立朝来中学校1年生

2015.10, 「地球温暖化のはなし」, 加古川市立両荘中学校1年生

#### ■研修生等の受入

##### 卒論生等

2015.4-2016.3, 前垣内健太 (神戸大学大学院理学研究科博士課程前期), 大阪湾における海洋酸素同位体ステージ19の海水準変動に関する研究.

2015.4-2016.3, 田中郁子 (神戸大学大学院理学研究科博士課程後期), 房総半島国本層における珪藻化石層序に関する研究.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2回, 6名.

##### ■行政等支援

委員会等 (計5件)

2015.4-2016.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015.4-2016.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 篠山市教育委員会.

2015.4-2016.3, 加東市とひとく協力協定連携推進会議, 委員, 加東市教育委員会.

2015.4-2016.3, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局野生生物課.

2015.4-2016.3, 三田市環境審議会, 副会長, 三田市経済環境部環境政策局環境・省エネ推進課.

#### 相談・指導助言

来訪者18件, 25名. 電話・FAX相談8件, メール相談38件.

## 加藤 茂弘, KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部  
地域環境地質研究グループ  
主任研究員

昭和 35 年岐阜県生. 東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学. 理学修士. 日本第四紀学会, 日本活断層学会, 日本人類学会, 日本地理学会, 日本地質学会, 日本地形学連合, 東北地理学会, ナイル・エチオピア学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. タスクフォース 学習人材育成タスクフォース  
サブリーダー
2. 研究開発部門  
研究担当、部門研究調整担当、会計担当
3. プロジェクト  
地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者  
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 分担者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と活用に関する研究

##### ■論文・著書

Gen Suwa, Yonas Beyene, Hideo Nakaya, Raymond L. Bernor, Jean-Renaud Boisserie, Faysal Bibi, Stanley H. Ambrose, Katsuhiro Sano, Shigehiro Katoh, Berhane Asfaw (2015) Newly discovered cercopithecoid, equid and other mammalian fossils from the Chorora Formation, Ethiopia. *Anthropological Science*, 123, 19-39.

Yonas Beyene, Berhane Asfaw, Shigehiro Katoh, Gen Suwa (2015) Overview of the Archaeological Research at Konso (in Yonas Beyene, Berhane Asfaw, Katsuhiro Sano, and Gen Suwa, eds., *Konso-Gardula Research Project Volume 2 Archaeological Collections: Background and the Early Acheulean Assemblages*, 178p.). *Bulletin of The University Museum, The University of Tokyo*, 48, 9-24.

Shigehiro Katoh, Yonas Beyene, Tetsumaru Itaya, Hironobu Hyodo, Masayuki Hyodo, Koshi Yagi, Chitaro Gouzu, Giday WoldeGabriel, William K. Hart, Stanley H. Ambrose, Hideo Nakaya, Raymond L. Bernor, Jean-Renaud Boisserie, Faysal Bibi, Haruo Saegusa, Tomohiko Sasaki, Katsuhiro Sano, Berhane Asfaw, Gen Suwa (2016) New geological and palaeontological age constraint for the gorilla-human lineage split. *Nature*, 530, 215-218.

Masayuki Hyodo, Shigehiro Katoh, Akihisa Kitamura, Kenta Takasaki, Hayato Matsushita, Ikuko Kitaba, Ikuko Tanaka, Masakazu Nara, Takuya Matsuzaki, David L. Dettman, Makoto Okada (2016) High resolution stratigraphy across the early-middle Pleistocene boundary from a core of the Kokumoto Formation at Tabuchi, Chiba Prefecture, Japan. *Quaternary International*, 397, 16-26.

##### ■その他著作

- ◎田中俊雄・佐藤裕司・加藤茂弘・半田久美子 (2015) 人博太郎 (2015) 兵庫県西宮市仁川における大阪層群の珪藻分析. *人と自然*, No. 26, 47-59.  
加藤茂弘 (2015) 湖岸に眠る大地震の記録. 産経新聞兵庫版, 『ひととく通信』 (7月9日).
- ◎加藤茂弘 (2015) 特集ひょうごの岩石と鉱物 (養父市大屋町加保産のヒスイ輝石岩, 日本の近代化を支えたひょうごの鉱山, 市民鉱物学者が発見した「白いヒスイ輝石岩」, 「クドウ地科学コレクション」), *ひととく通信ハーモニー*, 91号, 1-3 (12月24日)

##### ■ブログへの情報提供

2件

##### ■研究発表

- 兵頭政幸・高崎健太・松下隼人・加藤茂弘・北場育子・Dettman David・北村晃寿・林 広樹・岡田 誠 (2015.5) 市原市田淵における国本層の掘削コアのマツヤマーブリュンヌ地磁気極性トランジション. 地球惑星科学連合 2015 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.
- ◎中野恒佑・北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘 (2015.5) 大阪湾堆積物コアの花粉記録から見た海洋酸素同位体ステージ11の気候変化. 地球惑星科学連合 2015 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.
- ◎渋谷早苗・北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司 (2015.5) 大阪湾堆積物コアを用いた最終間氷期の高精度気候復元. 地球惑星科学連合 2015 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.
- ◎伊東修平・山口 覚・小田佑介・村上英記・加藤茂弘・上嶋 誠・片上智史 (2015.5) 山崎断層帯主部南東部を構成する琵琶甲断層の地下比抵抗構造の高精度化. 地球惑星科学連合 2015 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

Gen Suwa, Yonas Beyene, Berhane Asfaw, Shigehiro Katoh (2015.8) Chronology of the earliest Acheulean and its relationship to emergence of *Homo erectus*. 国際第四紀連合 2015 年名古屋大会 (INQUA2015 Nagoya), 名古屋国際会議場, 名古屋市.

Masayuki Hyodo, Kenta Takasaki, Hayato Matsushita, Shigehiro Katoh, Ikuko Kitaba, David L. Dettman, Hiroki Hayashi, Makoto Okada (2015.8) High-resolution Matuyama-Brunhes magnetic polarity transition record from an oriented core of the Kokumoto Formation at Tabuchi, Chiba, central Japan. 国際第四紀連合 2015 年名古屋大会 (INQUA2015 Nagoya), 名古屋国際会議場,



名古屋市.

Toshiaki Mishima, Masayuki Hyodo, Koichiro Tanigawa, Shigehiro Katoh, Tianshui Yang, Zhenyu. Yang (2015.8) Multiple rapid polarity swings within the Gauss-Matuyama geomagnetic transition record from Lingtai, central Loess Plateau, China. 国際第四紀連合 2015 年名古屋大会(INQUA2015 Nagoya), 名古屋国際会議場、名古屋市.

◎Kousuke Nakano, Ikuko Kitaba, Masayuki Hyodo, Shigehiro Katoh (2015.8) High-resolution climate variation during marine isotope stage 11 from a core of Osaka Bay, southwest Japan. 国際第四紀連合 2015 年名古屋大会(INQUA2015 Nagoya), 名古屋国際会議場、名古屋市.

兵頭政幸・番匠健太・高崎健太・登日真里奈・楊 天水・加藤茂弘 (2015.9) 中国 Lingtai のレス・古土壤層における Matuyama-Brunhes 境界と磁気・気候層序. 日本地質学会第 122 年学術大会, 信州大学、長野市.

◎渋谷早苗・北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司 (2015.9) 大阪湾堆積物コアの花粉分析により検出した最終間氷期の寒冷化イベント. 日本地質学会第 122 年学術大会, 信州大学、長野市.

山口 覚・大内悠平・小田佑介・三島稔明・村上英記・加藤茂弘 (2015.10) 山田断層系郷村断層(京丹後市)の地下比抵抗構造探査とその解釈—1300m ボーリングデータとの比較—. 日本地震学会 2015 年度秋季大会, 神戸国際会議場、神戸市.

山口 覚・大内悠平・小田佑介・三島稔明・村上英記・加藤茂弘 (2015.11) 山田断層系郷村断層(京都府京丹後市)の電気伝導度構造モデルの再検討. 地球電磁気・地球惑星圏学会第 138 回大会, 東大本郷キャンパス、山上会館、東京都.

兵頭政幸・高崎健太・松下隼人・加藤茂弘・北場育子・北村晃久・David L. Dettman・林 広樹・岡田 誠 (2015.11) 上総層群の Matuyama-Brunhes 地磁気逆転: 千年スケールの特徴. 地球電磁気・地球惑星圏学会第 138 回大会, 東大本郷キャンパス、山上会館、東京都.

加藤茂弘・兵頭政幸・石村大輔・岡田篤正 (2015.11) 地磁気永年変化を用いた三方湖MK09 コアの地震イベント層準の高精度年代推定. 日本活断層学会 2015 年度秋季大会, 岡山大学, 岡山市.

#### ■学会役員など

日本第四紀学会, INQUA2015 年プレ巡検(山陰海岸ジオパーク) 担当 (2013 年 4 月~2015 年 8 月)

#### ■助成を受けた研究

ラミダス化石等人類進化研究を中心としたマクロ形態研究の推進と基盤充実. 文部科学省科学研究費補助金(特別推進研究;平成 25~29 年度), 研究分担者(平成 27 年度配分金額 702 万円. 内直接経費 540 万円)

琵琶湖北岸 八田部盆地の地下堆積物の層序と編年に

基づく岩熊(やのくま)断層の活動性評価. 平成 27 年度東京地学協会研究助成金, 研究分担者(配分金額 10 万円. 総額 50 万円)

同一断層系で活動性が異なる断層セグメント間の電気比抵抗構造の違いに関する研究. 平成 27 年度東京大学地震研究所一般共同研究, 研究分担者(総額 32 万円)

地球電磁気学的手法を用いた活断層地下構造解明手法の高精度化. 大阪市立大学平成 27 年度戦略的研究, 研究分担者(総額 150 万円)

#### ■海外調査

2016.2-3, エチオピア(チョローラ層の哺乳類化石の探索と堆積年代の年代決定に関する調査)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.5 丹後半島の河岸段丘・海岸段丘, および古砂丘・現成砂丘の地形・地質写真.

2016.2-3 エチオピア, アファア地溝帯南部のチョローラ層中の火山灰層, 軽石層など.

2016.3 淡路市に分布する大阪層群の火山灰層や活断層地形の写真.

##### ■受贈担当資料

2015.5, 兵庫県産岩石・鉱物(クドウ地科学コレクション). 300 点.

##### ■整理同定担当資料

第四紀堆積物(火山灰, ボーリングコア等, 活断層・地層のはぎとり標本等).

岩石(火山岩と堆積岩が主体)・鉱物標本

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

石ころクラブ・先山 徹・加藤茂弘, 2015.5, 一般セミナー「石ころクラブ勉強会」, 博物館. (全 7 回, 100 名)

◎加藤茂弘, 2015.4, オープンセミナー「くらやみで光る岩石や鉱物を見てみよう」, 博物館. (71 名)

◎加藤茂弘, 2015.5, オープンセミナー「くらやみで光る岩石や鉱物を見てみよう」, 博物館. (72 名)

◎加藤茂弘, 2015.11, オープンセミナー「くらやみで光る岩石や鉱物を見てみよう」, 博物館. (79 名)

◎加藤茂弘, 2015.4, 特注セミナー「くらやみで光る岩石や鉱物を見てみよう」(2 回), 京都府立桃山高等学校, 博物館. (45 名)

加藤茂弘, 2015.5, 特注セミナー「地震はどうして起こるのか」, 神戸市立福田中学校, 博物館. (136 名)

◎加藤茂弘, 2015.11, 特注セミナー「六甲山周辺の地形と地質」(2 回), 兵庫県立舞子高等学校, 博物館. (41 名)

◎加藤茂弘, 2015.12, 特注セミナー「くらやみで光る岩石や鉱物を見てみよう」, 兵庫県立相生高等学校,

博物館。(32名)

#### 館外講演

加藤茂弘, 2015.10, 野外巡検「夜久野高原の田倉山溶岩と小多利泥炭層」, 鉱物クラブ秋の石めぐりハイキング, 夜久野高原および市島町など。(23名)

加藤茂弘, 2015.10, 「川西の特色ある地形とその形成の歴史」, 川西生涯学習短期大学, 川西市教育委員会, アステ市民プラザ。(73名)

◎加藤茂弘, 2015.11, 「地震のしくみと断層ドミノ」, 兵庫県立図書館・三田市立図書館, 三田市立図書館。(100名)

加藤茂弘, 2015.11, トークセッション「子どもと読書」, 兵庫県立図書館・三田市立図書館, 三田市立図書館。(62名)

加藤茂弘, 2015.11, 「エチオピアの大地に人類進化の謎を探る」, 第27回西宮東高等学校木曜講座, 西宮市立西宮東高等学校, 西宮東高校ホール(なるお文化ホール)。(140名)

加藤茂弘, 2015.11, 「大地動乱の21世紀を生きる」, 三田市生涯学習サポートクラブ, 三田市立中央公民館。(160名)

加藤茂弘, 2015.11, 「中山寺周辺の活断層地形と1596年伏見地震の痕跡をたどる」, 宝塚市教育委員会, いきいき学舎フレミラ。(30名)

加藤茂弘, 2015.11, 「宝塚周辺の活断層と近未来の大地震」, 宝塚市教育委員会, いきいき学舎フレミラ。(31名)

加藤茂弘, 2016.1, 「見直される近未来の南海地震」, 阪神シニアカレッジ4年代, ソリオ2。(150名)

加藤茂弘, 2016.1, 「アフリカで人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ2年代, ソリオ2。(145名)

#### テレビ・ラジオ等出演

7件

2016.2, 「化石空白期を埋めるエチオピアの研究成果の発表」, NHK 関西, 関西テレビ, サンテレビほか2件

2016.3, 「Voice」, 毎日放送, 2回

#### ■共催・協力・後援事業

2015.8, 野島断層親子体験学習講座, 淡路市教育委員会, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハウス。共催/主担当

2015.11, ひょうご子ども読書活動推進フォーラム事業, 兵庫県立図書館, 三田市立図書館・神戸市勤労会館。協力/委員・講師・展示作製など

2015.11, ひょうご子どもの読書活動推進フォーラム「本モノ体験!」地区テーマ 防災, 三田市立図書館, 三田市立図書館。共催/講師・展示など

2016.1, 野島断層普及講演会 2016, 淡路市教育委員会, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハウス。協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ, 主担当(指導・協働)

南あわじ地学の会, 副担当(指導・協働)

舟木冴子, 副担当(指導)

野田富士樹, 副担当(指導)

#### ■成果発表

2016.2, 共生のひろば「山陰海岸ジオパークの地形・地質模型」および「見て, ふれよう, みんなで集めた石や砂」, 石ころクラブ。指導・協働

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2015.5, 「見直される近未来の南海地震」, 兵庫県立舞子高等学校1年生。

2015.5, 「断層ドミノで学ぶ活断層と地震」, 兵庫県立舞子高等学校1年生。

#### ■研修生等の受入

##### 卒論生等

2016.3, 中野恒佑(神戸大学理学研究科地球惑星科学専攻地球環境進化学研究室 博士前期課程2年), 大阪湾堆積物コアの花粉記録から見た海洋酸素同位体ステージ11の気候変化。

2015.4-2016.3, 前垣内健太(神戸大学理学研究科地球惑星科学専攻地球環境進化学研究室 博士前期課程2年), 海洋酸素同位体ステージ19における百~千年スケールの気候変動と短期間の海面低下イベント。

2015.4-2016.3, 渋谷早苗(神戸大学理学研究科地球惑星科学専攻地球環境進化学研究室 博士前期課程1年), 大阪湾堆積物コアの花粉分析により検出した最終間氷期の寒冷化イベント。

#### ■展示

2015.11-, 1階常設展示コーナーにおける新展示「ひょうごの岩石と鉱物(クドウ地科学コレクションの紹介展示含む)」。責任者

2016.2-4, ひとはく研究員展「ひとはくの研究の今」... 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

野島断層の保存・活用に関する研究。淡路市教育委員会, 研究代表者(30万円)

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 4回, 13名。

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計3件)

2015.4-, 2016.3, 野島断層活用委員会, 委員, 淡路市教育委員会。

2015.7-2016.3, 治水地形判定委員会(近畿地区), 委員, 国土交通省国土地理院応用地理部防災地理課。

2015.7-2016.3, ひょうご子ども読書活動推進フォーラム地区運営委員会(阪神・丹波地区), 委員, 兵庫県立図書館/兵庫県教育委員会。

##### 相談・指導助言

来訪者10件, 20名。電話・FAX相談50件, メール相談120件。

2015.8-9, 被災遺構としての明戸防潮堤の保存方法に

ついて、岩手県田野畑村政策推進室.  
2015.10, 大阪市阿倍野センターでの地震鯨絵の使用  
について、大阪市消防局.

## 菊池 直樹 KIKUCHI, Naoki

自然・環境評価研究部  
地域環境地質研究グループ  
研究員

昭和46年福岡県生. 高知大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学修士.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 堆積作用に規制された底生動物化石群の古生態学
2. 深海二枚貝オオハネガイ類の古生態学
3. 歴史時代の貝類古生物学
4. ジオ・アーケオロジー

##### ■研究発表

菊池直樹・伊佐治鎮司・近藤康生 (2016) 上総層群万田野層 (中部更新統) からの現生種オオハネガイ *Acesta goliath* の最古記録. 日本古生物学会, 京都大学, 京都市.

近藤康生・菊池直樹・島内朝康(2015)高知市地下の沖積層とその貝類群. 第26回中四国縄文研究会, 宿毛市立宿毛歴史館, 高知県高知市.

##### ■助成を受けた研究

化石から探る現生種貝類の起源 文部科学省科学研究費 (基盤研究 (C)), 研究分担者

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

- 2015.8 篠山市 岩石標本
- 2015.12 篠山市 岩石標本
- 2015.12 養父市 貝類化石

##### ■整理同定担当資料

無脊椎動物化石 (主に軟体動物化石)、岩石・鉱物.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

- 菊池直樹, 2015.5.17, 一般セミナー「身近なジュラシックパーク」, 人と自然の博物館. (15名)
- 菊池直樹, 2015.6.6, 一般セミナー「身近なジュラシックパーク. 生きた化石を探せ」, 人と自然の博物館. (26名)
- 菊池直樹, 2015.6.13, 一般セミナー「生物潜水艦アンモナイトの謎」, 人と自然の博物館. (25名)
- 菊池直樹, 2015.7.25, 一般セミナー「化石のできかた」, 人と自然の博物館. (17名)
- 菊池直樹, 2015.10.10, 一般セミナー「ジオアーケオロジー ~地質学からみた遺跡~」, 人と自然の博物館. (13名)

菊池直樹, 2015.8.6, 教職員・指導者セミナー「化石からみた生き物の歴史」, 人と自然の博物館. (21名)

菊池直樹, 2015.7.5, オープンセミナー「解説!丹波竜」, 人と自然の博物館. (30名)

菊池直樹, 2015.9.22, オープンセミナー「地球と生命の歴史」, 人と自然の博物館. (21名)

菊池直樹, 2015.9.23, オープンセミナー「地球と生命の歴史」, 人と自然の博物館. (21名)

菊池直樹, 2015.10.24, オープンセミナー「地球と生命の歴史」, 人と自然の博物館. (21名)

菊池直樹, 2015.11.1, オープンセミナー「解説!丹波竜」, 人と自然の博物館. (27名)

菊池直樹, 2016.2.14, オープンセミナー「解説!丹波竜」, 人と自然の博物館. (34名)

菊池直樹, 2014.6.24, 特注セミナー「化石のレプリカづくり」, 人と自然の博物館. (56名)

菊池直樹, 2014.8.11, 特注セミナー「近なジュラシックパーク」, 人と自然の博物館. (56名)

菊池直樹, 2014.8, 特注セミナー「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 博物館. (31名)

菊池直樹, 2014.8, 特注セミナー「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 博物館. (45名)

菊池直樹, 2014.11, 特注セミナー「情報端末を使った化石の学習」, 博物館. (33名)

##### 館外講演

菊池直樹, 2015.8.12, カキの歴史, 相生市教育委員会, 相生市図書館. (17名)

菊池直樹, 2015.8.27, 生命の歴史 (伊丹市エジソン倶楽部), 伊丹市教育委員会, 伊丹市教育センター. (50名)

菊池直樹, 2015.10, 塩原木の葉石と身近な地学教材について, 伊丹市中学校教育研究会理科部会, 伊丹市天王寺川中学校. (22名)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.8.1, 「ゆめはく化石展示」, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市. 協力

2015.8.8, 「塩原の木の葉化石石割体験」, たつの市新宮図書館, たつの市. 協力 (セミナーの企画・実施など)

2015.8.11-16, 「身近な海の生き物展」, 相生市図書館, 相生市. 協力

2015.8.15, 「野島断層親子体験学習講座」, 淡路市教育委員会, 北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市. 共催 (セミナーの企画・実施など)

2015.8.19, 「洲本市化石採集会」, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市. 協力

##### ■共催・協力・後援事業

2015.5.2-6.28, 兵庫県立大学 COC 事業・地域資源マネジメント系事業 企画展「アンモナイトのふしぎ」, 丹波市ちーたん館, 丹波市. 共催

2015.5.3, 兵庫県立大学 COC 事業・地域資源マネジメント系事業 「北海道のノジュール割りのアンモナイト採集会」, 丹波市ちーたん館, 丹波市. 共催

(37名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫県古生物研究会, 副担当

■学校教育支援

トライやるウィーク

2015.5.27, 三田市内中学生3名(岩石標本整理ほか)

学校団体対応

2015.5.22, 「生命の歴史」, 兵庫県立有馬高等学校, 人と自然の博物館. (36名)

2015.7.14, 「生命の歴史」, 兵庫県立尼崎北高等学校, 人と自然の博物館. (34名)

2015.10.22, 「身近なジュラシックパーク」, 兵庫県立西宮今津高等学校, 人と自然の博物館. (22名)

講師派遣

2015.10.27, 「大地の語り部、「化石」から学ぼう」, 講師, 伊丹市天王寺川中学校. (30名)

2015.11.26, 「わたしたちの住む大地」, 講師, 神戸市広陵小学校. (124名)

■展示

2015.7-10, ミニ企画展「標本でたどる アンモナイトの歴史展」. 責任者

2016.2-4, ひとはく研究員展「ひとはくの研究の今」. 分担者

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 5回, 10名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者9件, 11名. 電話・FAX相談15件, メール相談20件.

## 古谷 裕 FURUTANI, Hiroshi

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授.

1952年島根県生. 名古屋大学大学院理学研究科博士課程(後期課程)単位取得満了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会、日本地学教育学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

資料担当

#### 2. プロジェクト

恐竜特色化推進プロジェクト. 分担者

きっぴー山プロジェクト. 分担者

Kids サンデープロジェクト. 分担者

ミュージアムキッズ!プロジェクト. 分担者

ゆめはく. 分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 古生代放散虫化石の研究

2. 兵庫県内の中・古生層の研究

3. 小さな子どもたちに対する地学教育に関する研究

##### ■その他著作

古谷 裕 (2015) 石ころの不思議 (産経新聞)

##### ■ブログへの情報提供

2件

##### ■研究発表

竹村厚司・竹村静夫・植野 輝・菅森義晃・古谷 裕 (2015) 岡山市東部の超丹波帯チャート層から産出したデボン紀後期放散虫化石. 日本古生物学会, 産業技術総合研究所, つくば市.

古谷 裕(2016)地学系キッズプログラムはこうして“進化”した. 子どもひかりプロジェクト研究会, 京都市.

##### ■助成を受けた研究

被災した子ども達が大人になるまで-博物館こそができる長期継続型支援システムの構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(C). 分担者 (2015年度10万円/総額494万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■整理同定担当資料

化石(無脊椎動物化石)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

古谷 裕, 2015.7, 一般セミナー「身近な石ころを調べる」, 博物館. (11名)

古谷 裕, 2016.3, 一般セミナー「丹波で中・古生代の地層を観察しよう」, 丹波市・篠山市. (9名)

古谷 裕・高瀬優子, 2015.8, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 化石を使ったプログラム」, 博物館. (7名)

高瀬優子・古谷 裕, 2015.8, 「小さな子どもの指導者向け かわいい石ころ標本づくり」, 博物館 (5名)

古谷 裕, 2015.8, 教職員・指導者セミナー「丹波で地層を見る」, 丹波市. (15名)

古谷 裕, 2015.12, 「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館. (27名)

古谷 裕, 2015.6, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館. (24名)

古谷 裕, 2015.7, オープンセミナー「小さな化石をたのしもう」, 博物館. (22名)

古谷 裕, 2015.10, オープンセミナー「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館. (22名)

古谷 裕, 2015.12, 「解説!丹波の恐竜化石」, 博物館. (27名)

古谷 裕, 2015.4, 特注セミナー「化石のレプリカづくりと化石の話」, 博物館. (128名)

古谷 裕, 2015.5, 特注セミナー「化石の話と丹波の恐竜化石解説」, 博物館. (26名)

古谷 裕, 2015.5, 特注セミナー「丹波市ちーたんの館見学」, 丹波市. (26名)

古谷 裕, 2015.6, 特注セミナー「アンモナイトのお話とレプリカづくり」, 博物館. (35名)

古谷 裕, 2015.7, 特注セミナー「丹波の地層と恐竜」, 博物館. (20名)

古谷 裕, 2015.7, 特注セミナー「恐竜の展示解説」, 博物館. (20名)

古谷 裕, 2015.8, 特注セミナー「学校周辺の石ころから大地の成り立ちを考える」, 博物館. (23名)

古谷 裕, 2015.10, 「高梁川の石ころと流域の地質」, (21名)

古谷 裕, 2015.10, 特注セミナー「化石って何だ!?', 博物館. (27名)

古谷 裕, 2015.11, 特注セミナー「丹波の恐竜・地層と、明石小学校の石ころ」, 博物館. (77名)

古谷 裕, 2016.2, 特注セミナー「恐竜化石展示解説」, 博物館. (46名)

古谷 裕, 2016.2, 特注セミナー「アンモナイトのレプリカづくりと化石の話」, 特注セミナー, 博物館. (46名)

古谷 裕, 2016.2, 特注セミナー「狭間小学校周辺の地層と石ころ」, 博物館. (46名)

古谷 裕, 2016.3, 特注セミナー「石ころとちいさな化石」, 博物館. (22名)

古谷 裕, 2016.3, 特注セミナー「丹波の地層と化石」, 博物館. (15名)

古谷 裕, 2016.3, 特注セミナー「恐竜化石展示解説」,  
博物館. (15名)

#### 館外講演

古谷 裕, 2015.6, 「宝塚で見られる地層と化石」, フ  
レミラ宝塚, 宝塚市. (35名)

古谷 裕, 2015.6, 「街の中で化石探し」, フレミラ宝  
塚, 宝塚市. (35名)

#### 非常勤講師

2015.9-2016.3, 「地学実習」, 神戸女学院大学.

#### テレビ・ラジオ等出演

2015.10, 「よ〜いドン!」, 関西テレビ

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.5, 「田村っ子ゆめまつり 2015」, 田村市役所多  
目的ホール, 福島県田村市, 分担者

2015.6, 「こども☆ひかりフェスティバル in せんだい  
2015」, 仙台市縄文の森広場, 仙台市. 分担者.

2015.7, 「恐竜時代の植物と化石展」, 上坂部西公園,  
尼崎市, 主担当.

2015.8, 『元浜緑地に「ゆめはく号」がやってくる!』,  
元浜緑地, 尼崎市, 主担当.

2015.8, 「たのしい♡石ころ〜小さな化石をさがそう〜」,  
西宮阪急, 西宮市, 主担当.

2015.9, 「ミニフェスティバル in いわて子どもの森  
2015」, いわて子どもの森, 岩手県一戸町, 分担者.

2015.9, 「ひとはく Kids キャラバン in たなぐらまち」,  
棚倉幼稚園, 福島県棚倉町, 分担者.

2015.10, 「ミニフェスティバル in みなみそうま 2015」,  
南相馬市博物館, 福島県南相馬市, 分担者.

2015.10, 「小さな学校キャラバン」, 養父市立建屋小学  
校, 養父市, 分担者.

2015.10, 「小さな学校キャラバン」, 姫路市立坊勢小学  
校, 姫路市, 分担者.

2015.11, 「学校キャラバン」, 小野市立河合小学校, 小  
野市, 分担者.

2015.11, 「学校キャラバン」, 大阪市立榎本小学校, 大  
阪市, 分担者.

2015.12, 「ミュージアムストリート 2015 in 八木山動物  
公園」, 仙台市八木山動物公園, 仙台市, 分担者.

#### ■共催・協力・後援事業

2015.7-8 「あわじの星空から小さな化石まで」展, 南  
あわじ地学の会, 共催, 主担当.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

古谷 裕, 2015.5, 特注セミナー「化石の話と丹波の  
恐竜化石解説」, 柳学園中学校 2年生.

古谷 裕, 2015.8, 特注セミナー「学校周辺の石ころ  
から大地の成り立ちを考える」, 大阪女学院高等学  
校. (23名)

古谷 裕, 2015.10, 「高梁川の石ころと流域の地質」,  
金光学園高等学校 (21名)

古谷 裕, 2015.10, 特注セミナー「化石って何だ!?!」,  
滝川第二中学校 1年生. (27名)

古谷 裕, 2015.11, 特注セミナー「丹波の恐竜・地層

と、明石小学校の石ころ」, 明石市立明石小学校 6  
年生. (77名)

古谷 裕, 2016.2, 特注セミナー「恐竜化石展示解説」,  
博物館. (46名)

古谷 裕, 2016.2, 特注セミナー「アンモナイトのレ  
プリカづくりと化石の話」, 特注セミナー, 博物館.  
(46名)

古谷 裕, 2016.2, 特注セミナー「狭間小学校周辺の  
地層と石ころ」, 三田市立狭間小学校 6年生. (46名)

古谷 裕, 2016.3, 特注セミナー「石ころとちいさな  
化石」, 博物館. さち幼稚園年長組 (22名)

#### 講師派遣

2016.1, 「自由が丘中学校周辺の地層と石ころ」, 三木市  
立自由が丘中学校 1年生

2016.2, 「一宮中学校近くの化石 生き物の進化」, 淡  
路市立一宮中学校 2年生

#### ■展示

2015.10-2016.1, トピックス展「ちいさな化石の3D  
拡大模型とその活用」. 責任者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

電話・FAX 相談 5件, メール相談 1件.

## 三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門  
准教授.

昭和 33 年東京生. 理学博士. 日本古生物学会, 日本地質学会, 日本人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. プロジェクト

篠山層群脊椎動物発掘調査事業. 代表者  
丹波竜組み立て骨格復元. 代表者  
恐竜化石等を活かした地(知)の拠点づくり、篠山層群フィールドスタジオリサーチ. 分担者  
地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 恐竜を中心とした兵庫県産出の脊椎動物化石

##### ■論文・著書

◎Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Saegusa, H., Ikeda, T., DeBuhr, C.L., Therrien, F. (2016) Dinosaur eggshell assemblage from Japan reveals unknown diversity of small theropods. *Cretaceous Research*, 57: 350–363.

Katoh, S., Beyene, Y., Itaya, T., Hyodo, H., Hyodo, M., Yagi, K., Gouzu, C., WoldeGabriel, G., Hart, W. K., Ambrose, S. H., Nakaya, H., Bernor, R. L., Boissarie, J.-R., Bibi, F., Saegusa, H., Sasaki, T., Sano, K., Asfaw, B., & Suwa, G. (2016) New geological and palaeontological age constraint for the gorilla-human lineage split. *Nature*, 530: 215–218.

■その他著作

三枝春生 (2015) ひとつは通信第 26 号「脊椎動物化石の宝庫ひょうご」産経新聞.

三枝春生 (2015) 「奇妙な尻尾の骨を持つ恐竜, タンバティタニス」メガ恐竜博 2015 巨大化の謎にせまる公式図録, 読売新聞社.

三枝春生 (2016) 「日本最大級の植物食恐竜タンバティタニス」恐竜さんぽ, 毎日小学生新聞(2月8日).

三枝春生 (2016) 「角は無いけど角竜の元祖基盤的ネオケラトプス類」恐竜さんぽ, 毎日小学生新聞(2月22日).

三枝春生 (2016) 「初期の進化はアジアで基盤的ティラノサウルス類」恐竜さんぽ, 毎日小学生新聞(2月29日).

三枝春生 (2016) 「鳥の兄弟分デイクサウルス類」恐竜さんぽ, 毎日小学生新聞(3月7日).

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Saegusa, H., Ikeda, T.,

DeBuhr, C.L., Therrien, F. (2015) A diverse fossil eggshell assemblage from the Lower Cretaceous Sasayama Group in the Hyogo Prefecture of Japan reveals the presence of previously unknown small theropods. Abstracts of Papers, 75th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology.

##### ■研究発表

國松 豊, ラタナポン・ハンタ, 仲谷英夫, 三枝春生, 田中里志, チャルーン・ドゥアックラヨム, プラトゥーン・チンタサクン (2015) タイ東北部ナコンラチャシマで新たに見つかった類人猿化石(予報). 第 31 回日本霊長類学会大会, 京都大学, 京都市.

Ikeda, T., Ota, H., Saegusa, H., Handa, K. (2015) Fossil Anurans and Lizards Found from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, western Honshu, Japan. The 2nd International Symposium on Asian Dinosaurs (ISAD 2015), バンコック, タイ.

Tanaka, K., Zelenitsky, D. K., Saegusa, H., Ikeda, T., DeBuhr, C.L., Therrien, F. (2015) A diverse fossil eggshell assemblage from the Lower Cretaceous Sasayama Group in the Hyogo Prefecture of Japan reveals the presence of previously unknown small theropods. 75th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, ダラス, アメリカ合衆国.

池田忠広・太田英利・松井正文・三枝春生・半田久美子 (2015) 兵庫県の下部白亜系篠山層群から発見されたカエル類化石について. 日本爬虫両棲類学会, 東邦大学, 船橋市.

Zelenitsky, D. K., Tanaka, K., Therrien, F., Saegusa, H., Ikeda, T., DeBuhr, C.L. (2016) Fossil Eggshells Reveal High Diversity of Small Theropods in Hyogo Prefecture, Japan. Alberta Paleontological Society Annual Meeting, カルガリー, カナダ.

##### ■学会役員など

2016.3, Journal of Systematic Palaeontology, レフェリー

##### ■海外調査

2015.6, ミャンマー・モンユワ

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-3, 篠山層群産脊椎動物化石, 丹波市・篠山市.

##### ■受贈担当資料

2015.3, 淡路島産カメ化石(岸本氏コレクション). 26点.

2015.3, 淡路島産カメ化石(松本氏コレクション). 1点.

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石(哺乳類, 恐竜類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

三枝春生, 2015.4-2016.3, オープンセミナー「解



説！丹波の恐竜化石」, 博物館. (全3回, 98名)  
三枝春生, 2015.4, 特注セミナー「プロジェクト学習  
研究テーマ概要①」, 博物館. (77名)  
三枝春生, 2015.5, 一般セミナー「タンパティタニス  
ってどんな恐竜?」, 博物館. (13名)  
三枝春生, 2015.5, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
武庫川女子大附属中学校 SSH クラス. 博物館. (55  
名)  
三枝春生, 2015.7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
兵庫教育大学, 博物館. (28名)  
三枝春生, 2015.7, 一般セミナー「ゾウと恐竜」, 博  
物館. (10名)  
三枝春生, 2015.7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
兵庫県立長田高等学校 探究学習グループ, 博物館.  
(7名)  
三枝春生, 2015.7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
堺市地学教育研究会, 博物館. (16名)  
三枝春生, 2015.8, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
奈良県立青翔高等学校・中学校, 博物館. (49名)  
三枝春生, 2015.12, 「丹波竜全身骨格の3Dデジタル  
復元・現状報告」, 丹波竜フェスタ最新の恐竜研究  
2015, 春日文化ホール. 丹波市・県立大等との共催  
(45名)  
三枝春生, 2016.3, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
愛知教育大学, 博物館. (14名)  
三枝春生, 2016.3, 一般セミナー「中生代陸上革命と  
篠山層群の化石」, 博物館. (12名)

#### 館外講演

三枝春生, 2015.6, 「兵庫県の太古の動物たち」, 兵庫  
県公立小中養護学校教頭会, 三田市郷の音ホール  
(600名)  
三枝春生, 2015.10, 兵庫県阪神シニアカレッジ講  
座, 「恐竜から鳥への進化」 「哺乳類の進化」, 阪神  
シニアカレッジ宝塚学習室(2回シリーズ, 125名).  
三枝春生, 2016.3, 「篠山層群の脊椎動物化石」,  
シニア大学校, 大阪市立自然史博物館 (120名).

#### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

共生博物学 (分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2015.7, 「中西哲生のクロノス」, TOKYO FM  
2015.12, 「探偵ナイトスクープ」, 朝日放送  
2016.1, 篠山層群卵化石記者会見, NHK, 毎日放送,  
朝日放送, 関西テレビ, サンテレビ  
2016.1, 「探偵ナイトスクープ」, 朝日放送

#### ■共催・協力・後援事業

2016.1, 長尾小学校 PTA 事業 ふれあい事業 「知って  
おきたいこと!」, 長尾小学校 PTA, 長尾小学校,  
神戸市. 共催/主担当.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

篠山層群をしらべる会 (副担当)

ラボーンズ (副担当)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.5, 宝塚市立西谷中学校 2名, 三田市立藍中学校 1  
名.

##### 講師派遣

2015.10, サイエンス・トライやる「丹波の恐竜化石」,  
丹波市立山南中学校 1年生  
2016.1, 「神戸・三田の哺乳類化石」, 長尾小学校 5年  
生 (107名) 6年生児童 (67名)  
2016.2, サイエンス・トライやる「丹波の恐竜化石」,  
東山台小学校 5年生 (107名) 6年生児童 (67名)

#### ■展示

2016.2, 3階常設恐竜関連展示模様替え, 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 1回, 14名.

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計2件)

2015.8, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員,  
兵庫県自然環境課.  
2016.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会委員,  
委員, 篠山市.

##### 相談・指導助言

2015.7, サンデー毎日, 取材協力.  
2015.8, 日本経済新聞, 取材協力.  
2015.9, 日本経済新聞, 取材協力.  
2015.10-2016.3, NHK, 取材協力.  
2016.1, テレビ大阪, 取材協力

## 半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／企画調整室

主任研究員

昭和 45 年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会、日本第四紀学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門 企画調整室

月例報告会担当

#### 2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者。

篠山層群脊椎動物発掘調査事業。分担者。

恐竜化石等を活かした地（知）の拠点づくり、篠山層群フィールドスタジオ事業。分担者。

加東市連携推進会議。分担者。

小さな学校キャラバン。分担者。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史

2. 花粉の形態分類学的研究

##### ■論文・著書

半田久美子(2015)現生植物葉脈標本（横山コレクション）図録，人と自然 26, 85-406.

##### ■その他著作

ボルネオジャングル体験スクール 17 年間の記録編集委員会(2016)Kanak-Kanak Hutan ボルネオジャングル体験スクール 17 年間の記録，三田市，112p.

半田久美子 (2016) ひとつはく通信「葉の化石は何色？」，産経新聞兵庫版.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■整理同定担当資料

植物化石，無脊椎動物化石ほか

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

半田久美子, 2016. 2, 一般セミナー「顕微鏡で花粉化石を調べる」, 博物館.

半田久美子, 2015.11, オープンセミナー「植物の化石を見てみよう」博物館. (3回)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.7, 恐竜時代の植物と化石展, 上坂部西公園, 尼崎市. 展示分担

2015.8, 古生代の植物, パルティ, 南あわじ市, 分担者.

2015.10, 小さな学校キャラバン, 坊勢小学校, 姫路市, 分担者

2015.12, 小さな学校キャラバン, 富島小学校, 淡路市. 分担者

2015. 12, 丹波竜フェスタ, 春日文化ホール, 丹波市. 分担者

##### ■学校教育支援

###### トライやるウィーク

2015.5, 宝塚市立西谷中学校 2 名, 三田市立藍中学校 1 名.

2015.11, 神戸市立北神戸中学校 2 名, 神戸市立有野中学校 2 名, 神戸市立有野北中学校 2 名.

###### 学校団体対応

2015.11, 「丹波の恐竜化石と植物化石」, 西宮市立上が原小学校 6 年生

2015.11, 「丹波の恐竜化石と植物化石」, 神戸市立西山小学校 4 年生

2016.2, 「丹波の恐竜化石と植物化石」, 神戸市立駒ヶ林小学校 4 年生

###### 講師派遣

2015.10. 第 4 回理科実験講座（公開授業）「植物の不思議」, 講師, 伊丹市立有岡小学校 5 年生, 37 名.

2015.10. 伊丹市立総合教育センター研修会「大地のつくり」, 講師, 伊丹市立有岡小学校, 伊丹市小・特別支援学校教員, 25 名.

##### ■展示

2015.2-, 常設展示「丹波の恐竜化石-ひょうごの脊椎動物化石」コーナー展示更新. 分担者

2016.2- 4, ひとつはく研究員展「ひとつはくの研究の今」. 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

###### 委員会等（計 1 件）

2015.6- 2016.3 加東市とひとつはく協力協定連携推進会 相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX 相談 10 件, メール相談 10 件.

## 池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部  
埋蔵自然遺産研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 特任助教。  
昭和 53 年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科  
博士後期課程修了。理学博士。日本古生物学会，日本爬虫  
両生類学会，Society of Vertebrate Paleontology 等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. タスクフォース 改修・新館検討タスクフォース  
報告書作成 (分担者)

2. 研究開発部門  
紀要編集担当

3. プロジェクト

篠山層群脊椎動物発掘調査事業。分担者  
恐竜化石等を活かした地 (知) の拠点づくり、篠山層  
群フィールドスタジオ事業。分担者  
地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者  
館内展示空間のリノベーションと演示プログラムの  
総合運営。分担者  
博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の編  
集・発行。協力者  
丹波竜組み立て骨格復元。協力者  
モンゴル産竜脚類の研究。協力者

### <研究開発>

1. 調査研究

#### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型両生爬虫類化石の分類  
学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研  
究
3. 大分県鮮新統津房川層産無尾類化石の分類学的研  
究

#### ■論文・著書

◎Ikeda T., Ota, H., Matsui, M. (2016) New fossil anurans  
from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo  
Prefecture, Western Honshu, Japan. *Cretaceous Research*  
61, 108-123 doi: 10.1016/j.cretres.2015.12.024.

◎Kohei T., Zelenitsky, D. K., Saegusa, H., Ikeda, T.,  
DeBuhr, C. L., Therrien, F. (2015) Dinosaur eggshell  
assemblage from Japan reveals unknown diversity of  
small theropods. *Cretaceous Research* 57, 350-363  
doi:10.1016/j.cretres.2015.06.002.

#### ■その他著作

Ikeda, T., Ota, H., Saegusa, H., Handa, K. Fossil Anurans  
and Lizards Found from the Lower Cretaceous Sasayama  
Group of Hyogo Prefecture, Western Honshu, Japan. The  
2nd International symposium on Asian Dinosaurs in  
Thailand, Program and Abstracts, 93-94.

池田忠広・高橋亮雄・太田英利・仲地明 (2015) 南琉

球の与那国島，トゥグル浜遺跡より産出したヘビ類  
椎骨の分類学的研究。爬虫両棲類学報 第 2015 巻  
第 1 号，81 p.

Tanaka, K., Zelenitsky, S., Saegusa, H., Ikeda, Debuhr, C. L.,  
Therrien, F. (2015) A diverse fossil eggshell assemblage  
from the Lower Cretaceous Sasayama Group in the  
Hyogo Prefecture of Japan reveals the presence of  
previously unknown small theropods. *Journal of  
Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts*  
2015:222-223.

和田和美・池田忠広・三枝春生・奥岸明彦 (2016) 化  
石剖出用具の開発。日本古生物学会第 165 回例会，  
プログラム京都大学，京都府 (1 月)

#### ■研究発表

Ikeda, T., Ota, H., Saegusa, H., and Handa, K. Fossil  
Anurans and Lizards Found from the Lower Cretaceous  
Sasayama Group of Hyogo Prefecture, Western Honshu,  
Japan. The 2nd International symposium on Asian  
Dinosaurs in Thailand, Bangkok, Thailand.

池田忠広・太田英利・松井正文・三枝春生・半田久美  
子 (2015) 兵庫県の下部白亜系篠山層群から発見さ  
れたカエル類化石について。日本爬虫両棲類学会  
54 回年会，東邦大学，千葉県 (12 月)

Tanaka, K., Zelenitsky, S., Saegusa, H., Ikeda, Debuhr, C. L.,  
Therrien, F. (2015) A diverse fossil eggshell assemblage  
from the Lower Cretaceous Sasayama Group in the  
Hyogo Prefecture of Japan reveals the presence of  
previously unknown small theropods. 75th Annual  
Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Hyatt  
Regency Dallas, USA.

和田和美・池田忠広・三枝春生・奥岸明彦 (2016) 化  
石剖出用具の開発。日本古生物学会第 165 回例会，  
58 p.

#### ■助成を受けた研究

下部白亜系篠山層群産カエル類・トカゲ類化石の分類  
学的研究。文部科学省科学研究費若手研究(B)。代表  
者 (2015 年度 120 万円/総額 290 万円)  
現生カエル類の遊離骨を対象とした比較骨学的研究。  
兵庫県立大学部局特殊化推進費，研究代表者 (金額  
20 万円)

#### ■海外調査

2015.9, 中国・北京市  
2015.11, バンコク

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.10, 恐竜類卵化石。丹波市山南町

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

### <事業推進>

1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

館主催セミナー

池田忠広, 2015.5, 一般セミナー「恐竜時代のトカゲ」,  
博物館. (3名)  
池田忠広, 2015.5, 一般セミナー「恐竜時代のカエル」,  
博物館. (7名)  
池田忠広・ラボーンズ, 2015.8, 教職員・指導者セミ  
ナー「丹波の恐竜化石と小動物化石」, 博物館. (13  
名)  
池田忠広・ラボーンズ, 2015.8, 一般セミナー「丹波  
の恐竜化石展示解説と化石調査会」, 博物館. (22名)  
◎池田忠広, 2015.5-2016.1, オープンセミナー「解説!  
丹波の恐竜化石」, 博物館. (全3回78名)  
◎池田忠広・博物館実習生, 2015.8, オープンセミナ  
ー「展示解説と化石のレプリカ作り」, 新丹波竜化  
石工房. (1回246名)  
◎フロアスタッフ・池田忠広, 2016.3, オープンセミ  
ナー「フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」」,  
博物館. (1回246名)  
池田忠広, 2015.8, 特注セミナー「恐竜と化石の話と  
展示解説」, 博物館. (1回28名)  
池田忠広, 2015.11, 特注セミナー「恐竜についても学  
ぼう」, 博物館. (1回44名)  
池田忠広, 2016.2, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,  
博物館. (1回11名)  
池田忠広, 2016.2-3, 特注セミナー「展示解説」, 博物  
館. (全3回85名)  
池田忠広, 2016.3, 特注セミナー「解説!恐竜化石」,  
博物館. (全2回90名)

#### 館外講演

池田忠広, 2015.4-2016.2, 「化石のクリーニングセミナ  
ー&丹波竜化石発掘体験道場」, 丹波市, 丹波竜化  
石工房. (全6回, 152名)  
池田忠広, 2015.8, 「ナショナルジオ恐竜事業」, 東京都,  
日本科学未来館. (200名)  
池田忠広, 2015.10, 「篠山層群から発見された脊椎動  
物化石」, 大阪府, 高槻中学校. (269名)  
池田忠広, 2015.10, 「なぜ研究者に」, 兵庫県, 長田高  
校. (335名)  
池田忠広, 2015.10, 「篠山層群から産出した脊椎動物  
化石」, 鹿児島県, 鹿児島大学理学部. (45名)  
池田忠広, 2016.1, 「展示解説と発掘体験会」, 兵庫県,  
国営明石海峡公園. (80名)  
池田忠広, 2016.1, 「卵・卵殻化石説明会」, 兵庫県,  
上久下住民センター. (20名)  
池田忠広, 2016.3, 「化石クリーニングの重要性」, 兵  
庫県, 上久下住民センター. (20名)  
池田忠広, 2016.3, 「卵・卵殻化石説明会」, 兵庫県,  
丹波市山南住民センター. (25名)

#### テレビ・ラジオ等出演

2015.1, 「卵化石について」, 朝日放送, サンテレビ,  
NHK, 読売テレビ, テレビ大阪, ラジオ関西  
2015.2, 「カエル化石について」, NHK ラジオ, NHK  
神戸, FM805 たんば  
2015.3, 「丹波竜フェスタ」, たんばコミュニティ FM

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2014.12-2015.1, 「あわジオフェスティバル 2014」,  
国営明石海峡公園, 淡路市. 主担当  
2014.10, 「はたらくるるま大集合!」, 東条湖おもち  
ゃ王国, 加東市. 展示作成

#### ■共催・協力・後援事業

2015.4-2016.2, 丹波竜化石工房 化石クリーニング&  
発掘体験セミナー, 丹波竜化石工房, 丹波市. 協力  
/主担当  
2016.3, 卵・卵殻化石展示会, 丹波竜化石工房, 丹波  
市. 協力/主担当  
2016.3, 卵・卵殻化石説明会, 丹波市山南町住民セミ  
ナー, 丹波市. 協力/主担当  
2016.3-2016.5, 世界初!ティラノサウルス大解剖 恐  
竜大発見展, ナガシマスパーランド, 三重県. 協力  
/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

ラボーンズ, 主担当 (指導・協働)  
篠山層群をしらべる会, 副担当 (指導)  
常岡芳朗, 主担当 (指導)  
松原裕美, 主担当 (指導)  
吉竹久男, 副担当 (指導)  
横内悦実, 副担当 (指導)  
松原薫, 副担当 (指導)  
村上鷹夫, 副担当 (指導)  
村上茂, 副担当 (指導)  
友井幹雄, 副担当 (指導)  
友井芳郎, 副担当 (指導)  
鈴木正太郎, 副担当 (指導)  
荒木幸枝, 副担当 (指導)  
大江孝治, 副担当 (指導)  
大野智正, 副担当 (指導)  
酒井将瑞, 副担当 (指導)  
中塚達子, 副担当 (指導)  
中西一郎, 副担当 (指導)  
吉竹恵子, 副担当 (指導)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2015.8, 岡山理科大学理学部学生1名.  
2015.8, 高知大学農学部学生1名.  
2015.8, 日本大学生物資源学部学生1名.  
2015.8, 神戸芸術工科大学デザイン学部学生1名.  
2015.8, 山口県立大学国際文化学部学生1名.

#### ■展示

2015.7-8, 臨時展示「下部白亜系篠山層群から発見さ  
れた卵殻化石収蔵コレクション展」. 分担者  
2016.2, 臨時展示「下部白亜系篠山層群から発見され  
た卵化石」. 責任者  
2016.2, 臨時展示「篠山層群より産出したカエル類化  
石」. 責任者

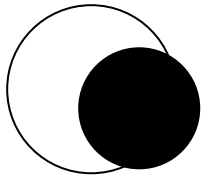
#### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

**委員会等 (計2件)**

2015.4-2016.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委員,  
丹波並木道中央公園.

2015.4-2016.3, 並木道祭り, 委員, 丹波並木道祭り実  
行委員会.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 3

●自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ

昆虫共生系研究グループ

## 秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ 主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授。

昭和 31 年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本蘚苔類学会, 米国蘚苔類学会, 英国蘚苔類学会, 国際蘚苔類研究者連合等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. タスクフォース 資料収蔵システムタスクフォース  
事務局運営, 収蔵庫将来計画の立案, 燻蒸の実施, 資料の受け入れ, 資料審査会の運営
2. 研究開発部門  
研究紀要担当
3. プロジェクト  
広域分布する蘚苔類における地域集団間分化の解明に関する研究. 代表者  
博物館にすでに収蔵されているが, データベースにまだ登録されていない隠花植物 (菌類, コケ植物) の登録の推進. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的研究
3. タイ国インタノン山蘚類相の研究

##### ■論文・著書

Akiyama, H. & M. Suleiman (2015) A new species, *Bryobrothera tambuykonensis* (Daltoniaceae, Bryopsida), from Sabah, Borne Island. *Phytotaxa* 192(1): 13-23.

Akiyama, H., A. Schaefer-Verwimp, N. Printarakul, M. Suleiman, B. C. Tan, B. Goffinet, K. T. Yong & F. Mueller (2015) Phylogenetic study of the genus *Aptychella* (Pylaisiadelphaceae, Musci). *Bryologist* 118(3): 273-283.

Akiyama, H. (2016) A re-examination of the identities of *Forsstroemia japonica* (Besch.) Paris and *Pseudopterobryum tenuicuspis* Broth. (Neckeraceae, Musci). *Bryological Research* 11(6): 157-166.

Akiyama, H. (2016) *Aptychella touwii* (Pylaisiadelphaceae, Musci) sp. nov. from New Guinea with singly costate leaves. *Bryological Research* 11(6): 167-171.

Akiyama, H. & J. Enroth (2016) Sporophytes newly found for *Taiwanobryum guangdongense* (Neckeraceae, Bryophyta) from Taiwan. *Bryophyte Diversity and Evolution* 38(1): 23-26.

Mueller, F. & H. Akiyama (2016) *Aptychella chilensis* belongs to the Ptychomniaceae and not Pylaisiadelphaceae based on DNA and morphological analyses. *Cryptogamie, Bryologie* 37(3): 251-258.

##### ■その他著作

秋山弘之(2016)「争いを避けていきる コケ植物のしたたかな生存戦略」ひとく通信ハーモニー 92号: 4

##### ■研究発表

秋山弘之(2015/8)「蘚類ヒナイトゴケ *Forsstroemia japonica* の分類学的再検討」日本蘚苔類学会第 44 回北八ヶ岳大会 (長野県)

秋山弘之 (2016/3)「東アジア産コモチイトゴケ科の分類学的再検討」日本植物分類学会第 15 回富山大会 (富山県)

##### ■学会役員など

日本植物分類学会 学会誌 (和文) 編集委員, 学会賞選考委員会委員長

日本蘚苔類学会 学会誌編集委員

公益財団法人平岡環境科学研究所 理事

京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員

環境省希少野生動植物保存推進員

International Association of Bryologists, Council (2012-2016)

International Union for Conservation of Nature (IUCN), Species Survival Commission (Bryophyte), member (2014-)

##### ■助成を受けた研究

日本学術振興会科学研究費(A) 東南アジア林冠部植物多様性と地理的生態的な群集分化解明のための広域インベントリー (分担者) 550 万円/65 万円

##### ■海外調査

2015.10 台湾 台北市動物園

##### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 蘚苔類 (三田市, 宝塚市, 西宮市, 神戸市, 篠山市, 香美町, 南光町)

2016.1 蘚苔類 (鹿児島県奄美大島・徳之島)

##### ■整理同定担当資料

蘚苔類, 大型菌類。

### <事業推進>

## 1. 生涯学習事業

## ■セミナー

## 館主催セミナー

- ◎秋山弘之, 2015.5 コケ植物をみる1 ～神戸市北区道場～ (全1回, 17名)
- ◎秋山弘之, 2015.5 コケ植物をみる2 ～顕微鏡観察～ (全1回, 11名)
- ◎秋山弘之, 2015.7 夏のキノコかんさつ ～一庫公園～ (全1回, 7名)
- ◎秋山弘之, 2015.10 ハチ北高原秋の自然観察ツアー (全2回, 12名)
- ◎秋山弘之, 2015.10 秋のキノコかんさつ1 ～神戸森林植物園～ (全1回, 15名)
- ◎秋山弘之, 2015.10 秋のキノコかんさつ2 ～有馬富士公園～ (全1回, 12名)
- ◎秋山弘之, 2015.10 「オープンセミナー 葉っぱで遊ぼう」博物館 (全1回, 39名)
- ◎秋山弘之, 2015.10 「オープンセミナー 葉っぱで遊ぼう」博物館 (全1回, 39名)
- ◎秋山弘之, 2015.10 「オープンセミナー 中をのぞいて見よう 野菜と果実」博物館 (全1回, 84名)
- ◎秋山弘之, 2015.8 ひとつはく探検隊「きのこGETだぜ！」(全1回, 23名)
- ◎秋山弘之, 2016.2 「オープンセミナー かたいキノコをさわってみよう」博物館 (全1回, 26名)

## 館外講演

- 2015.11.23 「コケ植物の美と多様性」京都府立植物園
- 2015.5.24 「苔の不思議 お話と鑑賞会」法然院森の教室

## 兵庫県立大学・大学院教育

- 2015.4, 人と自然の共生 (分担)
- 2015.6, 森林多様性特論 (前期全4回集中講義)
- 2015.11.7, アカデミックツーリズム キノコの観察

## ■学校教育支援

## 学校団体対応

- 2015.4.29 宝塚北高校「コケとキノコの美と多様性」40名
- 2015.4.23 兵庫県立大学附属中学校 プロジェクト学習 77名

## 講師派遣

- 2015.10, 「キノコ観察会」, 青垣いきものふれあいの里
- 2015.6, 「梅雨のキノコ観察1」シニア自然大学
- 2015.7, 「梅雨のキノコ観察2」シニア自然大学
- 2015.6, 「コケ植物の美と多様性」川西市セミナー

## ■研修生等の受入

- 2015.09 Luon Thien Tam (ベトナムホーチミン科学大学講師) 蘚類ハシボソゴケ科の分類学的研究

## 2. シンクタンク事業

## ■行政等支援

## 委員会等 (計3件)

- 2015.4ー 環境省絶滅危惧植物(蘚苔類)調査担当委員
- 2015.4ー 環境省希少野生動植物保存推進員

## 高野 温子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和 46 年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 米国植物分類学会, 日本植物学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

主担当：展示マネージャー・担当 館内展示調整、展示計画策定、展示補修、展示備品管理

副担当：共生のひろば

#### 2. 研究開発部門

会計担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究

2. ショウガ科植物の分類学的研究

3. シソ科植物の分類学的研究

##### ■論文・著書

高野温子・高見祐一（2015）兵庫県に産するイワギボウシはオヒガンギボウシである, 兵庫の植物 25:1-4.  
近藤真由美・高野温子・黒崎史平（2015）兵庫県初報告の帰化植物ズングリオヒシバ（イネ科）とその生活形, 兵庫の植物 25: 7-10.

高野温子・黒崎史平・植村修二（2016）ナデシコ科の日本新産帰化植物、ハナイトツメクサ（新称）. 分類 16(1): 59-62.

##### ■その他著作

山内健生・高野温子（2015）アキギリ属を訪花したハナアブ類とツリアブ類の記録, 人と自然, 26:71-74.  
高野温子(2016) ジャングルスクールのスタッフとして. ボルネオジャングル体験スクール 17 年間の記録. P.88.

##### ■ブログへの情報提供

1件

##### ■研究発表

高野温子・西田佐知子(2016) アキノタムラソウとナツノタムラソウの種間交雑と繁殖干渉. 日本植物分類学会第 15 回大会, 富山大学

##### ■学会役員など

日本植物分類学会, 図書幹事 (2015. 1~).  
日本植物分類学会, 植物分類学会の将来の発展と普及のための委員会 委員 (2016.1~)

Acta Phytotaxonomica et Geobotanica レフェリー. 5 件

Annales Botanici Fennici レフェリー. 1 件

Ecology and Evolution レフェリー. 1 件

Journal of Tropical Ecology レフェリー. 1 件

Plant species biology レフェリー. 1 件

分類 レフェリー. 1 件

人と自然 レフェリー. 2 件

##### ■助成を受けた研究

送粉者を共有する単系統群の進化プロセスの解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者 (金額 380 万円/110 万円). ← (平成 27 年度分/総額) ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割. 文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究分担者 (金額 25 万円/154 万円)

##### 2. 資料収集・整理

###### ■資料収集

2015.4 上郡町

2015.5 豊岡市, 奈良県十津川村, 下北山村, 福井県敦賀市, 南越前町, 勝山市, 大野市

2015.7. 福井県勝山市, 大阪府南河内郡河南町

2015.8. 三重県津市, 三重県伊勢市, 三田市, 大阪府南河内郡河南町

2015.9. 豊岡市

###### ■受贈担当資料

小林禧樹植物コレクション 2015 1047 点

丸岡道行植物コレクション 2014 1335 点

中澤博子植物コレクション 2014 123 点

###### ■整理同定担当資料

維管束植物.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎高野温子, 2015.5, 花を大きくしてみると? (全 1 回, 98 名)

◎高野温子, 2015.5, 「神鍋高原植物ハイキング」, 豊岡市, (全 1 回, 11 名)

◎高野温子, 2015.8. 「花を大きくしてみると?」 (全 1 回, 83 名)

◎高野温子, 2015. 8, 「きれいな植物標本をつくろう」, 博物館 (全 2 回, 12 名)

◎高野温子, 2015. 9, 「阿瀬溪谷植物ハイキング」, 豊岡市, (全 1 回, 7 名)

◎高野温子, 2015.10, 「ドングリ拾いに行こう!」, 博物館 (全 1 回, 34 名)

◎高野温子, 2015.10, 「ドングリの木を見分けよう」, 博物館 (全 1 回, 45 名)

###### 館外講演

高野温子, 2015.12, 「日本産サルビア属の分類・系統・生態」, 近畿スゲの会講演, 京都大学 (12 名).

##### ■共催・協力・後援事業

2015, 7-8. 「昆虫展」琴引浜鳴き砂文化館 (展示協力)

##### ■担い手成長支援事業

###### 成果発表

2009.2 共生のひろば展, Scientific Illustration を学ん



で、安江尚子（展示協力）

2009.2 共生のひろば展，自然物由来の日本画顔料～  
生命を描くということ，町田藻映子

（展示協力）

#### ■学校教育支援

トライやるウィーク

2015.5.29. けやき台中学校 2名

2015.11.10-11. 有野中学校 1名、有野北中学校 1名、  
北神戸中学校 1名

#### 学校団体対応

2015.4, 宝塚北高校 DNA 抽出実験 (38名)

2015.5, 三木市高齢者大学 博物館の資料について  
(60名)

2015.7, 浜の宮少年団 浜の宮北隊 クイズ兵庫県の  
植物 (47名)

2015.8, 大阪女学院高校 DNA 抽出実験 (22名)

2015.10, 神戸市立櫛谷小学校 クイズ兵庫県の植物  
(14名)

2015.10, 西脇市教育委員会 英語で展示解説 (20名)

2015.11, 有馬高校ボルネオ視察団 英語で展示解説  
と収蔵庫見学 (9名)

2015.11. 神戸市立東落合小学校 クイズ兵庫県の植  
物

2015.11. 淡路景観園芸学校 展示解説と収蔵庫案内  
(7名)

2016.2. 三田市立けやき台小学校 クイズ兵庫県の植  
物 (153名)

2016.2. 小野市立小野小学校 クイズ兵庫県の植物  
(115名)

2016.2. 神戸市立魚崎小学校 クイズ兵庫県の植物  
(103名)

#### 講師派遣

2015.11. 博物館×クイズ. 武庫が丘ふれあいまつり  
(150名).

#### ■展示

2014.7.19—2014.11.15 収蔵資料展「学んで魅せる標本  
展」(協力者)

2015.6.20—2015.8.2, ミニ企画展「磯田三雄 原画展」  
(担当者).

2015.8.2—2015.8.30. ミニ企画展「藤井千誠 植物画展」  
(担当者)

2015.6.30-2015.8.3. ミニ企画展「栗林慧 写真展」(協  
力者)

2015.2. 研究員の研究展 (分担者)

2015.8. きれいな植物標本を作ろう (責任者)

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 2回, 25名. (兵庫教育大学、  
兵庫県立大学)

##### ■行政等支援

委員会等 (計3件)

2013.10- 生物多様性アドバイザー.

2015.7- 希少野生動植物種保存推進員

2015.11- 神鍋山野草の会 花の編集委員会委員

##### 相談・指導助言

来訪者12件, 14名. 電話・FAX相談5件, メイ  
ル相談30件.

すまはまの会 活動助言

神鍋高原の山野草を愛でる会 活動助言

##### ■学会開催等支援

2016.2. 共生のひろば開催. 290名.

## 太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部 昆虫共生研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 教授.

昭和 34 年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科修士課程修了. 博士 (理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物行動学会, 沖縄生物学会, American Society of Ichthyologists and Herpetologists, Biological Society of Washington, British Herpetological Society, Herpetologists' League, Linnean Society of London, Societas Europaea Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and Reptiles 等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

### 1. 研究開発部門

自然・環境マネジメント研究部 部長

<研究開発>

### 1. 調査研究

#### ■特別課題研究 (個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 東アジアにおけるスッポン類の遺伝的多様性と遺伝地理構造の解明
3. 爬虫類を中心とした四足動物における分子を指標とした系統関係の推定
4. 琉球列島を中心とした日本産爬虫・両生類の自然史
5. わが国における外来種の在来生物相へのインパクトとその防除
6. 博物館の収蔵標本の採集時期・産地記録から推定する, 日本産爬虫・両生類の分布の変遷: 特に東日本における津波の, 低地両生類の分布への影響を中心に
7. プータンの爬虫・両生類相に関する研究

#### ■論文・著書

Rhodin, A.G.J., H. Kaiser, P.P. van Dijk, W. Wüster, M. O'Shea, M. Archer, M. Auliya, L. Boitani, R. Bour, V. Clausnitzer, T. Contreras-MacBeath, B.I. Crother, J.M. Daza, C.A. Driscoll, O. Flores-Villela, J. Frazier, U. Fritz, A. Gardner, C. Gascon, A. Georges, F. Glaw, F.G. Grazziotin, C.P. Groves, G. Haszprunar, P. Havaš, J.M. Hero, M. Hoffmann, M.S. Hoogmoed, B.D. Horne, J.B. Iverson, M. Jäch, C.L. Jenkins, R.K.B. Jenkins, A.R. Kiestler, J.S. Keogh, T.E. Lacher Jr., J.E. Lovich, L. Luiselli, D.L. Mahler, D. Mallon, R. Mast, R.W. McDiarmid, J. Measey, R.A. Mittermeier, S. Molur, V. Mossbrugger, R. Murphy, D. Naish, M. Niekisch, H. Ota, J.F. Parham, M.J. Parr, N.J. Pilcher, R.H. Pine, A.B. Rylands, J.G. Sanderson, J. Savage, W. Schleip, G.J. Scrocchi, H.B. Shaffer, E.N. Smith, R. Sprackland, S.N.

Stuart, H. Vetter, L.J. Vitt, T. Waller, G. Webb, E.O. Wilson, H. Zaher, and S. Thomson. 2015. Comment on Spracklandus Hoser, 2009 (Reptilia, Serpentes, ELAPIDAE): request for confirmation of the availability of the generic name and for the nomenclatural validation of the journal in which it was published. (Case 3601; see BZN 70: 234-237; 71: 30-38, 133-135, 181-182, 252-253) Bulletin of Zoological Nomenclature 72(1): 65-78.

Tominaga, A., M. Matsui, K. Eto, and H. Ota. 2015. Phylogeny and differentiation of wide-ranging Ryukyu Kajika Frog *Buergeria japonica* (Amphibia: Rhacophoridae): Geographic genetic pattern not simply explained by vicariance through strait formation. Zoological Science 32(2): 240-247.

Danaisawadi, P., T. Asami, H. Ota, C. Sutcharit, and S. Panha. 2015. Subtle asymmetries in the snail-eating snake *Pareas carinatus* (Reptilia: Pareatidae). Journal of Ethology 33(2): 154-160.

Srikulnath, K., Y. Uno, C. Nishida, H. Ota, and Y. Matsuda. 2015. Karyotypic reorganization in the Hokou gecko (*Gekko hokouensis*, Gekkonidae): The process of microchromosome disappearance in Gekkota. PLOS ONE 10(8): e0134829.

Takahashi, A., H. Otsuka, and H. Ota. 2015. A new species of the genus *Mauremys* (Testudines: Geoemydidae) from the Upper Pleistocene of Miyakojima Island, Ryukyus Archipelago, Japan. Current Herpetology 32(2): 149-163.

◎Ikeda, T., H. Ota, and M. Matsui. 2016. New fossil anurans from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, western Honshu, Japan. Cretaceous Research 61(1): 108-123.

#### ■その他著作

太田英利・池俊人・倉津 浩丞・本多 正尚. 2015. 奄美諸島, 与論島からのオキナワキノボリトカゲ (有鱗目: アガマ科) の記録. 九州両生爬虫類研究会誌 (4): 6-9.

◎太田英利. 2015. サンショウウオの仲間: 21世紀の現在でも絶えない「新種の発見」の意味するもの. Green Age 2015(10): 42-44.

◎太田英利. タカチホヘビ: 湿った土壌に棲み, ミミズを食べる地味なヘビ. 2016(3): 39-41.

◎太田英利. 2016. サイエンス & スポーツ, ひととはく通信: 新しい時代の化石・骨格研究-生物多様性の保全に教訓 産経新聞. 1月8日・朝刊.

#### ■研究発表

栗田和紀・太田英利・疋田努. 2015. 尖閣諸島産アオスジトカゲの遺伝的・形態的特徴 日本動物分類学会 第51回大会. 広島大学教育学部, 東広島市.

Hidetoshi Ota. 2015. Feral Snakes of Okinawa-Jima, with Special Reference to the Status and Predicted Impact of *Elaphe taeniura* (Squamata: Colubridae). The Fifth International Wildlife Management Congress, Sapporo

Convention Center, Sapporo.

富永篤・松井正文・下地直子・江建平・巫奇勳・江頭幸士郎・戸田守・太田英利・西川完途. 2015. ヒメアマガエルの系統地理. 日本爬虫両棲類学会第53回大会. 東邦大学, 船橋市.

皆藤琢磨・戸田守・太田英利. 2015. 遺伝的, 形態的変異に基づく種ヒャン3亜種の分類の再検討. 日本爬虫両棲類学会第53回大会. 東邦大学, 船橋市.

栗田和紀・太田英利・疋田努. 2015. 尖閣諸島産アオスジトカゲの遺伝的・形態的特徴. 日本爬虫両棲類学会第53回大会. 東邦大学, 船橋市.

栗田隆気・城野哲平・DING Li・NGUYEN Thien Tao・太田英利・戸田守. 2015. タシロヤモリの生物地理学的研究: とくに日本集団の起源について. 日本爬虫両棲類学会第53回大会. 東邦大学, 船橋市.

太田英利. 2015. ブータン南部で観察された爬虫・両生類. 日本爬虫両棲類学会第53回大会. 東邦大学, 船橋市.

#### ■学会役員など

日本爬虫両棲類学会, 英文誌編集幹事, 評議員

沖縄生物学会, 学会誌編集委員

日本生物地理学会, 評議員

Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員

Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員

Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.] )

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員

Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌編集委員

投稿原稿の査読: Biological Journal of the Linnean Society,

Current Herpetology, ZooKeys, Zoological Studies, 生物地理学会報等々の投稿原稿について計21件

#### ■助成を受けた研究

分子生物学的手法によるオキナワキノボリトカゲ外来個体群の原産地の特定. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額10万円/78万円).

琉球列島の後期更新世-近代における陸生脊椎動物の個体群消滅および絶滅に関する研究  
学研究費基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額30万円/182万円)

#### ■海外調査

ブータン王国 (2015.4.10~2015.5.10), 中華民国 (台湾) (2015.10.7~2015.10.11)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-5. トカゲ類, ヘビ類, カエル類

2015.10 スッポン. 沖縄県. 台湾

##### ■整理同定担当資料

ウミガメ剥製 (3点), ワニ剥製 (3点)

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

◎太田英利, 2015.6.26. 一般セミナー「ブータンの爬虫・両生類」, 博物館. (8名)

◎太田英利, 2015.7.4. 一般セミナー「動物の体のつくりと仕組み-両生類」, 博物館. (6名)

◎太田英利. 2015.8.7. 一般セミナー (教職員含む) 「外来種問題の現状対策」, 博物館. (12名)

◎太田英利. 2015.8.20. 特注セミナー (香川県立香川高等学校) 「日本の爬虫類, 両生類」, 博物館 (83名)

◎太田英利. 2015.9.5. 一般セミナー「動物の体のつくりと仕組み-爬虫類」, 博物館 (7名)

◎太田英利. 2015.10.22. 特注セミナー (小学校) 「カエルの指, ヤモリの指」, 博物館. (18名)

##### 館外講演

◎太田英利. 2016.2.20. 伊丹市民生き物マイスター講座「伊丹市内のカメの生息実態調査について一調査を開始するに当たって」. 兵庫県伊丹市, 昆陽池公園ホール, 伊丹市 (32名)

◎太田英利. 2015.9.26. 館外セミナー (川西市生涯学習短期大学, レフネック) 「川西市周辺の両生類の生息と保全」, アステ市民プラザホール, 川西市 (75名)

◎太田英利. 2015.11.14. シンポジウム 沖縄に国立自然史博物館を! ~次世代の博物館像を求めて~. 「是非とも沖縄にあって欲しい "生物多様性の科学" の拠点としての自然史博物館: 一利用者の視点から」, 沖縄県立博物館講堂, 那覇市 (136名)

◎太田英利. 2015.12.12. 伊丹市民生き物マイスター講座「市民参加による伊丹市内のカメの分布に関する実態調査の結果をどう見るか-特に外来種問題の視点から」. 兵庫県伊丹市, 昆陽池公園ホール, 伊丹市 (28名)

◎太田英利. 2016.2.20. 伊丹市民生き物マイスター講座「外来種のカメをはじめとした, われわれのまわりの外来種問題の総括」. 兵庫県伊丹市, 昆陽池公園ホール, 伊丹市 (26名)

◎太田英利. 2016.3.06. 地域自然史と保全研究発表会 シンポジウム 「淡水棲カメ類の種間交雑とその保全生物学的示唆: スッポンの問題を中心に」. 大阪市立自然史博物館講堂, 大阪市 (90名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 環境人間学研究科 共生生物学部門修士課程大学院生1名の指導 (主指導教員として)

兵庫県立大学 環境人間学研究科 社会環境学部門博士後期課程大学院生1名の学位研究指導・審査 (副査として)

タイ, チュラロンコン大学理学研究科生物系, 博士後期課程大学院生1名の指導補助 (副査として)

##### ラジオ・テレビ等出演

2015.6.11, 13:00-17:00 「生きものカミングアウト: ワニの不思議な行動」 (フジテレビ), 解説収録 (6.28放送)

##### ■学校教育支援

出張授業 兵庫県立長田高等学校特色類型 (人文・数

理探求型) 講義「日本の生物相、生物多様性の成立  
ち: 生物地理学的視点から」 2015.6.18, 14:00~15:30  
受講者 2年生 34名

兵庫県立長田高等学校「英語による研究発表コンク  
ール」 2015.7.14, 13:00~17:00 審査委員・コメンテ  
ーター. 参加者 3年生 32名

翔雲館高等学校 「課題研究 (生物分)」 4 課題への  
アドバイス. 2015年11月17日 受講者 2年生 14名

## 2. シンクタンク事業

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 6回, のべ約 22名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 15 件)

1998.4- 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価  
検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6- 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6- 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパ  
ン) 運営委員会

2009.6- 総合地球環境研究所雑誌「SEEDer」編集委  
員会

2007.4- 新石垣空港環境モニタリング委員会

2007.4- 西表島エコロード検討委員会

2006.1- オオヒキガエル防除事業対策会議委員

2009.10- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員

2011.5- アベサンショウウオ保護増殖等検討会

2012.5- 世界自然遺産指定に向けた琉球・奄美諸島  
評価検討会

2012.5- 琉球列島における要注目外来種選定委員会

2012.6- 兵庫県環境審議会鳥獣部会

2013.6- 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

2014.6- 鹿児島県外来種対策検討会委員

2014.7- 伊丹市昆虫館運営協議会委員

2015.11- 神戸市環境影響評価委員会委員

#### 相談・指導助言

来訪者 28 件, 63 名. 電話・FAX 相談 14 件, メール  
相談 51 件.

## 橋本佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

自然・環境評価研究部  
昆虫共生系研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授。

昭和31年大阪府生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了、学術博士、日本昆虫学、熱帯生態学会、日本生態学会、国際社会性昆虫学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. タスクフォース 改修・新館検討タスクフォース  
リーダー

### 2. 研究開発部門

系統分類研究部門 研究シンクタンク担当

### 3. プロジェクト

ひとはくの国際交流プロジェクト

館内展示空間のリノベーションと演示プログラムの  
総合運営

生物多様性創出機構の解明

ひとはくハチ類コレクションプロジェクト

虫の目で見る里山環境プロジェクト

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 膜翅目昆虫（アリ類等）の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生博物学

##### ■論文・著書

Hashimoto Yoshiaki et.al "Pattern of co-occurrence between ant-mimicking jumping spiders and sympatric ants in a Bornean tropical rainforest" RAFFLES BULLETIN OF ZOOLOGY 64: 70-75

◎橋本佳明・遠藤知二 "ニュータウン開発による生息環境の断片化が管住性ハチ類オオフトアオビドロバチに与える影響" Humans and Nature 26: 9-20

Fujio Hyodo, Y. Hashimoto et.al Effects of remnant primary forests on feeding habits of ants in a secondary forest in Sarawak, Malaysia: An isotopic study" Food Webs 6 (2016) 48-54

橋本佳明 "アリ擬態現象から探る熱帯の生物多様性創出・維持機構".日本生態学会誌(受理)

##### ■その他著作

橋本佳明 (2016) Kanak-kanak Hutan ボルネオジャングル体験スクール 17年間の記録 (編集・執筆)

吉村 正志・橋本 佳明・山根 正気 (2015)マダガスカルの自然と昆虫(2):アリとハチ 昆虫と自然 50号 No.9: 27-30

##### ■研究発表

Y.Hashimoto et.al (2015) "Sweep samples of tropical forest

foliage ants: Regional, Forest-type, Stratification differences" 10th ANeT International Conference 2015,(Sri Lanka)

橋本佳明 (2015) "飛ぶか曲げるか-有剣ハチ類の胸部外骨格筋肉系" 日本昆虫学会第75回大会(九州大学)

橋本佳明 (2015) "体の中を覗きたい—昆虫外骨格筋肉系の観察手法と機能形態学のすすめ" 昆虫分類学若手懇談会シンポジウム 日本昆虫学会第75回大会(九州大学)

橋本佳明他(2016) "君は僕に似ている?—画像解析手法を用いたアリ擬態の研究" 小集会 多次元画像ビッグデータを活用した動物学の展開 日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会大会合同大会 (大阪府立大学)

##### ■学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員.

Ecological Research レフェリー等 Asian myrmecology レフェリー

#### 2. 資料収集・整理

##### ■受贈担当資料

羽田ハチ類コレクション(4万点)の寄贈標本受け取り業務等実施

##### ■整理同定担当資料

アリ類とアリ擬態クモ類コレクションの画像撮影・整理同定

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

多様性生物学リサーチ・トレーニング(ひとはくセミナー)2回

アリ・ハチの動く仕組み:昆虫の外骨格と筋肉系の機能形態(ひとはくセミナー)

◎生物系収蔵庫ツアー, 博物館オープン2回(オープンセミナー)

◎クワガタムシの標本を作ろう(オープンセミナー)

###### 館外講演

京大大学生態学研究センター・シリーズ公開講演会第6回「化ける!まねる!?熱帯のアリの奇妙な仲間たち~ランビルからの研究報告」 「鏡の国のアリ擬態グモ-擬態現象から読み解く熱帯雨林の生物多様性」(大学コンソーシアム京都 キャンパスプラザ京都)

ボルネオジャングル体験スクール卒業生のつどいスペシャル (県民開館)

###### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 共生博物学 (分担)

##### ■キャラバンおよび地域研究員養成事業

共生のひろば等の事業実施

##### ■連携事業

バリフラワーショー「おもしろ昆虫・植物展」, 兵庫

県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館  
ラン展, 兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館

■学校教育支援

兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習2年生  
加古川東高校学校団体対応特注セミナー  
加西市環境課学校団体対応特注セミナー  
三田市立狭間小学校学校団体対応特注セミナー  
高知県立高知小津高等学校(SSH) 学校団体対応特注  
セミナー

■研修生等の受入

兵庫県立大学人間環境学部卒論研究「画像認識技術に  
よるアリ行動擬態類似の計測」の指導

■展示

フェアブルの故郷からのメッセージ兵庫県とフラ  
ンスアベロン県国際交流活動報告展開催 責任者

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫公開6回.

■行政等支援

委員会等(計2件)

国際土壤動物学会議国内委員(ICSZ&ICA)  
National Geographic Society 研究助成金審査員

相談・指導助言

フランス国アベロン県国際交流活動(フランス国訪  
問・会議)

博物館視察対応1回

電話相談6件, メール相談5件対応等

## 山内 健生 YAMAUCHI, Takeo

自然・環境評価研究部

昆虫共生研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授.

昭和 51 年広島県生. 九州大学大学院比較社会文化学府  
博士後期課程単位取得満期退学. 博士 (学術). 日本衛  
生動物学会, 日本昆虫学会, 日本昆虫分類学会, 日本ダ  
ニ学会, 都市有害生物管理学会, 日本ペストロジー学会,  
日本蛾類学会, 日本甲虫学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース 資料収集システムタスクフォース

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 感染症媒介動物の生態・分類に関する研究
2. 海産等脚目甲殻類の分類学的研究
3. チョウ目昆虫の分類学的研究
4. 博物学史に関する研究

##### ■論文・著書

末吉昌宏・山内健生 (2015) 富山県のミバエ科. まく  
なぎ, 26: 39-50.

Hornok, S., Estrada-Peña, A., Kontschán, J., Plantard, O.,  
Kunz, B., Mihalca, A. D., Thabab, A., Tomanović, S.,  
Burazerović, J., Takács, N., Görföl, T., Estók, P., Tu, V. T.,  
Szöke, K., Fernández de Mera, I. G., de la Fuente, J.,  
Takahashi, M., Yamauchi, T. and Takano, A. (2015) High  
degree of mitochondrial gene heterogeneity in the bat tick  
species *Ixodes vespertilionis*, *I. ariadnae* and *I. simplex*  
from Eurasia. *Parasites & Vectors*, 8: 457.

Takahashi, N. and Yamauchi, T. (2015) Records of  
*Malthodes* species (Coleoptera, Cantharidae,  
Malthininae) from Yaku Island, Southwest Japan. *Elytra*  
(New Series), 5(2): 339-342.

馬場友希, 須黒達巳, 山内健生 (2015) 屋久島におけ  
るヤマトジャノメグモの国内 47 年ぶりの記録.  
*Fauna Ryukyuna*, 26: 23-26.

山内健生・小松謙之・仲村 昇 (2015) キタトリシラ  
ミバエの飼育. *都市有害生物管理*, 5(2): 73-74.

◎山内健生・高野温子 (2015) 本州においてアキギリ  
属植物を訪花したツリアブ類とハナアブ類の記録.  
*人と自然*, 26: 71-74.

山内健生・高野 愛・姉崎智子 (2016) 群馬県のア  
ライグマとツキノワグマから採取されたノミ類. 群馬  
県立自然史博物館研究報告, 20: 181-182.

◎山内健生 (2016) 第 2 章 病気を起こすダニ① (マダ  
ニ) 2.1 マダニとは, pp. 26-35. *ダニのはなし—人間  
との関わり—*. 島野智之・高久 元(編). viii + 180 pp.  
朝倉書店, 東京.

### ■その他著作

山内健生・渡辺 護 (2015) 石川県白山市尾添におい  
てライトトラップで採集されたアブ科. *はなあぶ*,  
(40): 7-8.

山内健生 (2015) 新著紹介 自然史学会連合 監修  
理科好きな子に育つふしぎのお話 365. *衛生動物*,  
66(3): 139.

山内健生 (2015) マダニ図説作成裏話. *APEX CLUB*,  
40: 2.

◎上村 清・小林 貞・青木淳一・平林公男・山内健  
生 (2016) 佐々学が新種記載した動物目録. pp.  
149-198. *佐々学先生と私・史料集*. 229pp. 山内健生

(編). 佐々学生誕 100 年記念事業実行委員会, 下野.

山内健生 (2016) 編集後記 —お会いしたかった佐々  
先生—. p. 229. *佐々学先生と私・史料集*. 229pp. 山  
内健生 (編). 佐々学生誕 100 年記念事業実行委員会,  
下野.

◎産経新聞 (兵庫) 2016.3.11 ひとつはく通信 マダ  
ニ媒介感染症.

### ■研究発表

山内健生 (2015) マダニ類を題材とした博物館展示・  
実習の試み. 都市有害生物管理学会第 36 回大会,  
東京農業大学世田谷キャンパス, 東京.

伴 光哲・山内健生 (2015) 屋久島の原生的照葉樹林  
とスギ人工林におけるナガカメムシ相. 日本昆虫学  
会第 75 回大会, 九州大学箱崎キャンパス, 福岡市.

山内健生 (2015) 日本産魚類に寄生するウオノエ科等  
脚類について. 日本甲殻類学会第 53 回大会, 東京  
海洋大学品川キャンパス, 東京.

齋藤暢宏・森滝丈也・山内健生 (2015) トリカジカ  
から得られたウオノエ科等脚類. 日本甲殻類学会第 53  
回大会, 東京海洋大学品川キャンパス, 東京.

山内健生・中谷友美 (2015) 富山県におけるマダニ人  
体刺症の追加, 特にタカサゴキララマダニによる 2  
症例について. 第 70 回日本衛生動物学会西日本支  
部大会, ピアザ淡海, 大津市.

菅野格朗・山内健生・佐々木雄介 (2015) 兵庫県で見  
つかったマダニ類の寄生蜂の報告. 第 70 回日本衛  
生動物学会西日本支部大会, ピアザ淡海, 大津市.

沢辺京子, 津田良夫, 前川芳秀, 葛西真治, 皆川恵子,  
数間 享, 山内健生, 芦田顕彦, 兼信定夫 (2015) 環  
境快適化を目指した媒介蚊対策への取り組み. 第 67  
回日本衛生動物学会東日本支部大会, TKP 田町カン  
ファレンスセンター, 東京都港区.

山内健生・比嘉由紀子・Arlene Garcia Bertuso・沢辺京  
子 (2016) フィリピンのルソン島とミンドロ島にお  
ける家畜寄生マダニの調査. 都市有害生物管理学会  
第 37 回大会, 慶應義塾大学三田キャンパス, 東京  
都港区.

藤田龍介・江尻寛子・小林大介・伊澤晴彦・加藤大智・  
三條場千寿・山内健生・沢辺京子 (2016) 吸血性節  
足動物保有ウイルス及び培養細胞持続感染ウイル  
スの NGS 解析. 平成 28 年度蚕糸・昆虫機能利用学

術講演会, 京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス, 京都市.

## 6) 学会役員など

日本衛生動物学会, 常任幹事 (学会誌編集長), 編集委員, 情報委員.

日本衛生動物学会西日本支部, 幹事.

都市有害生物管理学会, 評議員, 編集委員.

日本昆虫分類学会, 評議員.

投稿原稿の査読: Entomological Science, Marine

Biodiversity, Medical Entomology and Zoology, 自然環境科学研究, 四国自然史科学研究.

## ■助成を受けた研究

形態と遺伝子に基づく魚類寄生虫ウオノエ科の分類と幼生期形態の解明. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (若手研究(B)). 代表者 (2015年度 169 万円/総額 320 万円)

東南アジアにおける吸血節足動物媒介性ウイルスの網羅的探索とリスクマップ作製. 文部科学省科学研究費基盤研究(B)(海外学術調査). 分担者 (2015年度 78 万円/総額 1,183 万円)

新興・再興感染症を媒介する節足動物の対策に関する研究. 日本医療研究開発機構研究費 (新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業). 分担者 (2015年度 150 万円/総額 840 万円)

兵庫県但馬沖の中層・深海域における生物多様性の解明と地域活性化の取り組み. 平成 26 年度公立大学法人兵庫県立大学特別研究助成金. 分担者 (2015年度 20 万円)

## ■海外調査

2015.4, フィリピン・ルソン島とミンドロ島

2015.8, 台湾・台北

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2015.4-10, マダニ類. 豊岡市, 松山市.

2015.7-9, 蚊類. 岡山市.

### ■受贈担当資料

2015.3, 昆虫類 (羽田義任氏コレクション). 5,500 点.

### ■整理同定担当資料

昆虫類 (チョウ目, ノミ目, コウチュウ目, アミメカゲロウ目, カメムシ目, シラミ目), 甲殻類 (等脚目), ダニ類 (マダニ目).

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎山内健生, 2015.5, ひとつはく探検隊「いきものミッケ!」, 博物館. (31 名)

◎山内健生, 2015.5, オープンセミナー「甲殻類標本をスケッチしよう」, 博物館. (37 名)

◎山内健生, 2014.5, 特注セミナー「昆ワクワク昆虫ワールド」, 博物館. (54 名)

◎山内健生, 2015.6, オープンセミナー「甲殻類標本

をスケッチしよう」, 博物館. (22 名)

◎山内健生, 2015.7, 一般セミナー「小型昆虫標本作製」, 博物館. (5 名)

◎山内健生, 2015.8, オープンセミナー「昆虫標本をスケッチしよう」, 博物館. (56 名)

◎山内健生, 2015.8, 一般セミナー「虫を見分ける」, 博物館. (4 名)

◎山内健生, 2015.8, 一般セミナー「昆虫の解剖」, 博物館. (5 名)

◎山内健生, 2015.8, オープンセミナー「昆虫標本をスケッチしよう」, 博物館. (35 名)

◎山内健生, 2015.11, オープンセミナー「クワガタムシの標本をつくろう!」, 博物館. (72 名)

◎山内健生, 2015.11, 一般セミナー「ダニの観察」, 博物館. (8 名)

◎山内健生, 2015.12, 一般セミナー「土壌動物の観察」, 博物館. (12 名)

#### 館外講演

◎山内健生, 2015.5, 「マダニの生態を探る〜知っておきたいマダニの話〜」, 森のセミナー, 姫路市自然観察の森 (18 名)

◎山内健生, 2015.6, 「知っておきたいマダニの話」, マダニの勉強会, 山と畑のまるごとえん (19 名)

◎山内健生, 2015.6, 「マダニ等から身を守るために」, マダニから身を守るための講演会, 兵庫県立但馬長寿の郷 (92 名)

◎山内健生, 2015.7, 「病気を媒介する吸血鬼—マダニ—」, 第 11 回地球社会統合科学公開セミナー「外来種や危険生物とどう向き合うか〜伊都キャンパスに潜む外来生物や危険生物〜」, 九州大学伊都キャンパス (37 名)

◎山内健生, 2015.7, 「感染症媒介動物としてのマダニの生態と対策について」, 第 21 回神戸港衛生担当者会議, 神戸中央港湾労働者福祉センター (78 名)

◎山内健生, 2015.11, 「知っておきたいマダニのはなし」, 伊丹市昆虫館開館 25 周年記念企画 むしむしトークショー『ぼくらはみんな生きている』, 伊丹市昆虫館 (約 80 名)

◎山内健生, 2016.3, 「マダニの生態及び調査方法について」, 平成 27 年度環境衛生実務研修カリキュラム, 東京都健康安全研究センター本館 (50 名)

#### テレビ・ラジオ等出演

2015.6, 「マダニから身を守るための講演会」, NHK ラジオ第一「NHK ジャーナル」

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2014.5, 三田市立けやき台中学校 (2 名)

##### 講師派遣

2015.8, 第 23 回ミニ企画展「昆虫博士と虫さがし」, 講師, 豊岡市立歴史博物館 32 名

2015.8, コスモスセミナー「自然観察教室〜生まれ生きもの好きな子どもたち〜」, 講師, 兵庫県立奥猪名健康の郷 22 名



- 2015.5, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2015.6, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2015.7, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2015.9, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2015.10, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2015.11, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2016.1, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名
- 2016.2, 「フェロモントラップを用いたノシメマダラメイガの調査」, 調査指導, 兵庫県立大学附属中学校2年生5名

#### ■展示

- 2015.5.~7, トピックス展「兵庫県の吸血マダニ」. 担当者
- 2016.2~4, ひとはく研究員展2016「ひとはく研究の今」, 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

###### 委員会等 (計1件)

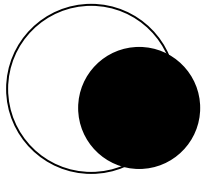
- 2015.12, 兵庫県感染症対策専門委員会アドバイザー (兵庫県)

###### 相談・指導助言

- 来訪者12件, 12名. 電話・FAX相談12件, メール相談3件.

###### 学会開催等支援

- 2016.2~2016.3.29 日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会大会 合同大会運営委員会 総務 (大阪府立大学にて開催)



# 個人別成果報告に関する資料

No. 4

●自然・環境マネジメント研究部 流域生態研究グループ/  
動物共生研究グループ

## 高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部  
流域生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
教授.

昭和 46 年北海道生. 北海道大学大学院水産学研究科博士  
後期課程単位取得退学. 博士 (水産学). アメリカ魚類  
爬虫類学会, 日本魚類学会, 日本動物分類学会, 日本  
進化学会, 日本水産学会, 日本生態学会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

### 1. 研究開発部門

自然・環境マネジメント研究部 部長

<研究開発>

### 1. 調査研究

#### ■特別課題研究 (個人研究)

1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の  
系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内色彩多  
型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ  
進化に関する生態学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分  
類学的研究

#### ■論文・著書

高橋鉄美 (2015) 南米・ティティカカ湖の巨大カダヤ  
シ. 井田 齋・松浦啓一 (監修), 「小学館の図鑑  
NEO 魚 [新版]」, 87, 小学館.

高橋鉄美 (2015) アフリカ・タンガニカ湖の多様な  
カワスズメ. 井田 齋・松浦啓一 (監修), 「小学館  
の図鑑 NEO 魚 [新版]」, 128, 小学館.

Takahashi, T., Moreno, E. (2015) ARAD-based  
phylogenetics for *Orestias* fishes from Lake Titicaca.  
*Molecular Phylogenetics and Evolution* 93, 307-317.

#### ■その他著作

高橋鉄美 (2015) 新入館員自己紹介, ハーモニ-89 号.

高橋鉄美 (2015) 変わった生態の魚が息を アフリ  
カ・タンガニカ湖. ひとくはく通信, 産経新聞 (8  
月 27 日).

#### ■研究発表

田中宏和・Joachim Frommen・高橋鉄美・幸田正典 (2015)  
共同繁殖するシクリッドでは捕食圧が子の分散を  
制限する. 日本生態学会近畿地区会, 大阪府立大学,  
大阪市.

#### ■助成を受けた研究

シクリッドにおけるオス集団内色彩二型の進化に関  
する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 代表  
者 (2015 年度 300 万円/総額 1399 万円)

タンガニカ湖における保全施策の視察. 兵庫県立大  
学海外渡航費 (海外研究 (自然研)). 代表者 (2015  
年度 34 万円/総額 34 万円)

脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚  
類の社会構造と行動基盤の解明. 文部科学省科学研  
究費基盤研究(B). 分担者 (2015 年度 10 万円/総額  
50 万円)

#### ■学会役員など

*Hydrobiologia* 誌, ゲストエディター

人と自然, 編集委員

査読: *Ichthyological Research*, *Biological Journal of the  
Linnean Society*, *Ecological Research* の投稿原稿につ  
いて計 4 件

#### ■海外調査

2015.8-12, ザンビア・ムプルング市

#### ■賞罰

生態学会近畿地区大会 奨励賞受賞 (発表者 4 人中 3  
人目)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.8-12, 魚類. ザンビア・ムプルング市近郊.

##### ■整理同定担当資料

魚類 (シクリッド科).

<事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

高橋鉄美, 2015.4.23, ガイダンスキャンプ「私がこれ  
まで行ってきたこと ~タンガニカ湖の魚類を  
使った研究~, 博物館. (80 名)

高橋鉄美, 2015.6.18, 特注セミナー「水辺の生き物の  
暮らし ~外来生物問題を中心にこ~, 博物館. (95  
名)

高橋鉄美, 2015.7.20, オープンセミナー「魚の中って  
どうなってるの?」, 博物館. (3 回, 54 名)

高橋鉄美, 2015.8.13, 特別セミナー「タンガニカ湖  
の魚類の魅力」, 相生市立図書館. (20 名)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.5.28, 三田市狭間中学校. 2 名

##### 講師派遣

2015.5.18, 「メダカ・ザリガニの飼育方法」, 篠山市小

学校教育研究部会理科研究部会

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 相談・指導助言

来訪者4件, 9名. 電話・FAX相談5件, メール相談  
3件.

## 三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

自然・環境マネジメント研究所

流域生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態部門 講師.

昭和 45 年京都府生. 京都大学大学院理学研究科修士課程修了.

日本生態学会, 日本陸水学会, アメリカベントス学会, 国際保全生物学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. タスクフォース 改修・新館タスクフォース

館内の展示改修プランの作成、実践、企画調整

#### 2. 研究開発部門

会計担当

#### 3. プロジェクト

ミュージアムボックスを中心としたひとはくサロンの運用. 代表者

情報システム更新による館内事業の推進. 代表者

生態系研究部(流域生態および動物共生)の部門研究. 分担者

液浸収蔵庫および生物系収蔵(脊椎動物・昆虫)の整備. 代表者

館内展示空間のリノベーションと演示プログラムの総合運営. 分担者

生物系収蔵(昆虫)の整備. 分担者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発. 分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

共生のひろば運営. 主担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 河川生態系における生態系機能と生息地評価に関する研究

2. 自然環境情報の活用と整備に関する研究

3. 樹脂を活用した展示物の作製技法に関する研究

##### ■論文・著書

◎Natsumeda T., N Takamura, M Nakagawa, Y Kadono, T Tanaka, H Mitsuhashi(2015) Environmental and biotic characteristics to discriminate farm ponds with and without exotic largemouth bass and bluegill in western Japan. *Limnology* 16,139-148

◎Osawaa T., K Kohyamaa, H Mitsuhashi(2016) Trade-off relationship between modern agriculture and biodiversity: Heavy consolidation work has a long-term negative impact on plantspecies diversity. *Land Use Policy* 54, 78-84

◎Osawaa T., K Kohyamaa, H Mitsuhashi(2016) Multiple factors drive regional agricultural abandonment. *Science of the Total Environment* 542, 478-483

##### ■その他著作

三橋弘宗(2015) 収蔵資料展 学んで魅せる標本展 「本物」を保存し、活用する技術の多様性. ひとはく通信(ハーモニー) 89号, 三田市.

##### ■ブログへの情報提供

10件

##### ■研究発表

後藤勝洋・和田彰・三橋弘宗・原田守啓・林博徳(2015) できることからはじめよう 水辺の小さな自然再生. 応用生態工学会第19回大会, 日本大学工学部, 郡山市.

三橋弘宗(2015) 小さな自然再生が中小河川を救う! IV. 応用生態工学会第19回大会, 日本大学工学部, 郡山市.

三橋弘宗(2015年) 自然の浄化機能を活かした水質浄化技術. 応用生態工学会第19回郡山大会, 日本大学工学部, 郡山市.

渡辺昌造・三橋弘宗(2016) 携帯型トビケラの環境応答-溶存酸素濃度による呼吸行動と酸素利用速度の変化. 日本陸水学会近畿支部会第27回研究発表会, 兵庫県立大学新在家キャンパス, 姫路市.

Watanabe S., H Mitsuhashi(2015) Respiratory device or not? -comparison of respiratory characteristics between with and without case of caddisfly larvae. 15th International Symposium on Trichoptera, Rutgers University, New Jersey(USA).

三橋弘宗(2015) コウノトリの潜在的な生息可能域を地図化する. コウノトリ保全フォーラム(コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル事務局), 東京都美術館, 上野(東京都)

##### ■学会役員など

日本生態学会, 編集委員.

日本生態学会, 生態系管理専門委員会, 委員.

日本生態学会近畿地区会, 地区委員.

##### ■助成を受けた研究

アダプティブ・マネジメントによるコウノトリ野生復帰の研究と実行. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者(2015年度200万円/総額300万円)

鉱質土壌湿原の成立条件と生物群集の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者(2015年度598万円/総額55万円)

生物のからだの仕組みを自習できる複合メディア型ボックスの開発. 全国科学博物館振興財団. 主担当(2015年度42万円)

##### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-, 河川の底生動物. 三田市, 加古川市, 村岡町, 神戸市, 上郡町.

2016.3, 国土交通省豊岡河川国道事務所・円山川水系河川水辺の国政調査標本, 豊岡市.

2016.3, 兵庫県県土整備部兵庫の川自然環境調査資料(加古川水系の魚類・底生動物). 加古川市など.

##### ■整理同定担当資料

底生動物(昆虫,その他無脊椎動物)、魚類、両生類。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

三橋弘宗, 2015, オープンセミナー「水生昆虫を顕微鏡で観察しよう」, 博物館(45名)

三橋弘宗, 2015, オープンセミナー「企画展「学んで魅せる標本展」ツアー」, 博物館(3回・30名)

三橋弘宗, 2015, オープンセミナー「立体魚拓をつくらう」, 博物館(114名)

三橋弘宗, 2015, オープンセミナー「オープンセミナー公開講座「自然史標本を魅せる多様なアプローチ」」, 博物館(106名)

三橋弘宗, 2015, オープンセミナー「立体魚拓をつくらう!」, 博物館(27名)

三橋弘宗, 2015, オープンセミナー「10億ピクセルのパノラマ写真を撮影する!」, 博物館(45名)

三橋弘宗, 2015, 一般セミナー「D04 生態学基礎講座」, 博物館(3回・29名)

三橋弘宗・NPO 法人野生生物を調査研究する会, 2015, 一般セミナー「G03 授業に使える! 川の水生昆虫調べ」, 博物館(16名)

三橋弘宗, 2015, 一般セミナー「F07 プラスティック封入標本をつくらう」, 博物館(35名)

三橋弘宗, 2015, 一般セミナー「D03 春の川は水生昆虫だらけ: 生田川編」, 神戸市北区(26名)

三橋弘宗, 2015, 特注セミナー「コウノトリについて」, 博物館(62名)

三橋弘宗, 2015, 特注セミナー「身近ないきもの」, 博物館(8名)

三橋弘宗, 2015, 特注セミナー「水辺の生き物とその暮らし」, 博物館(161名)

和田年史・三橋弘宗, 2015, 特注セミナー「身近な生きもの」, 博物館(95名)

三橋弘宗, 2015, 特注セミナー「水辺のいきものとその暮らし」, 博物館(71名)

三橋弘宗, 2015, 特注セミナー「封入標本の作り方」, 博物館(15名)

##### 館外講演

三橋弘宗, 2015.5, 小さな自然再生のすすめ, (一社) 自然環境共生技術協会, 日本消防会館(140名)

三橋弘宗, 2015.5, 湾を自動で抽出する方法, E S R I コミュニティーフォーラム生物多様性セッション, 東京ミッドタウン(90名)

三橋弘宗, 2015.6, GIS and Remote Sensing utilized for Biodiversity Information System and Participatory Approach toward Biodiversity Conservation Actions, JICA, 兵庫県立人と自然の博物館(15名)

三橋弘宗, 2015.7, 河原探検(水生昆虫観察会), 丹波市, 丹波市青垣町(70名)

三橋弘宗, 2015.7, 芦屋川探検隊, NPO法人さんびい

す, 芦屋市芦屋川(60名)

三橋弘宗, 2015.8, 水生生物の観察, 財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会, 猪名川町(45名)

三橋弘宗, 2015.8, 夏の水温一斉調査の実施, 千種川圏域ネットワーク, 千種町・佐用町・上郡町・赤穂市(35名)

三橋弘宗, 2015.8, 水辺の生き物とその暮らし, 相生市キャラバン事業オープンセミナー, 相生市図書館(24名)

三橋弘宗, 2015.8, 夏の水生生物観察会, 加東市環境課, 東条川(3名)

三橋弘宗, 2015.8, 丹波の自然について, 丹波市観光協会, たんば黎明館(70名)

三橋弘宗, 2015.9, 水辺の小さな自然再生 in 豊田市矢作川, 日本河川・流域再生ネットワーク, 豊田市矢作川研究所(50名)

三橋弘宗, 2015.10, 武庫川講座「生物多様性からシンボルフィッシュアユ邇上まで」, 武庫川づくりと流域連携を進める会, さらら仁川(40名)

三橋弘宗, 2015.10, 自然史からグリーンインフラを考える, 応用生態工学会・ミュージアム連携ワークショップ, 大阪市立自然史博物館(50名)

三橋弘宗, 2015.10, プラスティネーション作成実習, 須磨水族館, 須磨水族館(8名)

三橋弘宗, 2015.10, アユの産卵場づくり, 阪神北県民局, 西宮市武庫川(64名)

三橋弘宗, 2015.10, 武庫川におけるアユの生息に必要なこと, 武庫川市民学会, 神戸女学院大学(42名)

三橋弘宗, 2015.11, 水辺の小さな自然再生 in 長浜市高時川, 日本河川・流域再生ネットワーク, 長浜市役所(38名)

三橋弘宗, 2015.11, 封入標本づくりの方法, 栃木県立博物館特別講座, 栃木県立博物館(40名)

三橋弘宗, 2015.11, 生物多様性地域戦略のつかい方, 岐阜市生物多様性シンポジウム, ぎふメディアコスモス(110名)

三橋弘宗, 2015.11, 薬用植物の封入標本づくり, 京都薬科大学特別講座, 京都薬科大学(35名)

三橋弘宗, 2015.12, 薬用植物の封入標本づくり, 京都薬科大学特別講座, 京都薬科大学(27名)

三橋弘宗, 2015.12, テクノロジーが切り拓く生物多様性の未来(コーディネーターおよび司会), 生物多様性協働フォーラム, 大阪科学技術館(140名)

三橋弘宗, 2015.12, 豊岡市行政職員向けセミナー「生息地評価と自然再生」, 豊岡市, 豊岡市役所庁舎(26名)

三橋弘宗, 2016.1, 自然の記録を残す人を作る ~ プラスティネーション標本作製講座 ~, 高知大学公開講座, 高知大学朝倉キャンパス(35名)

三橋弘宗, 2016.1, 生物多様性の保全と自然史博物館, 甲南大学博学プロジェクト, 甲南大学(70名)

三橋弘宗, 2016.1, 環境影響評価に関する技術的な動向(自然環境), 環境省環境影響評価研修, 神奈川県

民ホール (95 名)

三橋弘宗, 2016.2, 沖ノ池の自然環境と外来種が在来種に与える影響について, 芦屋市公開講座, 芦屋市市民会館(49 名)

三橋弘宗, 2016.2, 博物館のリニューアルワークショップ (コーディネートおよび司会), 西日本自然史系博物館ネットワーク, 三重県立総合博物館(21 名)

三橋弘宗, 2016.2, 円山川水系の環境に関する課題, コウノトリ湿地ネット, はちごろうの戸島湿地 (8 名)

三橋弘宗, 2016.2, 交流会の総評と解説, 丹波県民局源流の郷交流会, 柏原住民センター(36 名)

三橋弘宗, 2016.2, 北摂里山キャンペーン『冬のかいほり大作戦』, 有馬富士公園公開講座, 有馬富士公園(42 名)

三橋弘宗, 2016.3, 緑の地図化 市民協働型の社会共通資本整備に向けて, 緑の技法シンポジウム, 明治大 (80 名)

#### 非常勤講師

2015.1, 「自然環境をあつかう実務とキャリア・プランニング」, 横浜国立大学.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.7, 「御影高校子どもキノコ観察会」, 神戸市立六甲山再度公園, 神戸市. 分担者・展示作成・セミナー担当

2015.8, 「身近な海の生き物展」, 相生市立図書館, 相生市. 分担者・展示作成・セミナー担当

#### ■共催・協力・後援事業

2015.6, ENEOS わくわく生き物学校, 兵庫県立コウノトリの郷公園・田結湿地, 豊岡市, 共催/主担当

2015.6, 沖ノ池緑地 学習会, 芦屋市岩園町地内 沖ノ池緑地, 芦屋市都市建設部公園緑地課, 共催/主担当

2015.7, 南の島の夏物語-「地球の不思議にであったキャプテンクックの航海記」, 淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物館, 兵庫県立淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物館. 共催/分担当

2015.8, コスモスセミナー自然観察教室, 兵庫県立奥猪名健康の郷, 国際花と緑の博覧会. 共催/分担当

2015.9, 六甲山のキノコ展 2015, 神戸市立森林植物園, 県立御影高等学校. 共催/分担当

2015.10, 第1回ミュージアム連携ワークショップ in 大阪, 大阪市立自然史博物館, 応用生態工学会 大阪, 共催/主担当

2015.11, 生協祭の中の食育ブースで魚クイズ, 明石市立産業交流センター, 生活クラブ 生協都市生活, 共催/主担当

2015.11, 昆虫館ふれあいデー, 橿原市昆虫館, 橿原市昆虫館, 共催/主担当

2016.2, 六甲山のキノコ展 2015, 御影クラッセ 4F コースプラザ KOBE EAST, 兵庫県立御影高等学校, 共催/主担当

2016.2, 六甲山のキノコ展 2016, 兵庫県立人と自然の博物館, 兵庫県立御影高等学校, 共催/主担当

#### ■担い手育成支援事業

##### 連携グループ・地域研究員

水辺のフィールドミュージアム研究会, 主担当 (協働); NPO 里山レンジャー, 主担当 (協働); アピス同好会, 主担当 (協働); 丹波地域のホトケドジョウを守る会, 主担当 (協働); 野生生物を調査研究する会, 主担当 (協働); いきものずかん, 副担当 (協働); 谷本卓弥, 主担当 (協働); 溝田浩美, 副担当 (協働); 森本静子, 主担当 (協働); 河田 航路, 主担当 (協働); 脇坂 英弥, 副担当 (協働); 渡辺 昌造, 主担当 (協働); 丹羽 信彰, 主担当 (協働); 青山 茂, 副担当 (協働); 中村 清美, 主担当 (協働)

##### 成果発表

2016.2, 共生のひろば「ふるさとの海、相生湾 ～風味を感じて～」, あいおい子ども里海クラブ. 指導

2016.2, 共生のひろば「市民活動 10 年の振り返りと後継者育成への挑戦」, NPO 法人さんびいす. 協働

2016.2, 共生のひろば「コウノトリが息できる環境づくり」, コウノトリ湿地ネット・コウノトリ市民研究所. 指導・協働

2016.2, 共生のひろば「企画展示 in 有馬富士公園」, 里山レンジャー. 協働

2016.2, 共生のひろば「超巨大! イヌワシの巣」, NPO 法人人と自然の会. 協働

2016.2, 共生のひろば「イワシ三種・樹脂で作る花の装飾品」, NPO 法人人と自然の会. 協働・指導

2016.2, 共生のひろば「オオカクツツトビケラはなぜ陸上で産卵するか?」, 渡辺昌造. 指導

2016.2, 共生のひろば「瀬戸内海で出会った小さなクジラの仲間-スマスイのスナメリ調査 -」, 中村清美. 指導

2015.10, 15th International Symposium on Trichoptera 「Respiratory device or not? -comparison of respiratory characteristics between with and without case of caddisfly larvae」. 渡辺昌造. 指導・共同研究

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.6, 三田市狭間中学校. 3 名

##### 学校団体対応

2015.5, 「自然史標本の展示と収蔵について」, 県立御影高等学校 (全学年), (15 名)

2016.3, 「地理情報システムを用いた環境解析実習」, 岐阜県立岐阜高校 (全学年), (7 名)

2016.3, 「リサイクル資材に関する技術」, 県立有馬高校 (教員), (1 名)

2016.3, 「水質浄化に関する技術」, 県立篠山東雲高校 (教員), (1 名)

##### 講師派遣

2015.6, 「干潟の野外体験授業」, 芦屋市立打出浜小学校 3 年生, (95 名)

2015.6, 「川の観察会」, 加東市立鴨川小学校 5 年生, (13 名)

- 2015.7, 「ビオトープ池の観察」,加東市立三草小学校 4 年生, (40 名)
- 2015.7, 「川の生き物観察会」,小野市立小野小学校 4 年生, (74 名)
- 2015.7, 「河川の生物多様性」,西宮今津高校 2 年生, (0 名)
- 2015.8, 「触れる標本づく実習」,県立篠山産業高校丹南分校 3 年生, (13 名)
- 2015.9, 「微生物実験」,加東市立鴨川小学校高学年, (13 名)
- 2015.9, 「封入標本づくり実習」,芦屋市立打出浜小学校 3 年生, (95 名)
- 2015.9, 「生き物が済みやすい場所を見つけよう」,加東市立西在田小学校 5 年生, (43 名)
- 2015.9, 「触れる標本づく実習」,県立篠山産業高校丹南分校 3 年生, (10 名)
- 2015.11, 「総合学習に関する指導」,県立御影高校講義 2 年生, (94 名)
- 2015.12, 「総合学習に関する指導」,県立御影高校講義 2 年生, (11 名)
- 2016.1, 「総合学習に関する指導」,県立御影高校講義 2 年生, (11 名)
- 2016.1, 「川の生き物を調べる」,加東市立東条東小学校授業 4 年生, (27 名)
- 2016.2, 「身近な水辺の環境について」,小野市立市場小学校授業 5 年生, (48 名)
- 2016.2, 「川にすむ生き物を探そう」,加東市立鴨川小学校授業高学年, (10 名)
- 2016.2, 「水生生物について学ぶ」,加東市立東条東小学校 4 年生, (27 名)
- 2016.3, 「封入標本づくり」,加東市立東条東小学校 4 年生, (27 名)
- 2016.3, 「冬の川で水生昆虫を探そう」,加東市立鴨川小学校高学年, (9 名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

- 2015.8, 岡山理科大学,高知大学,日本大学,南九州大学,神戸芸術工科大学,山口県立大学 学生各 1 名づつ (計 6 名).

#### ■展示

- 2015.5, 武庫川スケッチ展, 主担当 (武庫川がっこう主催)
- 2015.7- 11, 収蔵コレクション展「学んで魅せる標本展」, 責任者
- 2015.2- 4, ひとはく研究員展「ひとはくの研究の今」, 分担者
- 2015.4- 6, 六甲山のキノコ展 2015, 主担当 (御影高校との共催)
- 2016.2- 3, 六甲山のキノコ展 2016 主担当 (御影高校との共催)

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「長尾山埋め立て処分地浸出水自然浄化システムに

係る基礎実験業務」. 神戸市環境局. 主担当 (280 万円)

「自然環境調査に係る資料整理業務 (分任)」. 兵庫県県土整備部総合治水課. 主担当 (50 万円)

「貴重な野生生物等調査業務 (魚類) に関する分任」. 兵庫県農政環境部自然環境課. 主担当 (89.2 万円)

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫等の案内, 2 回, 30 名.

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 19 件)

2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所・兵庫県但馬県民局.

2007.7-, 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省豊岡河川国道事務所・兵庫県但馬県民局.

2011.10-2016.3, 淀川水系猪名川圏域河川整備計画, 副委員長, 兵庫県県土整備部.

2012.10-2016.3, 揖保川水系河川整備計画懇談会, 委員, 兵庫県県土整備部.

2015.10-2016.3, 環境影響評価法に基づく環境保全措置等の報告書の在り方に関する検討会, 委員, 環境省総合環境政策局.

2014.10-2016.3, 環境影響評価技術ガイド (自然環境分野) 検討会, 委員, 環境省総合環境政策局.

2014.4-, 環境省希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2009.4-, G B I F 日本ノード運営委員会, 委員, 文部科学省.

2013.4-, 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵庫県農政環境部

2006.4-, 丹波県民局交流促進パワーアップ事業 (環境保全部門) 活動支援会議, 委員長, 兵庫県丹波県民局.

2014.4-, 関西広域連合生物多様性保全検討委員会, 委員, 関西広域連合.

2014.4-, 関西広域連合生物多様性保全検討委員会生態系サービス指標ワーキンググループ, 座長, 関西広域連合.

2012.4-2016.3, 千種川水系環境対策勉強会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.

2015.4-2016.3 ひょうごの川自然環境調査 (加古川水系), アドバイザー, 兵庫県県土整備部.

2006.4-2016.3, 中国横断自動車道自然環境対策検討委員会, 委員, 国土交通省中国地方整備局.

2010.10-, 多自然川づくり近畿地方ブロック担当者会議, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局.

2014.4-, 河川水辺の国勢調査アドバイザー (円山川), アドバイザー, 国土交通省豊岡河川国道事務所.

2016.1-2016.1. 環境省自然保護官等研修, 講師, 環境省.

2016.5-2016.5. シカ・イノシシの捕獲に関する技術実証, 教材作成, 技術指導業務に係る企画提案競技審査会, 審査委員, 兵庫県森林動物研究センター.

**相談・指導助言**

来訪者 60 件, 140 名. 電話・FAX 相談 60 件, メール  
相談 45 件.

**■学会開催等支援**

2016.1, 第 26 回自然史標本情報の発信に関する研究会  
(国立科学博物館・NPO 法人西日本自然史系博物  
館ネットワーク). 40 名.



## 和田 年史 WADA, Toshifumi

自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系 生態研究部門 准教授.

昭和 52 年兵庫県生. 長崎大学大学院生産科学研究科博士後期課程修了. 水産学博士. 日本動物行動学会, 日本水産学会, 日本生態学会, 日本魚類学会, 日本貝類学会, 日本甲殻類学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門 企画調整室

#### 2. プロジェクト

生態系研究部 (流域生態および動物共生) の部門研究.

分担者

液浸収蔵庫および生物系収蔵 (脊椎動物・昆虫) の整備. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 頭足類 (イカ・タコ類) の分類および生態に関する研究
2. 砂浜海岸の人為的改変が海岸生物の生息場所利用に与える影響
3. 日本海沿岸および中層・深海域の生物相に関する研究

##### ■論文・著書

- ◎ 和田年史・和田恵次 (2015) ナンヨウスナガニ (スナガニ科) の日本海沿岸からの初記録. *Cancer*, 24, 15-19.
- ◎ Toshifumi Wada, Tsunemi Kubodera, Morihiko Yamada, Hiroyoshi Terakado (2015) First records of small-sized young giant squid *Architeuthis dux* from the coasts of Kyushu Island and the south-western Sea of Japan. *Marine Biodiversity Records*, 8, e153.
- ◎ 和田年史・宇野拓実・宇野政美 (2015) 兵庫県日本海側の砂浜海岸におけるスナガニ類 (スナガニ属) の分布と生息密度. *人と自然*, 26, 21-26.
- ◎ Toshifumi Wada, Takahiro Mitsushio, Shinya Inoue, Hiroko Koike, Ryo Kawabe (2016) Movement patterns and residency of the critically endangered horseshoe crab *Tachypleus tridentatus* in a semi-enclosed bay determined using acoustic telemetry. *PLOS ONE*, 11(2), e0147429.

##### ■その他著作

和田年史 (2015) 3種のダンゴウオの仲間は同種だった. *ひとはく通信ハーモニー*No. 89.

和田年史 (2015) 兵庫県近海のイカ・タコ類. *人博コラム*, *ひとはく通信* (9月10日).

##### ■ブログへの情報提供

5件

### ■研究発表

原口展子・和田年史 (2015) 鳥取県東部の鴨ヶ磯地先における藻場構成種の多様性. 中国四国地区生物系三学会合同大会 (愛媛大会), 愛媛大学, 松山市.

Toshifumi Wada, Takahiro Mitsushio, Shinya Inoue, Hiroko Koike, Ryo Kawabe (2015) Movement patterns and residency of the critically endangered horseshoe crab *Tachypleus tridentatus* in a semi-enclosed bay, determined using acoustic telemetry. Third International Workshop on the Science and Conservation of Horseshoe crabs, Japan, June 15-19.

Toshifumi Wada (2015) Field observation of mating behavior in *Abdopus* sp. (Cephalopoda: Octopodidae), and its effect on arm loss. Cephalopod International Advisory Council, Japan, November 6-14.

Tsunemi Kubodera, Toshifumi Wada, Masahito Higuchi, Akiko Yatabe (2015) Mass findings of giant squid in Japanese coastal waters of the Sea of Japan during January 2014 – March 2015. Cephalopod International Advisory Council, Japan, November 6-14.

Toshifumi Wada and Osamu Masuda (2015) Cephalopod fauna off southwestern Sea of Japan along San'in district, Japan. Cephalopod International Advisory Council, Japan, November 6-14.

和田年史 (2016) カクレダコ属 sp.の交接行動と腕の欠損の影響. 第27回魚類生態研究会, 鹿児島大学下荒田キャンパス, 鹿児島市.

豊福太樹・和田年史 (2016) ケンサキイカ幼稚仔における色素胞配列の経時的変化と墨汁囊上発光器の観察. 平成28年度日本水産学会春季大会, 東京海洋大学品川キャンパス, 東京.

### ■助成を受けた研究

国際頭足類学会 (CIAC) シンポジウムでの研究発表および熱帯・亜熱帯性のタコ類の野外調査. 公立大学法人兵庫県立大学自然・環境科学研究所部局特色化推進費. 代表者 (2015年度20万円)

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2015.4-2016.3, 海洋生物各種. 西宮市, 芦屋市, 神戸市, 相生市, 美方郡新温泉町, 美方郡香美町, 豊岡市, 姫路市家島等.

#### ■整理同定担当資料

海洋生物 (頭足類, 甲殻類, 貝類, 海産魚類等).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

和田年史, 2015.5, 特注セミナー「相生の海の生きものを調べよう!」, 博物館. (あいおい播磨灘の里海づくり協議会「里海クラブ」23名)

和田年史, 2015.5, 特注セミナー「兵庫の海洋生物を調べよう!」, 博物館. (兵庫県立神戸商業高等学校)

理科部 7名)

和田年史, 2015.6, 特注セミナー「海の生きものの繁殖・誕生」, 博物館. (NPO 法人シニア自然大学 風組 31名)

和田年史, 2015.7, ひとつはくセミナー「夜の渚でスナガニの観察」, 豊岡市気比の浜 (27名)

和田年史, 2015.7, オープンセミナー「イカの解剖」, 博物館. (44名)

和田年史, 2015.7, ひとつはくセミナー「カエル岩の海辺で磯の生きもの観察」, 美方郡香美町今子浦 (18名)

和田年史, 2015.8, オープンセミナー「イカ・タコの絵を描こう!」, 博物館. (36名)

和田年史, 2015.8, オープンセミナー「イカ墨でイカの魚拓をつくろう!」, 博物館. (43名)

和田年史, 2015.9, ひとつはくセミナー「兵庫の2つの海を知る(日本海編)ー小型地曳網で魚の赤ちゃん調べー」, 美方郡香美町三田浜 (8名)

和田年史, 2015.10, ひとつはくセミナー「海洋生物生態学入門」, 博物館 (65名)

和田年史, 2015.10, 特注セミナー「身近な海の生きもの2ー博物館の紹介ー」, 博物館. (芦屋市立打出浜小学校 3年生 90名)

和田年史, 2016.2, 第11回共生のひろば 研究員によるギャラリートーク「ダイオウイカの謎に迫る最新研究」, 博物館. (約100名)

和田年史・フロアスタッフ, 2016.3, ひとつはく探検隊「海の生きもの探検」, 博物館. (34名)

#### 館外講演

和田年史, 2015.4, 講話「沿岸生態系とそこにくらす海洋生物」, 兵庫県立香住高等学校. (12名)

和田年史・三橋弘宗, 2015.6, 野外体験授業「身近な干潟の生きもの」, 芦屋市立打出浜小学校. (90名)

和田年史, 2015.7, 講話「身近な海の生きもの」, 芦屋市立打出浜小学校. (90名)

和田年史, 2015.8, 海の探求アクア航海実習講義「兵庫県香住沖日本海における中層・深海域の海洋生物相調査」, 兵庫県立香住高等学校他. (20名)

和田年史, 2015.8, 相生キャラバン講話「身近な海の生きもの」, 相生市立図書館. (16名)

和田年史, 2016.1, サイエンス・トライやる事業特別セミナー「沿岸域の生態系とそこにくらす海洋生物」+「イカの解剖実習」, 新温泉町立浜坂中学校. (78名)

和田年史, 2016.2, 頭足類研修会「頭足類(イカ・タコ類)の繁殖行動生態」, 沖縄県立北部農林高等学校. (3名)

和田年史, 2016.2, 平成27年度相生市子ども環境会議講話「相生湾の魅力と兵庫県の海の生きもの」, 相生市立小学校. (約90名)

和田年史, 2016.3, 学生団体「いきものずかん」(兵庫県立大学)主催:サイエンスカフェ「身近な海辺と海洋生物」, NPO 法人 はりま里山研究所. (30名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2015.9, 「共生博物学」

#### 非常勤講師

2015.4-6, 「水域生態学」, 鳥取環境大学.

2015.8, 「自然環境保全実習・演習 I」, 鳥取環境大学.

#### ■共催・協力・後援事業

2015.5-2016.2, 「野外体験授業」等, 芦屋市立打出浜小学校, 芦屋市. 協力/主担当・セミナー担当等

2015.5-2016.3, 相生市環境課「里海クラブ活動」等, あいおい播磨灘の里海づくり協議会, 相生市. 協力/主担当・セミナー担当等

#### ■担い手育成支援事業

##### 連携グループ・地域研究員

兵庫県立大学学生団体「いきものずかん」(主担当)

青山 茂 (主担当)

中村清美 (副担当)

#### ■展示

2016.2-4, ひとつはく研究員展「ひとつはくの研究の今」. 分担者

#### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

来訪者 15件, 30名. 電話・FAX 相談 30件, メール相談 60件.

## 布野 隆之 FUNO, Takayuki

自然・環境マエンジメント研究部  
流域生態研究グループ  
研究員

昭和51年島根県生。新潟大学大学院自然科学研究博士  
後期課程修了。農学博士。日本生態学会，日本鳥学会，  
日本森林学会，農業農村工学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. タスクフォース 資料収集システムタスクフォース

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究

##### ■論文・著書

布野隆之(2016) イヌワシからみた草原と森林。野生復帰 4:7-9.

##### ■研究発表

向井喜果・松隈詩織・布野隆之・石庭寛子・石間妙子・関島恒夫(2016) 新潟県福島潟におけるオオヒシクイとコハクチョウの越冬地保全策の検討。第63回日本生態学会大会，仙台国際センター。

##### ■学会役員など

日本鳥学会近畿地区懇談会 事務局  
日本鳥学会 2015年度兵庫大会事務局  
人と自然 レフェリー

##### ■助成を受けた研究

菅生ダムにおける陸域から水域への栄養塩フロー。一般財団法人水源地環境センター水源地生態研究会，研究分担者(金額40万円/300万円)。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4.1~2016.3.31 小型鳥類。50点，三田市。

##### ■受贈担当資料

2015.6.2 鳥類本剥製他。20点，神戸市。  
2015.6.30 鳥類本剥製他。20点，伊丹市。

##### ■整理同定担当資料

陸生脊椎動物(鳥類)。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

布野隆之，2015.4.22 「カラスによるゴミ被害を解決する」，博物館，10名。  
布野隆之，2015.4.26 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」，博物館，90名。

布野隆之，2015.7.20 「オープンセミナー 鳥のからだの秘密と骨格標本づくり」，博物館，150名。

布野隆之，2015.7.25 「ひとく探検隊 初夏の鳥をさがそう」，博物館，15名。

布野隆之，2015.7.26 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」，博物館，90名。

布野隆之，2015.8.15 「相生キャラバンセミナー 鳥のはなし」，相生市立図書館，相生市，20名。

人と自然の会・布野隆之，2015.11.15 「超巨大！イヌワシの巣の展示」，博物館，600名。

布野隆之，2015.12.13 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」，博物館，90名。

##### 館外講演など

布野隆之，2015.4.1 「陸域から水域への栄養塩フローとその解析手順」，講師，豊岡市，5名。

布野隆之，2015.4.13 「円山川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析の試行」，講師，京都市法華ホテル会議室，京都，10名。

布野隆之，2015.4.18 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析の試行」，講師，京都市法華ホテル会議室，京都，5名。

布野隆之，2015.4.19 「オオタカ営巣地の特徴と代替巣の設置事例」，講師，新名神兵庫事務所，川西市，10名。

布野隆之，2015.4.27 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの現状と生息地の特徴」，講師，恩原高原，鏡野町，2名。

布野隆之，2015.5.2 「相生の鳥たち」，講師，博物館，あいおい播磨灘の里海づくり協議会「こども里海クラブ」，20名。

布野隆之，2015.5.9 「カラスによるゴミ被害を解決する」，講師，博物館，ITC，30名。

布野隆之，2015.5.18 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析の試行」，講師，菅生川，姫路市，5名。

布野隆之，2015.7.5-7 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析—鳥類とその餌生物の捕獲調査法—」，講師，菅生ダム，姫路市，15名

布野隆之，2015.9.29 「イヌワシの巣をつくろう 第1回目」，講師，深田総合公園，三田市，10名。

布野隆之，2015.10.3 「生涯学習短期大学“レフネック” 兵庫県内における調理保全の現状と課題—ニホンイヌワシを中心に—」，講師，川西市川西市アステ市民プラザ，川西市，10名。

布野隆之，2015.10.6 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの生息地を観察しよう」，講師，伊吹山，米原市，10名。

布野隆之，2015.10.13 「イヌワシの巣をつくろう 第2回目」，講師，深田総合公園，三田市，10名。

布野隆之，2016.10.15 「上郡町におけるカラス対策の課題とその解決法」，講師，上郡町役場，5名。

布野隆之，2015.10.27 「イヌワシの巣をつくろう 第3回目」，講師，深田総合公園，三田市，10名。

布野隆之, 2015.11.3 「イヌワシの巣をつくろう 第4回目」, 講師, 深田総合公園, 三田市, 10名.

布野隆之, 2015.11.7 「絶滅危惧種ニホンイヌワシの現状と生息地の特徴」, 講師, 大山, 2名.

布野隆之, 2015.11.10 「イヌワシの巣をつくろう 第5回目」, 講師, 深田総合公園, 米原市, 10名.

布野隆之, 2015.11.24-26 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析—鳥類捕獲調査の実践—」, 講師, 菅生ダム, 姫路市, 15名

布野隆之, 2015.11.28-30 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析—鳥類の餌生物調査の実践—」, 講師, 菅生ダム, 姫路市, 15名

布野隆之, 2015.12.5 「伊丹いきものマイスター講座 カラスの生態とごみ被害について～なぜ、カラスが増えているのか?」, 講師, 伊丹市役所, 伊丹市, 30名.

布野隆之, 2015.12.6 「伊丹いきものマイスター講座 カラスの生態とごみ被害について～なぜ、カラスが増えているのか? 昆陽池のカラス調査」, 講師, 昆陽池公園, 伊丹市, 30名.

布野隆之, 2015.12.13 「展示解説 イヌワシの生態と営巣地の特徴」, 講師, 博物館, 10名.

布野隆之, 2016.1.25 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析の試行」, 講師, 京都法華ホテル会議室, 京都, 講師, 10名.

布野隆之, 2016.1.27 「目指すべき鳥の観察会 基礎講座編」, 講師, 大阪府宮泉佐野丘陵緑地, 泉佐野市, 30名.

布野隆之, 2016.1.27 「目指すべき鳥の観察会 実践編」, 講師, 大阪府宮泉佐野丘陵緑地, 泉佐野市, 30名.

布野隆之, 2016.2.2 「イヌワシの巣に関する展示解説をつくろう 第1回目」, 講師, 博物館, 10名.

布野隆之, 2016.2.7 「イヌワシの巣に関する展示解説をつくろう 第2回目」, 講師, 博物館, 10名.

布野隆之, 2016.2.19-24 「菅生川水系における陸域から水域への栄養塩フローの解析—鳥類とその餌生物の捕獲調査の実践—」, 講師, 菅生ダム, 姫路市, 15名

布野隆之, 2016.2.27 「人と自然の博物館の鳥類標本」, 講師, 博物館, 5名.

布野隆之, 2016.3.13 「兵庫県内におけるイヌワシ保全の現状と課題」, 講師, 上山高原ふるさと館, 15名.

布野隆之, 2016.3.22 「サシバを対象とした代替巣設置の実践」, 講師, 上郡町, 7名.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.8.10-16 「相生キャラバン 身近な海辺の生きもの展」, 相生市立図書館, 相生市, 分担者.

■共催・協力・後援事業

2015.10.17-2016.1.17 キッピー山の企画展「モグラのふしぎ」, 三田市有馬富士自然学習センター, 三田市, 協力/展示作成.

2015.10.17-2016.1.17 ミニ企画展「カラスのみわけ方」, 三田市有馬富士自然学習センター, 三田市. 協力/展示作成.

#### ■担い手育成支援事業

##### 連携グループ・地域研究員

溝田浩美 (主担当)  
脇坂英弥 (主担当)  
楠瀬雄三 (主担当)  
アピス同好会 (副担当)

##### 成果発表

NPO 法人人と自然の会, 2016.2.11 「超巨大! イヌワシの巣の展示」, 第11回共生のひろば, 連携活動グループ.

##### 協力事業

2015.4.29 第14回出る杭大会「人とカラスの共生を目指す」, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習人とカラスの共生班, 播磨科学公園都市光都プラザ前芝生公園, 上郡町, 展示制作.

2015.6.28 第14回出る杭大会受賞団体活動発表「人とカラスの共生を目指す」, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習人とカラスの共生班, 兵庫県西播磨県民局, 上郡町, 展示制作.

2015.11.15 第1回スーパードリーム・スペシャル, 人と自然の会, 博物館.

2016.2.21 ドリームスタジオ「冬鳥を観察しよう」, 人と自然の会, 博物館, 展示制作.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科, 6名.

兵庫県立大学附属高等学校, 6名

##### 成果発表

2015.4.29 第14回出る杭大会「人とカラスの共生を目指す」, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習人とカラスの共生班, 研究指導.

2015.6.28 第14回出る杭大会受賞団体活動発表「人とカラスの共生を目指す」, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習人とカラスの共生班, 研究指導.

##### 講師派遣

布野隆之, 2015.8.29 「鳥のふしぎ」, 講師, 三田市立弥生小学校, 三田市, 150名.

布野隆之, 2015.8.29 「兵庫の自然誌およびコウノトリに関する展示解説」, 平成27年度ひょうご・ロシアハバロフスク青少年交流事業, 講師, 博物館, 20名.

#### ■展示

2015.4.7-10.13 仮展示「ひょうごの鳥たち」. 責任者  
2015.11.15 仮展示「超巨大! イヌワシの巣」. 責任者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

2015.4.24 収蔵庫説明会. 20名.

2016.5.2 生物系収蔵庫案内, あいおい播磨灘の里海づくり協議会「こども里海クラブ」, 20名.

- 2015.9.3 生物系収蔵庫案内, 兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科, 1名.
- 2015.11.12 生物系収蔵庫案内, 京都大学大学院理学研究科, 3名.
- 2016.1.9 生物系収蔵庫案内, 公益財団法人山科鳥類研究所, 1名.
- 2016.1.17 生物系収蔵庫案内, 日本鳥学会他, 3名.
- 2016.2.27 生物系収蔵庫案内, 日本野鳥の会ひょうご他, 5名.

■行政支援 (計7件)

- 2013.4 新名神高速道路 (近畿自動車道 名古屋神戸線) 兵庫県域自然環境保全検討会委員
- 2013.4 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮～山崎) 兵庫県域自然環境保全検討会委員
- 2013.4 兵庫県生物多様性アドバイザー
- 2014.3 一般財団法人水源地環境センター 水源地生態研究会 周辺森林研究グループ 委員
- 2014.3 伊丹市環境審議会みどり環境部会 委員
- 2015.7 兵庫県環境審議会 特別委員
- 2014.8 兵庫県環境審議会自然環境部会 特別委員

相談・指導助言

来訪者 20件, 60名. 電話・FAX 相談 100件, メール相談 10件.

■学会開催等支援

- 2015.9.18-21 第108回日本鳥学会 2015年度大会, 事務局長.
- 2015.4.20 第110回日本鳥学会近畿地区懇談会滋賀大会, 大会幹事.
- 2015.8.23 第111回日本鳥学会近畿地区懇談会兵庫大会, 大会幹事.
- 2015.12.19 第112回日本鳥学会近畿地区懇談会大阪大会, 大会幹事.
- 2016.2.11 第11回共生のひろば, 事務局員.

## 高木 俊 TAKAGI, Shun

自然・環境マネジメント研究部  
動物共生研究グループ  
研究員

昭和59年熊本県生。東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。博士（農学）。日本生態学会、個体群生態学会、日本応用動物昆虫学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

#### 2. プロジェクト

- ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト、分担者  
生態系研究部（流域生態および動物共生）の部門研究、分担者  
液浸収蔵庫および生物系収蔵（脊椎動物・昆虫）の整備、分担者  
兵庫県産クモ類標本の収集・整理・活用。代表者  
セアカゴケグモの生態系への影響解明と被害防止にむけた普及啓発。代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

- 外来種・在来種を含む生物群集における生物間相互作用に関する研究
- 湖沼・ため池沿岸の水生植物帯における動物群集の動態に関する研究

##### ■論文・著書

Takagi S, Miyashita T (2015) Time-scale dependency of host plant biomass- and trait-mediated indirect effects of deer herbivory on a swallowtail butterfly. *Journal of Animal Ecology*, 84:1657-1665.

Takagi S, Toki W, Yoshioka A (2016) Invasion of the redback spider *Latrodectus hasseltii* (Araneae: Theridiidae) into human-modified sand dune ecosystems in Japan. *Applied Entomology and Zoology*, 51:43.

柚原剛・高木俊・風呂田利夫 (2016) 東京湾における塩性湿地依存性の絶滅危惧ベントスの分布特性. 日本ベントス学会誌, 70:50-64.

##### ■その他著作

高木俊 (2016) ひとはく通信「セアカゴケグモ」. 産経新聞（兵庫）(2月26日).

##### ■ブログへの情報提供

2件

##### ■研究発表

高木俊・土岐和多瑠・吉岡明良 (2015) 砂浜生態系に侵入したセアカゴケグモと在来・外来生物との相互作用. 日本蜘蛛学会第47回大会, 京都女子大学, 京都市.

高木俊 (2015) 草食獣が植食性昆虫に与える影響のメタ解析: 既存研究の傾向とバイアスを探る. メタ解析から探る植物-動物間相互作用研究の新展開 (1), 首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス, 東京都千代田区.

高木俊 (2016) 階層ベイズモデルを用いたセアカゴケグモによる海浜性昆虫への捕食圧推定. 日本生態学会第63回全国大会, 仙台国際センター, 仙台市.

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2015.4-10, クモ類. 三田市, 相生市, 上郡町.

#### ■整理同定担当資料

哺乳類.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- 高木俊, 2015.4, ひとはくセミナー「セアカゴケグモの生態と被害対策」博物館. (6名)  
高木俊, 2015.5, 特注セミナー「生態学から考える『人と自然』」博物館. (9名)  
高木俊, 2015.7, かいぼうの日セミナー「鳥のからだの秘密と骨格標本づくり」博物館. (60名)  
高木俊, 2015.8, ひとはくセミナー「クモの巣の標本づくり」博物館・深田公園. (9名)  
高木俊, 2015.8, 相生キャラバン身近な海の生き物展セミナー「生きものどうしのつながり」相生市立図書館. (10名)  
高木俊, 2015.8, オープンセミナー「さわって観察! 動物のホネ」博物館. (85名)  
高木俊, 2015.9, ひとはく探検隊「クモの観察」深田公園. (25名)  
高木俊, 2015.10, 特注セミナー「生き物の食べる-食べられる関係」博物館. (97名)  
上田萌子・菊池直樹・高木俊・大平和弘, 2015.11, ひとはくスペシャルセミナー「吹上浜探検隊」南あわじ市吹上浜. (7名)  
高木俊, 2015.11, ドリームスタジオスペシャル「手羽先の骨を組み立てよう!」博物館. (46名)  
高橋晃・橋本佳明・高木俊, 2015.11, オープンセミナー「生物系収蔵庫ツアー」博物館. (24名)  
高木俊, 2015.11, オープンセミナー「顕微鏡で土の中の動物を観察しよう」博物館. (62名)  
高木俊, 2015.12・2016.2, ひとはくセミナー「センサーカメラを使った動物の撮影調査」博物館・深田公園. (17名)  
高木俊, 2016.3, 特注セミナー「生き物の食べる-食べられる関係」博物館. (23名)  
高橋晃・橋本佳明・高木俊, 2016.3, オープンセミナー「生物系収蔵庫ツアー」博物館. (39名)
- ##### 館外講演
- 高木俊, 2015.5, 「山と里のジャコウアゲハ: 餌が変

わると暮らしも変わる」, 姫路市蝶大津ジャコウア  
ゲハ(お菊虫)展講演会, 大津みやび野ホーム. (40  
名)

三橋弘宗・高木俊, 2015. 6, 「ENEOS わくわく生き物学  
校」兵庫県豊岡市. (30名)

高木俊, 2015. 8, 「ビオトープの生き物観察会」北神  
戸田園スポーツ公園. (20名)

高木俊, 2016.1, 「フリーソフト「R」を使った自然史  
情報の統計処理入門」第26回自然史標本情報の発  
信に関する研究会, 博物館. (30名)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.8, 「身近な海の生き物展」, 相生市立図書館, 相生市.  
分担・展示作成

2015.8, 「ゆめはくキャラバン」, 香川大学博物館, 高松市.  
分担・展示作成

2015.10, 「小さな学校キャラバン」, 豊岡市立但東中学校,  
豊岡市. 分担・展示作成

2015.11, 「淡路うずしおフェスティバル(ブース出展)」,  
国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市. 分担・展示  
作成

#### ■担い手育成支援事業

##### 成果発表

2016.2, 共生のひろば「南あわじ市・吹上浜の漂着物」,  
ガールスカウト兵庫県第95団. 指導・協働

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.5, 三田市立狭間中学校2名.

##### 講師派遣

2014.5, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながりを  
探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2014.6, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながりを  
探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2014.7, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながりを  
探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2014.9, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながりを  
探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2014.10, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながり  
を探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2014.11, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながり  
を探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2015.1, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながりを  
探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2015.2, 「プロジェクト学習 生き物同士のつながりを  
探る」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生

2015.2, 「第8回プロジェクト学習 発表会」, 講師・  
アドバイザー, 兵庫県立大学附属中学校3年生

#### ■展示

2015.7-8, ミニ企画展「栗林慧写真展 虫たちの一瞬  
の世界」. 責任者

2015.7-11, 収蔵資料展「学んで魅せる標本展」. 分担者

2016.2-4, ひとはく研究員展「ひとはくの研究の今」.  
分担者

#### 2. シンクタンク事業

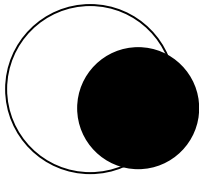
#### ■行政等支援

##### 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 2回, 5名.

##### 相談・指導助言

来訪者3件, 6名. 電話・FAX相談5件, メール相談  
10件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 5

●自然・環境マネジメント研究部 コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ  
コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ

## 藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部  
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ  
主任研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部  
門 講師。  
昭和36年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程修了，工学博士。日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報センター所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

事業推進室副室長 地域展開担当

#### 2. プロジェクト

ゆめはく。代表者

有馬富士公園 人材育成。代表者

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援。代表者

佐用町での薬草による地域づくりの支援。分担者

地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援。分担者

古写真の活用プログラム開発。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 住民参加型の公園運営に関する研究

2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

##### ■論文・著書

◎藤本真里（2015）行動する博物館 ～ ひとつはくのアウトリーチ事業の実態と今後の展開，兵庫自治学，第22号，兵庫自治学会，31-35.

◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤宏樹（2016）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係，ランドスケープ研究，79巻5号，671-676.

##### ■その他著作

◎藤本真里・上田萌子（2016）ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究。株式会社ミツカングループ本社受託研究報告書。

◎藤本真里（2016）パークマネジメントの新展開に関する研究 その2。兵庫県阪神北県民局受託研究報告書。

##### ■研究発表

◎藤本真里・中瀬 勲・赤松弘治・行徳昌則・宮原

一明・轟本 寛・上田萌子（2015）食品工場のビオトープにおける住民・企業・専門家協働型の計画・運営に関する研究，日本造園学会，東京大学，東京都。

◎藤本真里（2015）行動する博物館 ～ひとつはくのアウトリーチ事業の実態と今後の展開，兵庫自治学会，兵庫県立大学神戸商科キャンパス，神戸市。

##### ■学会役員など

日本造園学会，論文校閲委員。

日本都市計画学会，論文校閲委員。

##### ■助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割。文部科学省科学研究費基盤研究（B），研究分担者（金額10万円/200万円）

##### ■賞罰

兵庫自治学会 兵庫自治学会賞

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2014.9-2014.10，三田市，宝塚市における牧場関連施設写真。三田市・宝塚市。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

藤本真里，2015.11，「料理&うんちく DE 地域再発見「牛乳」，博物館。（17名）

藤本真里，2015.4，「クイズ うんちく博物館」，博物館。（89名）

藤本真里，2015.6，「公園利用者とすすめるパークマネジメント（入門編）」，博物館。（39名）

藤本真里，2015.5，「人と自然の会とひとつはく」，NPO 法人人と自然の会新人研修，博物館。（2名）

##### 館外講演

藤本真里，2015.4-2016.1，講義・ワークショップ実施およびセミナー全体の企画・運営，有馬富士公園公開セミナー，兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校人と自然科と共催，有馬富士公園，三田市。（16名×10日 160名）

藤本真里，2015.4-2016.1，講義・ワークショップ実施およびセミナー全体の企画・運営，有馬富士公園公開セミナー，兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校総合学科と共催，有馬富士公園，三田市。（6名×8日，48名）

藤本真里，2016.2-2016.3，全体の企画・運営，有馬富士公園子育て支援交流会，兵庫県阪神北県民局と



共催, 有馬富士公園, 三田市. (15名+9名 24名)  
藤本真里, 2015.5, 「有馬富士公園のパークライフ  
マネジメント」, 分科会座長, 国際シンポジウム  
「パークマネジメントの未来」, 兵庫県立淡路夢  
舞台国際会議場, 淡路市. (100名)  
藤本真里, 2015.5, 国際シンポジウム「パークマネ  
ジメントの未来」, パネリスト, 兵庫県立淡路夢舞  
台国際会議場, 淡路市. (400名)  
藤本真里, 2015.5, 「国立公園と都市公園-住民との  
協働」, パネリスト, 日本造園学会全国大会ミニ  
フォーラム「国立公園のガバナンスと合意形成」,  
東京大学, 東京都. (50名)  
藤本真里, 2015.5, 「ひとはくのアウトリーチ —  
小さな学校キャラバン」, パネリスト, 兵庫県博  
物館協会研修, 兵庫県立歴史博物館, 姫路市. (40  
名)  
藤本真里, 2015.11, 「知る・出会う・わかりあう 宝  
塚のまちづくり」, 講師, いきいき学舎・フレミ  
ラ専門コース「環境・自然コース」1年生, 宝塚  
市立老人福祉センター, 宝塚市. (35名)  
藤本真里, 2015.11, 「理想のまちづくりを考える」,  
講師, いきいき学舎・フレミラ専門コース「環境・  
自然コース」2年生, 宝塚市立老人福祉センター,  
宝塚市. (37名)  
藤本真里, 2015.11, 「住民が主役のまちづくり」, 講  
師, 川西市生涯学習短期大学いきもの・環境学科,  
アステ川西, 川西市. (70名)  
ミツカンよかわビオトープ倶楽部・藤本真里,  
2015.11, ビオトープ観察(三木市立自由が丘東小学  
校), ミツカン三木工場, 三木市. (54名)  
藤本真里, 2015.11, 「有馬富士公園のマネジメント  
と研究」, 講師, 兵庫県立北摂三田高等学校, 三田  
市. (37名)  
藤本真里, 2015.11, 「みんなで何でもできる公園を  
つくろう」, 講師, 三田市立三輪小学校, 三田市.  
(82名)  
藤本真里, 2015.12, 阪神北地域における天然記念物  
連携シンポジウム, パネリスト, 兵庫県立有馬富  
士公園管理事務所, 三田市. (100名)  
藤本真里, 2016.3, 「みんなで何でもできる公園を  
つくろう」, 講師, 高砂海浜公園パークコミュニ  
ティプロジェクト2013-2015活動報告会, 高砂市  
青年の家, 高砂市. (19名)  
藤本真里, 2016.3, 「地域と企業を結ぶビオトープ」,  
講師, だいたうの川シリーズ平成27年度成果報  
告会, アクロス, 大東市. (45名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習(分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.4.25, ありまふじフェスティバル, 有馬富士公  
園, 三田市. 主担当  
2015.5.3, 稲美ふれあいまつり, 稲美中央公園, 稲美  
町. 主担当

2015.7.26-2015.8.31, 道の駅 みき, 三木市. 主担当  
2015.7.20-8.31, 瑞宝園, 神戸市. 主担当  
2015.8.21-8.22, ひとはくキャラバン, 香川大学博物  
館. 主担当  
2015.11.10, 小さな学校キャラバン, 小野市立河合  
小学校, 小野市. 主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携グループ等

NPO法人 人と自然の会, 副担当

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.6, 三田市立八景中学校. 2名  
2015.6, 神戸市立有馬中学校. 2名

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2015.7.27-8.9, 博物館実習生2名.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発  
掘・活用する手法に関する研究」. 研究代表者, 株  
式会社ミツカングループ本社. (75万円)  
「パークマネジメントの新展開に関する研究 その  
2」. 研究代表者, 兵庫県阪神北県民局. (100万  
円)

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計21件)

2014.6- まちづくり審議会, 専門委員, 兵庫県.  
2006.7- 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵  
庫県阪神北県民局.  
2008.6- 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路  
市.  
2013.11- 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討  
懇話会, 委員, 姫路市.  
2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター  
運営会議, 委員長, 姫路市.  
2013.11-2016.3 置塩城跡保存管理計画策定研究会,  
会員, 姫路市教育委員会.  
2015.3-2015.11 宝塚市総合計画審議会, 委員, 宝塚  
市.  
2014.10-2016.4 宝塚市民自治組織のあり方に関す  
る調査, 専門委員, 宝塚市.  
2013.7-2017.10 宝塚市再生可能エネルギー推進審  
議会, 委員, 宝塚市.  
2012.8- 宝塚市行政評価委員会, 委員, 宝塚市.  
2008.8- 尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会  
委員長 尼崎市  
2013.5-2017.3 尼崎21世紀の森づくり協議会, 委  
員, 兵庫県.  
2012.5-2017.5 猪名川上流広域ごみ処理施設組合  
指定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域  
ごみ処理施設組合.  
2015.9-2017.3 猪名川町地域創生有識者会議, 委員,  
猪名川町.

2005.9-2016.3 財団法人しそ森林王国協会, 理事,  
財団法人しそ森林王国協会.

2016.4 公益財団法人しそ森林王国観光協会, 理  
事, 公益財団法人しそ森林王国観光協会.

2013.6-2016.3 しあわせの森管理運営検討会, 委員,  
神戸市.

2013.6-2016.3 加東市協力協定連携推進会議, 委員,  
加東市.

2014.10-2015.5 淡路花博 2015 花みどりフェア国際  
シンポジウム運営委員会, 委員, 国際シンポジウ  
ム「パークマネジメントの未来」実行委員会.

2015.7-2017.7 あんばい ええまち かわにし創生  
総合戦略推進会議委員, 委員, 川西市.

2015.10-2016.1 吹田市花とみどりの情報センター  
指定管理者候補者選定委員会, 委員, 吹田市.

#### **相談・指導助言**

来訪者 50 件, 100 名. 電話・FAX 相談 80 件, メ  
イル相談 200 件.

## 赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部  
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ／  
学習・人材育成タスクフォース  
主任研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究  
部門 准教授。  
昭和45年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修  
士課程修了。農学博士。国際公園管理運営士（CIPP）、  
日本造園学会学会、日本都市計画学会、環境情報科学  
センター、WUP ジャパン等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース 学習・人材育成タスクフォース

リーダー、文部科学省 COC 事業担当

#### 2. プロジェクト

世界の都市公園リサーチ。代表者  
パークマネジメントに関する国際フォーラムの開催。  
代表者  
国営明石海峡公園神戸地区管理運営準備支援。代表  
者  
尼崎 21 世紀の森構想の推進支援。代表者  
尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援。代表者  
西武庫公園再生支援。代表者  
長居公園・長居植物園運営支援。代表者  
三田市景観計画策定支援。代表者  
佐用町での薬草による地域づくりの支援。分担者  
環境系資料の再整備。分担者  
古写真の活用プログラム開発。分担者  
ひょうごの習俗・行事の記録と活用。分担者  
ひょうごのランドスケープ遺産インベントリーの作  
成。分担者  
多自然地域再生。分担者  
兵庫県立大学 10 周年・創基 85 周年事業の調整。分  
担者  
都市公園活用。分担者  
三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支  
援。分担者  
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を  
目的とした行政支援。分担者  
宝塚すみれプロジェクト～地域拠点とのネットワー  
ク。分担者  
被災した子ども達が大人になるまで—博物館こそが  
できる長期継続型支援システムの構築。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する  
研究
2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研  
究

### ■論文・著書

◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹（2016）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に  
向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係、  
ランドスケープ研究、79 巻 5 号、671-676.

### ■研究発表

赤澤宏樹・川口将武・藤本真里・上田萌子・大平和  
弘・田原直樹（2015）東大阪市におけるテキスト  
マイニングを利用した街路樹管理への市民要望の  
把握、日本造園学会、東京大学、東京都。  
◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹（2015）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に  
向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係、  
日本造園学会関西支部、大阪府立大学、大阪府。

### ■学会役員など

日本造園学会、論文集委員会、委員。  
日本造園学会、企画委員会、委員。  
日本造園学会、ランドスケープ・マネジメント研究  
委員会、委員。  
日本造園学会、震災復興支援研究調査ワーキンググ  
ループ、コミュニティ担当。  
日本造園学会、校閲委員。  
日本造園学会関西支部、支部運営委員  
日本造園学会関西支部、ランドスケープ遺産研究会  
世話人（兵庫県担当）  
日本都市計画学会、学術委員会、委員  
日本都市計画学会、校閲委員。  
環境情報科学センター、校閲委員。  
韓国伝統造景学会、校閲委員。  
International Federation of Park and Recreation  
Association (IFPRA) , Japan,  
International Federation of Park and Recreation  
Association (IFPRA) , Japan, 企画委員長

### ■助成を受けた研究

市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理シス  
テムと協働型の景観育成計画の構築、文部科学省  
科学研究費挑戦的萌芽研究、研究代表者（50 万円  
／80 万円）  
◎ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促  
す学習プログラム構築と博物館の役割、文部科学  
省科学研究費基盤 B、研究分担者（金額 20 万円／  
200 万円）  
◎被災した子ども達が大人になるまで—博物館こそ  
ができる長期継続型支援システムの構築、文部科  
学省科学研究費基盤 C、研究分担者（金額 10 万円  
／90 万円）

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 古写真とその記憶。佐用町。

##### ■整理同定担当資料

古写真（佐用町）

### <事業推進>

## 1. 生涯学習事業

### ■セミナー

#### 館主催セミナー

- 赤澤宏樹、2015.4、オープンセミナー「130年前の日本の風景をみよう」、博物館。(12名)
- 赤澤宏樹、2015.4、特注セミナー「ミニ逆さビデオカメラを作ろう①」、博物館。(43名)
- 赤澤宏樹、2015.4、特注セミナー「ミニ逆さビデオカメラを作ろう②」、博物館。(42名)
- 赤澤宏樹、2015.4、特注セミナー「ミニ逆さビデオカメラを作ろう③」、博物館。(43名)
- 赤澤宏樹、2015.8、一般セミナー「ピカピカ泥団子をつくろう!」、博物館。(23名)
- 赤澤宏樹、2015.8、教職員指導者セミナー「ピカピカ泥団子の作り方」、博物館。(61名)
- 赤澤宏樹、2015.8、教職員指導者セミナー「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう!」、博物館。(26名)
- 赤澤宏樹、2015.8、一般セミナー「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう!」、博物館。(12名)
- 赤澤宏樹、2015.8、オープンセミナー「くるくるアニメをつくろう」、博物館。(40名)
- 赤澤宏樹、2015.12、特注セミナー「ピカピカ泥団子をつくろう」、博物館。(39名)
- 赤澤宏樹、2015.12、特注セミナー「牛乳パックでカメラをつくろう」、博物館。(25名)
- 赤澤宏樹、2016.3、オープンセミナー「130年前の日本の風景をみよう」、博物館。(9名)

#### 館外講演

- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.4、「大洗町エリアマネジメント研修」、大洗町、講師、尼崎中央緑地パークセンター。(2名)
- 赤澤宏樹、2015.5、「古写真にみる暮らしと自然」、フレミラ宝塚、講師、フレミラ宝塚(50名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.6、「三田地区景観まちあるき」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(30名)
- 赤澤宏樹、2015.6、「佐用町三河地域づくり研修」、三河地域づくり協議会、講師、三河地域づくりセンター。(15名)
- 赤澤宏樹、2015.7、「尼崎にこそ本物の自然を～都市の生物多様性～」、兵庫県立尼崎北高校環境講演会、講師、兵庫県立尼崎北高校。(320名)
- 赤澤宏樹、2015.7、「ピカピカ泥団子をつくろう」、講師、国営明石海峡公園淡路地区。(96名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.7、「三田地区景観まちあるきをふり返って」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(20名)
- 赤澤宏樹、2015.8、「ピカピカ泥団子をつくろう」、講師、国営明石海峡公園淡路地区。(120名)
- 赤澤宏樹、2015.8、「ピカピカ泥団子をつくろう」、講師、神戸市立地域人材支援センター。(100名)

- 赤澤宏樹、2015.9、「ピカピカ泥団子をつくろう」、講師、国営明石海峡公園淡路地区。(48名)
- 赤澤宏樹、2015.10、「海外事例に学ぶ公園・レクリエーションの管理運営」、IFPRA ジャパン 25周年記念事業、コーディネーター、ニッショーホール。(100名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.10、「三田地区景観形成基準(素案)について」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(15名)
- 田原直樹・赤澤宏樹・上田萌子、2015.10、「武庫川女子大学薬用植物園の見学学習会」、兵庫県立大学COC事業、武庫川女子大学。(20名)
- 赤澤宏樹、2015.11、「身近な公園の管理運営」、日本公園緑地協会・公園緑地講習会、講師、国立オリンピック記念青少年総合センター。(100名)
- 赤澤宏樹、2015.11、「公共の緑を市民が育てる」、阪神南ビジョン委員会講演会、講師、兵庫県阪神南県民センター。(30名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.12、「三田地区景観形成基準(素案)について」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(7名)
- 藤本真里・赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.12、「旧北星社宅の活用実践」、兵庫県立大学COC事業、養父市旧北星社宅。(78名)
- 藤本真里・赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.12、「古写真幻灯会」、兵庫県立大学COC事業、養父市旧北星社宅。(20名)
- 赤澤宏樹、2015.12、「H27公園管理運営士認定試験二次試験 公園管理運営総論」、(一社)日本公園緑地協会、講師、御堂会館。(60名)
- 赤澤宏樹、2016.1、「これからの協働に向けて」、フラワータウン地区まちづくり協議会研修会、講師、フラワータウン市民センター。(20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

- 都市設計論及び演習(主任)
- 共生博物学(分担)
- COC概論(分担)
- ランドスケープ計画特論(主任)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2015.4、「有馬富士公園キャラバン」、有馬富士公園、三田市。分担者

#### ■協力事業

- 2015.12 明延まちづくり交流会(実践編)、NPO法人一円電車あけのべ・おおやアート村。

#### ■学校教育支援

- トライやるウィーク
- 2015.6、三田市立八景中学校。2名
- 2015.6、神戸市立有馬中学校。2名

#### ■研修生等の受入

- 博物館実習
- 2015.8.17、博物館実習生5名。

#### ■展示

- 2015.10、佐用町三河地域古写真展、佐用町三河地域

づくり協議会。

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 33 件)

- 2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会, 専門委員, 阪神南県民局.
- 2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会グループ活動支援事業審査会, 委員, 阪神南県民局.
- 2009.9- 尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.
- 2010.4- 大阪市立長居公園管理運営協議会, 座長, 大阪市.
- 2010.7- 三田市景観形成推進員, 三田市.
- 2010.9- 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田市.
- 2011.2- 尼崎市きょう Do 推進検証会議, 副座長, 尼崎市.
- 2012.4- 西武庫公園ネットワーク, アドバイザー, 尼崎市.
- 2012.4- 宝塚市景観審議会, 委員, 宝塚市.
- 2012.4- 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 委員, 宝塚市.
- 2012.11- 尼崎市環境審議会, 委員, 尼崎市.
- 2012.8- 三田市行政改革推進会議, 委員, 三田市.
- 2013.5- 尼崎市公園緑地審議会, 副会長, 尼崎市.
- 2013.10- 三田駅北側周辺地区まちづくり推進連絡協議会, アドバイザー, 三田市.
- 2013.10- 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫県.
- 2014.1- 三田地区まちづくり推進連絡協議会, アドバイザー, 三田市.
- 2014.2- 西宮市都市景観・屋外広告物審議会, 委員, 西宮市.
- 2014.2- 西宮市都市景観・屋外広告物審議会都市景観部会, 委員, 西宮市.
- 2014.2- 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー部会, 委員, 西宮市.
- 2014.11-2016.3 茨木市みどりの施策推進委員会, 委員, 茨木市.
- 2015.1-2016.3 三田市連合婦人会研修会, アドバイザー, 三田市連合婦人会.
- 2015.3- 伊丹市環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.
- 2015.4- 三田市景観審議会, 委員, 三田市.
- 2015.4-2015.7 宝塚市 NTN 株式会社宝塚製作所跡地利活用設計業務事業者選定委員会, 委員, 宝塚市.
- 2015.4-2015.7 宝塚市宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用設計業務事業者選定委員会, 委員, 宝塚市.
- 2015.5-2016.3 大阪府民の森等指定管理候補者選定委員会, 委員長, 大阪府.
- 2015.6-2016.3 兵庫県 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県.
- 2015.7 三田市行政評価委員会, 委員, 三田市.
- 2015.8-2016.3 西宮市都市景観表彰選考委員会, 委員, 西宮市.

2015.8-2016.3 NTN(株)宝塚製作所跡地利活用有識者検討会, 委員, 宝塚市.

2015.8-2016.3 宝塚市宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用有識者検討会, 委員, 宝塚市.

2016.1-2016.3 平成 28 年度三田市まちづくり活動支援事業助成金審査会, 委員, 三田市.

2016.3 平成 28 年度三田市まちづくり活動支援事業助成金審査委員会, 委員, 三田市.

### 相談・指導助言

来訪者 30 件, 90 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相談 50 件.

### ■学会開催等支援

2015.5 日本造園学会全国大会. 800 名.

2015.10 IFPRA ジャパン 25 周年記念事業 海外における取り組み事例発表会. 100 名.

## 大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部  
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。  
昭和60年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学  
研究科博士後期課程修了。博士（緑地環境科学）。日本  
造園学会，環境情報科学センター，農村計画学会，日  
本遺跡学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門 研究シンクタンク推進室

兵庫県シンクタンク等協議会 幹事  
研究紹介コーナー運営担当

#### 2. 研究開発部門

資料担当

#### 3. プロジェクト

地域資源を活かした明延のまちづくり支援。代表者  
古写真の活用プログラム開発。代表者  
近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ。

代表者

ひょうごの習俗・行事の記録と活用。代表者  
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

分担者

うずしお科学館改修支援。分担者

多自然地域再生プロジェクト。分担者

佐用町での薬草による地域づくりの支援。分担者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援。分担  
者

三田市景観計画策定支援。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 多自然居住地域におけるランドスケープ・マネ  
ジメントに関する研究
2. 文化的景観を支えるまちづくりのあり方に関する  
研究

##### ■共同研究

部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景  
観の評価に関する研究」，研究分担者。

##### ■論文・著書

◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹（2016）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に  
向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係，  
ランドスケープ研究（日本造園学会誌），79巻5  
号，671-676。

上田萌子・大平和弘・押田佳子・上甫木昭春（2016）  
鹿児島県錦江町周辺における「モイドン」の立地  
と存続状況に関する研究，ランドスケープ研究（日

本造園学会誌），79巻5号，659-664。

##### ■その他著作

大平和弘（2015）文化資源を活かしたまちづくりに  
向けたひとはくの地域支援の取り組み，遺跡学研  
究（日本遺跡学会誌），12号，105-112。

上田萌子・高木俊・黒田有寿茂・大平和弘（2015）  
ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト，  
兵庫県立人と自然の博物館

##### ■研究発表

◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹（2015）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に  
向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係，  
日本造園学会関西支部，大阪府立大学，大阪府。

赤澤宏樹・川口将武・藤本真里・上田萌子・大平和  
弘・田原直樹（2015）東大阪市におけるテキスト  
マイニングを利用した街路樹管理への市民要望の  
把握，日本造園学会，東京大学，東京都。

上田萌子・大平和弘・上甫木昭春（2015）モイドン  
（森殿）の緑地計画的意味に関する一考察 —鹿  
児島県錦江町周辺を対象として—，社叢学会，海  
の道むなかた館，福岡県

##### ■学会役員など

日本造園学会，造園技術報告集委員会，幹事。

日本造園学会，論文校閲委員。

日本造園学会関西支部，ランドスケープ遺産部会，  
事務局。

日本造園学会，ランドスケープ遺産研究会，関西支  
部担当。

##### ■助成を受けた研究

◎伝統的な祭司空間にみる地域の自然生態的インフ  
ラの継承システムの研究，文部科学省科学研究費  
基盤C，研究分担者（20万円）

◎市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理シ  
ステムと協働型の景観育成計画の構築，文部科学  
省科学研究費挑戦的萌芽研究，研究代表者（10万  
円）

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2014.4-2015.3 古写真収集。姫路市。

2014.4-2015.3 古写真とその記憶収集。養父市・佐  
用町・三田市・たつの市。

2014.4-2015.3 習俗および祭りの映像記録収集，兵  
庫県内。

##### ■整理同定担当資料

古写真（養父市・佐用町・三田市・たつの市・姫路  
市）

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

大平和弘，2015.4，オープンセミナー「ひとはく探  
検隊『深田公園のひみつ』」，博物館および深田公

園。(18名)

- 大平和弘、2015.4、特注セミナー「チョキペタ！公園をつくろう①」、博物館。(45名)
- 大平和弘、2015.4、特注セミナー「チョキペタ！公園をつくろう②」、博物館。(45名)
- 大平和弘、2015.4、特注セミナー「チョキペタ！公園をつくろう①」、博物館。(20名)
- 大平和弘、2015.4、特注セミナー「チョキペタ！公園をつくろう②」、博物館。(20名)
- 大平和弘、2015.5、オープンセミナー「プチ箱庭をつくろう」、博物館。(70名)
- 大平和弘、2015.5、特注セミナー「望ましいコミュニティ像とは？」、博物館。(9名)
- 大平和弘・高木俊、2015.5、特注セミナー「収蔵庫見学ツアー」、博物館。(9名)
- 大平和弘、2015.5、一般セミナー「箱庭をつくろう～ミニサイズ編～」、博物館。(8名)
- 大平和弘、2015.6、特注セミナー「妖怪ってどこにいる？」、博物館。(68名)
- 大平和弘、2015.6、オープンセミナー「チョキペタつくろう！君の世界～まち・むら編～」、博物館。(67名)
- 大平和弘、2015.7、オープンセミナー「ひょうごの妖怪ぬりえ」、博物館。(187名)
- 大平和弘、2015.8、教職員指導者セミナー「箱庭づくりを通して学ぶ自然や文化」、博物館。(12名)
- 大平和弘、2015.8、一般セミナー「妖怪ってどこにいる？ひょうごの妖怪大集結！」、博物館。(26名)
- 大平和弘、2015.8、特注セミナー「リアル箱庭をつくろう」、博物館。(49名)
- 大平和弘、2015.8、特注セミナー「チョキペタ！公園をつくろう」、博物館。(76名)
- 大平和弘、2015.8、特注セミナー「チョキペタ夏の風景面をつくろう」、博物館。(31名)
- 大平和弘、2015.10、特注セミナー「チョキペタ！風景をつくろう！」、博物館。(86名)
- 大平和弘、2015.11、特注セミナー「深田公園について」、博物館。(39名)
- 大平和弘、2015.12、一般セミナー「箱庭をつくろう～本格サイズ編～」、博物館。(10名)
- 大平和弘、2016.2、特注セミナー「学習発表会『深田公園にこめられた願い』」、博物館。(80名)
- 大平和弘、2016.2、オープンセミナー「フロアスタッフとあそぼう『スイーツの街をつくろう?』」、博物館および深田公園。(18名)
- 大平和弘、2016.3、特注セミナー「チョキペタ！お庭をつくろう！」、博物館。(93名)

#### 館外講演

- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.4、「大洗町エリアマネジメント研修」、大洗町、講師、尼崎中央緑地パークセンター。(2名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.6、「三田地区

景観まちあるき」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(30名)

大平和弘、2015.6、「佐用町三河地域づくり研修」、講師、三河地域づくり協議会、講師、三河地域づくりセンター。(15名)

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.7、「三田地区景観まちあるきをふり返って」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(20名)

大平和弘、2015.7、「新しい海洋産業の創出による地域の発展と人材育成に関するシンポジウム」、新しい海洋産業の創出による地域の発展と人材育成に関するシンポジウム実行委員会、神戸国際会議場。(200名)

大平和弘、2015.8、「まちづくり交流会ワークショップの結果報告と今後の課題」、養父市立あけのべ自然学校。(15名)

大平和弘・上田萌子、2015.10、「市民参加型あけのべ模型づくり」、兵庫県立大学COC事業、養父市旧北星長屋社宅。(80名)

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.10、「三田地区景観形成基準(素案)について」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(15名)

田原直樹・上田萌子・大平和弘、2016.2、「岐阜市薬用作物栽培に関する見学学習会」、兵庫県立大学COC事業、岐阜市役所。(40名)

大平和弘、2015.11、「建屋の石で箱庭をつくろう」、大屋町建屋小学校。(30名)

上田萌子・菊池直樹・高木俊・大平和弘、2015.11、「南あわじ市「吹上浜探検隊～吹上浜で地層観察とビーチコーミング～」、国立淡路青少年交流の家および吹上浜。(7名)

赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘、2015.12、「三田地区景観形成基準(素案)について」、三田市都市計画課、講師、三田市中央公民館。(7名)

大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹・上田萌子、2015.12、「旧北星社宅の活用実践」、兵庫県立大学COC事業、養父市旧北星社宅。(78名)

大平和弘・藤本真里・赤澤宏樹・上田萌子、2015.12、「古写真幻灯会」、兵庫県立大学COC事業、養父市旧北星社宅。(20名)

大平和弘・上田萌子、2015.12、「市民参加型あけのべ模型づくり」、兵庫県立大学COC事業、養父市旧北星社宅。(30名)

大平和弘、2016.1、「大屋町明延での地域支援の取り組みについて」、兵庫県立大学COC事業、養父市立あけのべ自然学校。(35名)

大平和弘、2016.2、「大屋町明延での取り組みの振り返り」、兵庫県立大学COC事業、養父市役所大屋地域局。(10名)

田原直樹・大平和弘、2016.3、「樹木の模型のつくり方」、兵庫県立大学COC事業、神戸ハーバーランドスペースシアター。(52名)

兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論及び演習（分担）

COC 概論（分担）

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.5, 「むしまつり」, おおやアート村 BIGLABO, 養父市. 分担

2015.8, 「ひとはくキャラバン」, 尼崎市元浜緑地, 尼崎市. 分担

2015.10, 「八鹿文化祭」, 養父市立八鹿公民館, 養父市. 主担当

2015.11, 「小さな学校キャラバン」, 養父市立建屋小学校, 養父市. 主担当

2015.11, 「淡路うずしおフェス」, 国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市. 分担

#### ■共催・協力・後援事業

2015.10, 一円電車まつり, 鉾石の道明延実行委員会・NPO 法人一円電車あけのべ・養父市, 養父市旧北星社宅ほか, 養父市. 協力/主担当

2015.12, 明延まちづくり交流会（実践編）, NPO 法人一円電車あけのべ・おおやアート村. 養父市旧北星社宅ほか, 養父市. 共催/主担当

#### ■学校教育支援

トライやるウィーク

2015.6, 三田市立八景中学校. 2名

2015.6, 神戸市立有馬中学校. 2名

学校団体対応

2015.4, 京都府立桃山高等学校

2015.4, 宝塚北高等学校

2015.5, 淡路景観園芸学校

2015.11, 三田市立弥生小学校

2015.11, 養父市立建屋小学校

2016.2, 三田市立弥生小学校

2014.3, 池田市立石橋小学校

#### ■研修生等の受入

博物館実習

2015.8.17, 博物館実習生 5名.

#### ■展示

2015.4-2016.3, ひとはく研究員「研究紹介コーナー」. 責任者

2015.7-10, トピックス展「ミツカンよかわビオトープ 手づくり活動模型」. 責任者

2015.7, 佐用町三河地域「みかわ古写真展」, 佐用町三河地域づくり協議会. 分担者

2015.10, 一円電車まつり「あけのべ古写真展」. 責任者

2015.12, 明延まちづくり交流会（実践編）「あけのべ古写真展」. 責任者

2016.2-4, ひとはく研究員展 2016「ひとはくの研究の今」. 責任者

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「淡路南部海岸域における自然と生活文化に関する基礎的研究」. 株式会社ヘッズ. (100万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫の案内, 2回, 15名.

#### ■行政等支援

委員会等 (計3件)

2013.10- 三田市景観形成推進員, 三田市.

2013.10- 三田駅北側周辺地区まちづくり推進連絡協議会, アドバイザー, 三田市.

2014.10- 関西の残したい自然エリア選定検討委員会, 委員, 関西広域連合.

相談・指導助言

来訪者 5件, 10名. 電話・FAX 相談 10件, メール相談 20件.

#### ■学会開催等支援

2015.11 日本造園学会関西支部ランドスケープ遺産ワークショップ. 47名.



## 田原 直樹 TAHARA, Naoki

自然・環境マネジメント研究部  
コミュニティ・デザイン（都市再生）研究グループ  
次長（研究系）  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究  
部門 教授。  
昭和28年福岡県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程  
修了。工学博士。日本都市計画学会，日本造園学会  
等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部門 次長
2. プロジェクト

多自然地域再生PJ. 代表者  
尼崎21世紀の森構想の推進支援. 分担者  
尼崎の森中央緑地パークセンター運営支援. 分担者  
農地の低管理手法の開発. 分担者  
環境系資料の再整備. 分担者  
古写真の活用プログラム開発. 分担者  
ひょうごの習俗・行事の記録と活用. 分担者  
都市公園活用PJ. 分担者

### <研究開発>

1. 調査研究

#### ■特別課題研究（個人研究）

1. 歴史的緑の研究
2. 環境文化に関する考察

#### ■論文・著書

◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹（2016）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に  
向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係，  
ランドスケープ研究（日本造園学会誌），79巻5  
号，671-676.

#### ■研究発表

◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤  
宏樹（2015）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に  
向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係，  
日本造園学会関西支部，大阪府立大学，大阪府。  
赤澤宏樹・川口将武・藤本真里・上田萌子・大平和  
弘・田原直樹（2015）東大阪市におけるテキスト  
マイニングを利用した街路樹管理への市民要望の  
把握，日本造園学会，東京大学，東京都。

#### ■学会役員など

日本造園学会，校閲委員。  
日本都市計画学会，校閲委員。  
環境情報センター，校閲委員。

2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2015.4-2016.3, 景観情報. 大阪市, 堺市.

### <事業推進>

1. 生涯学習事業

## ■セミナー

### 館主催セミナー

田原直樹, 2015.4.4, 一般セミナー「都市の歩き方・  
名所編 大阪市天下茶屋・北島界限を歩く」, 大阪  
市. (18名)  
田原直樹, 2015.4.18, 一般セミナー「都市の歩き方・  
名所編 大阪市玉造・深江界限を歩く」, 大阪市・  
東大阪市, 大阪市. (18名)  
田原直樹, 2015.5.30, 一般セミナー「都市の歩き方・  
街道編 旧西国街道を歩く（茨木市太田から豊  
川）」, 茨木市・箕面市. (13名)  
田原直樹, 2015.10.3, 一般セミナー「都市の歩き方・  
名所編 大阪市遠里小野・我孫子界限を歩く」, 大  
阪市. (11名)  
田原直樹, 2015.10.17, 一般セミナー「都市の歩き方・  
名所編 大阪市桃谷・生野界限を歩く」, 大阪市.  
(14名)  
田原直樹, 2015.10.31, 一般セミナー「都市の歩き方・  
街道編 西国街道を歩く（伊丹市髭の渡しから辻  
碑まで）」, 尼崎市・伊丹市. (20名)  
田原直樹, 2015.5.3, ミニセミナー「江戸時代の風景  
資料一名所図会（めいしよずえ）」, 三田市. (7名)  
田原直樹, 2015.6.7, ミニセミナー「江戸時代の風景  
資料一名所図会（めいしよずえ）」, 三田市. (4名)  
田原直樹, 2015.7.18, ミニセミナー「江戸時代の風  
景資料一名所図会（めいしよずえ）」, 三田市. (16  
名)  
田原直樹, 2015.10.10, ミニセミナー「江戸時代の風  
景資料一名所図会（めいしよずえ）」, 三田市. (5  
名)  
田原直樹, 2015.7.23, 特注セミナー「環境と共生す  
る都市を考える」, 三田市. (42名)  
田原直樹, 2015.12.9, 特注セミナー「ガイドンス」,  
三田市. (40名)  
田原直樹, 2015.7.23, 特注セミナー「環境と共生す  
る都市を考える」, 三田市. (44名)

### 館外講演

田原直樹, 2015.4.25, 「堺市の成り立ちを探る」, 大  
阪府立大学初年次ゼミ, 堺市. (19名)  
田原直樹・赤澤宏樹・上田萌子, 2015.10, 「武庫川  
女子大学薬用植物園の見学学習会」, 兵庫県立大学  
COC事業, 武庫川女子大学. (20名)  
田原直樹, 2015.11.15, 「堺市を歩く」, 東大阪市ま  
ちづくり勉強会, 堺市. (7名)  
田原直樹, 2016.1.25, 「摂津名所図会にみる江戸期  
から現在までの植生の変化」, 姫路市生涯学習大学  
校, 姫路市生涯学習大学校. (50名)  
田原直樹, 2016.2.8, 姫路市政策課題研究助成成果  
発表会講評, 姫路市. (100名)  
田原直樹・上田萌子・大平和弘, 2016.2, 「岐阜市薬  
用作物栽培に関する見学学習会」, 兵庫県立大学  
COC事業, 岐阜市役所. (40名)  
田原直樹・大平和弘, 2016.3, 「樹木の模型のつくり

方」, 兵庫県立大学 COC 事業, 神戸ハーバーランドスペースシアター. (52 名)

**兵庫県立大学・大学院教育**

環境文化特別演習 (主任)

COC 概論 (分担)

■**担い手成長支援事業**

**連携活動グループ・地域研究員**

山崎敏昭, 主担当 (協働)

■**学校教育支援**

トライやるウィーク

トライやるウィーク

2015.6, 三田市立八景中学校. 2 名

2015.6, 神戸市立有馬中学校. 2 名

■**研修生等の受入**

**博物館実習**

2015.7.27 - 8.9, 博物館実習生 2 名.

2. **シンクタンク事業**

■**行政等支援**

**委員会等 (計 17 件)**

2015.4., 兵庫県国土利用計画審議会, 委員, 兵庫県.

2015.4., 兵庫県生物多様性アドバイザー, アドバイザー, 兵庫県.

2015.4., 兵庫県中播磨ビジョン委員会, 専門委員, 兵庫県中播磨県民センター.

2015.10-2016.3, 兵庫県高大連携等連絡協議会, 委員長, 兵庫県教育委員会.

2015.4., 加古川東高校 SSH 運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.

2015.4., 姫路市都市計画審議会, 委員, 姫路市.

2015.4., 姫路市景観広告物審議会, 委員, 姫路市.

2015.4., 姫路市景観広告物審議会デザイン部会, 会長, 姫路市.

2015.4-2016.3, 大手前通り再整備検討懇話会, 会長, 姫路市.

2015.4., 篠山市都市計画審議会, 会長, 篠山市.

2015.4., 加西市都市計画審議会, 会長, 加西市.

2015.4., 加西市土地利用調整委員会, 委員, 加西市.

2015.4., 丹波 OB 大学運営委員会, 委員, (公財) 丹波の森協会.

2014.4., 三重県総合博物館協議会評価部会, 委員, 三重県総合博物館.

## 上田 萌子 UEDA, Moeko

自然・環境マネジメント研究部  
コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ／生涯学習推進室  
研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員  
昭和57年愛知県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了. 博士（緑地環境科学）. 日本造園学会, 環境情報科学センター, 社叢学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

連携事業担当  
連携活動グループ・地域研究員とりまとめ担当

#### 2. 研究開発部門

紀要編集担当, 予算担当

#### 3. プロジェクト

ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト. 代表者  
佐用町での薬草による地域づくりの支援. 代表者  
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援. 分担者  
うずしお科学館改修支援. 分担者  
古写真の活用プログラム開発. 分担者  
ゆめはくプロジェクト. 分担者  
地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援. 分担者  
三田市景観計画策定支援. 分担者  
ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援. 分担者  
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 都市の土地利用変化とその環境に対する影響の評価に関する研究
2. 都市部の海岸緑地の再生に関する研究
3. 伝統的な祭祀空間の緑に関する研究

##### ■論文・著書

上田萌子・大平和弘・押田佳子・上甫木昭春（2016）  
鹿児島県錦江町周辺における「モイドン」の立地と存続状況に関する研究. ランドスケープ研究, 79（5）, 659-664.  
◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤宏樹（2016）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係. ランドスケープ研究, 79（5）, 671-676.

##### ■その他著作

◎上田萌子・高木俊・黒田有寿茂・大平和弘（2015）  
ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト, 兵庫県立人と自然の博物館.

◎藤本真里・上田萌子（2016）ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究. 株式会社ミツカングループ本社受託研究報告書.

◎上田萌子（2016）ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト. ひとはく通信 ハーモニー92.  
上田萌子（2016）地域で祭られる神聖な森. 産経新聞『ひとはく通信』（3月25日）.

##### ■研究発表

上田萌子・服部保・澤田佳宏・上甫木昭春（2015）  
暖温帯の自然海浜におけるウバメガシ群落の分布と種組成に関する研究. 日本造園学会, 東京大学.  
上田萌子・大平和弘・上甫木昭春（2015）モイドン（森殿）の緑地計画的意味に関する一考察—鹿児島県錦江町周辺を対象として—. 社叢学会, 海の道むなかた館, 宗像市.  
赤澤宏樹・川口将武・藤本真里・上田萌子・大平和弘・田原直樹（2015）東大阪市におけるテキストマイニングを利用した街路樹管理への市民要望の把握. 日本造園学会, 東京大学.  
◎藤本真里・中瀬勲・赤松 弘治・行徳昌則・宮原一明・轟本寛・上田萌子（2015）食品工場のビオトープにおける 住民・企業・専門家協働型の計画・運営に関する研究. 日本造園学会, 東京大学.  
◎大平和弘・上田萌子・藤本真里・田原直樹・赤澤宏樹（2015）兵庫県三田市旧城下町の景観形成に向けた景観資源の分布と居住者の認識との関係. 日本造園学会関西支部大会, 大阪府立大学, 堺市.

##### ■学会役員など

日本造園学会・ランドスケープ研究, 査読委員.

##### ■助成を受けた研究

伝統的な祭司空間にみる地域の自然生態的インフラの継承システムに関する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 分担者（2015年度25万円／総額208万円）  
市民の強剪定要望を克服する街路樹の維持管理システムと協働型の景観育成計画の構築. 文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究, 分担者（2015年度10万円／総額80万円）

##### ■海外調査

2016.1, アメリカ合衆国・カナダ

##### ■賞罰

日本造園学会 研究論文部門研究奨励賞

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 古写真とその記憶収集. 佐用町.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎上田萌子, 2015.6, オープンセミナー「絵図を使って立体カードをつくろう」, 博物館. (10名)

- ◎上田萌子, 2015.7, 一般セミナー「成ヶ島散策ツアー」, 洲本市成ヶ島. (11名)
- ◎上田萌子, 2015.11, オープンセミナー「絵図を使って立体カードをつくろう」, 博物館. (39名)
- 上田萌子, 2015.11, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (14名)
- 上田萌子, 2015.12, 一般セミナー「海岸緑地と人の暮らし」, 博物館. (5名)
- ◎上田萌子, 2016.2, オープンセミナー「絵図を使って立体カードをつくろう」, 博物館. (26名)

#### 館外講演

- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.4, 「大洗町エリアマネジメント研修」, 大洗町, 尼崎中央緑地パークセンター. (2名)
- 上田萌子, 2015.6, 「白砂青松の海岸景観の成立過程と現状の課題」, 神戸市シルバーカレッジ生活環境コース, しあわせの村. (70名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.6 「三田地区景観まちあるき」, 三田市都市計画課, 三田市中央公民館. (30名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.7, 「三田地区景観まちあるきをふり返って」, 三田市都市計画課, 三田市中央公民館. (20名)
- 上田萌子, 2015.8, 「成ヶ島の散策」, 神戸市シルバーカレッジ生活環境コース, 洲本市成ヶ島. (13名)
- 上田萌子, 2015.9, 「塩沼地と海浜の植生」, 姫路市立生涯学習大学校人と植物コース, 姫路市立生涯学習大学校. (60名)
- 田原直樹・赤澤宏樹・上田萌子, 2015.10, 「武庫川女子大学薬用植物園の見学学習会」, 兵庫県立大学COC事業, 武庫川女子大学. (20名)
- 大平和弘・上田萌子, 2015.10, 大屋町明延「市民参加型あけのべ模型づくり」, 兵庫県立大学COC事業, 養父市旧北星社宅. (80名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.10, 「三田地区景観形成基準(素案)について」, 三田市都市計画課, 三田市中央公民館. (15名)
- 上田萌子・大平和弘, 2015.11, 南あわじ市「吹上浜探検隊～吹上浜で地層観察とビーチコーミング～」, 国立淡路青少年交流の家. (7名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.12, 「三田地区景観形成基準(素案)について」, 三田市都市計画課, 三田市中央公民館. (7名)
- 藤本真里・赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.12, 「旧北星社宅の活用実践」, 兵庫県立大学COC事業, 養父市旧北星社宅. (78名)
- 大平和弘・上田萌子, 2015.12, 大屋町明延「市民参加型あけのべ模型づくり」, 兵庫県立大学COC事業, 養父市旧北星社宅. (30名)
- 藤本真里・赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2015.12, 「古写真幻灯会」, 兵庫県立大学COC事業, 養父市旧北星社宅. (20名)

- 田原直樹・上田萌子・大平和弘, 2016.2, 「岐阜市薬用作物栽培に関する見学学習会」, 兵庫県立大学COC事業, 岐阜市役所. (40名)
- 上田萌子 2016.2, 「阪神北地域夢会議」, 宝塚市立東公民館. (91名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2016.2, 「三田地区景観形成基準(案)について」, 三田市都市計画課, 三田市中央公民館. (10名)
- 赤澤宏樹・上田萌子・大平和弘, 2016.3, 「三田地区景観まちづくり地域説明会」, 三田市都市計画課, 三田市中央公民館. (35名)
- 上田萌子 2016.3, 「阪神北地域ビジョン委員会第4回全体会」, 売布ふらざこむ1. (37名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

- 都市設計論及び演習 (分担)
- COC 概論 (分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2015.8, 「ひとはく夏休み特別企画 2015」, 淡路ハイウェイオアシス, 淡路市. 主担当
- 2015.11, 「淡路うずしおフェスティバル 2015」, 国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市. 主担当
- 2015.11, 「学校キャラバン in 榎本小学校」, 大阪府立榎本小学校, 大阪府. 分担者
- 2016.3, 「ひとはくキャラバン in 福良」, 道の駅福良, 南あわじ市. 主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

- 山崎敏昭, 副担当 (協働)

##### 成果発表

- 2016.2, 共生のひろば「南あわじ市・吹上浜の漂着物」, ガールスカウト兵庫県第95団. 指導・協働

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

- 2015.6, 三田市立八景中学校. 2名
- 2015.6, 神戸市立有馬中学校. 2名

##### 学校団体対応

- 2015.11, 大阪府立大学生命環境科学域

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

- 2015.8.17, 博物館実習生 5名.

#### ■展示

- 2016.2-4, 共生のひろば展. 責任者
- 2016.2-4, ひとはく研究員展「ひとはくの研究の今」. 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「淡路南部海岸域における自然と生活文化に関する基礎的研究」. 分担者, 株式会社ヘッズ. (100万円)

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究」. 分担者, 株式会社 Mizkan Holdings. (75万円)

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫の案内，3回，22名．

■行政等支援

委員会等（計4件）

2010.8- 三田市景観形成推進員，三田市．

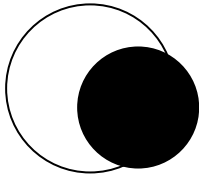
2013.4- 阪神北地域ビジョン委員会，専門委員，兵庫県阪神北県民局．

2015.8- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員，会作業部会，南あわじ市．

2015.8- うずしお科学館改修検討委員会作業部会，南あわじ市．

相談・指導助言

来訪者10件，20名．電話・FAX相談10件，メール相談20件．



# 個人別成果報告に関する資料

No. 6

●自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ

生物多様性保全研究グループ

## 石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部  
植生創出研究グループ  
研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部  
門 教授.

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了. 博士(農学). 日本生態学会, 植生学会, 森林立地学会, 日本緑化工学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース 学習・人材育成タスクフォース

#### 2. 研究開発部門

研究部長, 部門研究調整担当, 会計担当

#### 3. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援. 代表者

棚倉町里山再生・活用. 代表者

野生動物育成林整備事業の支援. 代表者

川西市生涯学習短期大学事業の支援. 代表者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握. 代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 代表者

三田市皿池湿原の保全. 代表者

照葉樹林の自然性および種多様性の復元. 代表者

兵庫の植生ガイドの作成. 分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援. 分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援.

分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援. 分担者

都市公園活用PJ. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 森林群落, 特に照葉樹林, ブナ林, 里山林の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

##### ■論文・著書

◎石田弘明・黒田有寿茂・服部 保(2015)西宮神社

の社叢として保全されている照葉人工林の種組成の特徴. 植生学会誌, 32, 123-129.

黒田有寿茂・石田弘明・岩切康二・福井 聡・服部 保(2015)屋久島低地部のスギ人工林, 照葉二次林, 照葉原生林における種組成および種多様性の比較. 植生学会誌, 32, 95-116.

##### ■その他著作

石田弘明・黒田有寿茂・大門 宏・渡辺民治・鐵 慎太郎(2015)兵庫県川西市におけるエドヒガン植栽個体の初期成長特性. 人と自然, 26, 61-69.

石田弘明(2016)ボルネオジャングル体験スクールの思い出. ボルネオジャングル体験スクール17年間の記録編集委員会(編), 「ボルネオジャングル体験スクール17年間の記録」, 19, 兵庫県立人と自然の博物館.

##### ■研究発表

石田弘明・矢倉資喜・黒田有寿茂・岩切康二(2015)口永良部島に分布する照葉樹林の種組成および種多様性. 植生学会第20回大会, 高知大学, 高知市.

石田弘明・矢倉資喜・黒田有寿茂・岩切康二(2015)口永良部島に分布する照葉樹林の生態学的研究. 平成27年度第12回環境人間学フォーラム, 兵庫県立大学, 姫路市.

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明(2015)希少植物トウテイランの生態学的研究～地域資源としての活用に向けて～. 兵庫県立大学 知の交流シンポジウム2015, 神戸市産業振興センター, 神戸市.

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明(2015)京都府丹後砂丘における絶滅危惧種トウテイランの生育立地特性. 植生学会第20回大会, 高知大学, 高知市.

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明(2015)絶滅危惧植物トウテイランの分布と地形および植生との関係. 平成27年度第12回環境人間学フォーラム, 兵庫県立大学, 姫路市.

##### ■学会役員など

植生学会, 運営委員.

植生学会, 編集委員.

植生学会, 編集幹事.

日本生態学会近畿地区会, 運営委員.

植生学会第20回大会, 口頭発表審査(2015.10).

日本緑化工学会誌, 論文査読(2015.10).

保全生態学研究, 論文査読(2016.2).

植生学会第21回大会実行委員会, 委員.

##### ■助成を受けた研究

照葉樹林の自然性および種多様性の復元に関する基礎的研究, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 代表者(2015年度100万円/総額330万円).

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2015.4-2016.3, 植物・植生・景観等の写真. 三田市, 川西市, 宝塚市, 猪名川町, たつの市など.

### ■整理同定担当資料

種子標本.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

石田弘明, 2015.4, キャラバンセミナー「エドヒガンの追跡調査」, 川西市. (12名)  
石田弘明, 2015.4, 一般セミナー「一庫公園の植物を調べよう①」, 川西市. (10名)  
石田弘明, 2015.5, オープンセミナー「風によって飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (42名)  
石田弘明, 2015.5, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる①」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2015.5, 一般セミナー「一庫公園の植物を調べよう②」, 川西市. (12名)  
石田弘明, 2015.6, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる②」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2015.6, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (91名)  
石田弘明, 2015.6, キャラバンセミナー「エドヒガンの追跡調査」, 川西市. (6名)  
石田弘明, 2015.6, キャラバンセミナー「虫生川周辺の里山の現状」, 川西市. (5名)  
石田弘明, 2015.6, 特注セミナー「里山林と里地草原の植物」, 博物館. (59名)  
石田弘明, 2015.7, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (41名)  
石田弘明, 2015.7, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる③」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2015.7, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (19名)  
石田弘明, 2015.7, キャラバンセミナー「ナラガシワの特性と保全について」, 川西市. (20名)  
石田弘明, 2015.8, オープンセミナー「風によって飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (48名)  
石田弘明, 2015.9, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (27名)  
石田弘明, 2015.9, 特注セミナー「川西市のエドヒガン」, 博物館. (50名)  
石田弘明, 2015.9, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる④」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2015.9, 特注セミナー「まちなか里山セミナー(第2回)」, 三田市. (10名)

石田弘明, 2015.9, 一般セミナー「一庫公園の植物を調べよう③」, 川西市. (9名)  
石田弘明, 2015.10, 特注セミナー「里山の現状とその保全」, 博物館. (15名)  
石田弘明, 2015.10, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (101名)  
石田弘明, 2015.10, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる⑤」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2015.10, 一般セミナー「一庫公園の植物を調べよう④」, 川西市. (9名)  
石田弘明, 2015.10, 一般セミナー「秋の里山で植物を観察しよう」, 三田市. (21名)  
石田弘明, 2015.11, 一般セミナー「一庫公園の植物を調べよう⑤」, 宝塚市. (10名)  
石田弘明, 2015.11, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる⑥」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2016.1, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習「植物と環境の関係を調べる⑦」, 上郡町. (7名)  
石田弘明, 2016.2, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (12名)  
石田弘明, 2016.2, 特注セミナー「里山林の生きもの」, 博物館. (57名)  
石田弘明, 2016.2, 一般セミナー「鎮守の森の生態学」, 博物館. (32名)

##### 館外講演

石田弘明, 2015.4, 「里山観察会」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (27名)  
石田弘明, 2015.4, 「里山放置林の整備手法」, 特定非営利活動法人SUN座, 三田市. (12名)  
石田弘明, 2015.5, 「日本の自然林と里山林」, 三木市高齢者大学大学院, 三木市. (32名)  
石田弘明, 2015.5, 「生物多様性とその保全」, 川西市教育委員会, 川西市. (70名)  
石田弘明, 2015.5, 「里山林と里山放置林の生態」, 川西市教育委員会, 川西市. (70名)  
石田弘明, 2015.5, 「北摂里山大学第2回講座」, 北摂里山博物館運営協議会, 川西市. (35名)  
石田弘明, 2015.6, 「日本一の里山」, 川西市立東谷小学校, 川西市. (147名)  
石田弘明, 2015.6, 「棚倉町の里山について」, 棚倉町役場, 福島県棚倉町. (6名)  
石田弘明, 2015.6, 「二次草原の生態と保全」, 川西市教育委員会, 川西市. (70名)  
石田弘明, 2015.8, 「三田市皿池湿原の特徴と保全について」, 三田市環境・省エネ課, 三田市. (4名)  
石田弘明, 2015.8, 「三田市皿池湿原現地説明会」, 三田市環境・省エネ課, 三田市. (14名)  
石田弘明, 2015.8, 「世界の植生①熱帯雨林の自然」, 姫路市立生涯学習大学校, 姫路市. (54名)  
石田弘明, 2015.9, 「宝塚市猪ノ倉山の里山林の特徴」,

北摂里山博物館運営協議会, 川西市. (7名)  
石田弘明, 2015.9, 「六甲山の植生の特徴」, 関西大学高等部, 神戸市. (6名)  
石田弘明, 2015.9, 「里山林の植物を観察しよう①」, 特定非営利活動法人 Future & Hope, 猪名川町. (12名)  
石田弘明, 2015.10, 「北摂里山大学第6回講座」, 北摂里山博物館運営協議会, 三田市. (30名)  
石田弘明, 2015.10, 「皿池湿原の追跡調査と整備について」, 三田市環境・省エネ課, 三田市. (5名)  
石田弘明, 2015.10, 「武庫川の植生観察①」, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (26名)  
石田弘明, 2015.10, 「武庫川の植生観察②」, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (22名)  
石田弘明, 2015.10, 「瀨川平・兎和野ネイチャーウォッチング」, 兎和野高原野外教育センター, 香美町. (15名)  
石田弘明, 2015.11, 「SGH 講座」, 関西大学高等部, 高槻市. (11名)  
石田弘明, 2015.11, 「猪名川上流域のエドヒガン」, 特定非営利活動法人 Future & Hope, 猪名川町. (23名)  
石田弘明, 2015.11, 「貴重種の保全と復元」, ナシオン創造の森育成会, 西宮市. (16名)  
石田弘明, 2015.11, 「秋の里山ハイキング」, 北摂里山博物館運営協議会, 宝塚市. (23名)  
石田弘明, 2015.11, 「北摂 SATOYAMA 国際ワークショップ (国際ワークショップ)」, 兵庫県阪神北県民局, 宝塚市. (38名)  
石田弘明, 2015.11, 「北摂 SATOYAMA 国際ワークショップ (国際セミナー)」, 兵庫県阪神北県民局, 伊丹市. (125名)  
石田弘明, 2015.12, 「里山林を整備しよう」, 特定非営利活動法人 Future & Hope, 猪名川町. (29名)  
石田弘明, 2015.12, 「SGH 講座」, 関西大学高等部, 高槻市. (11名)  
石田弘明, 2016.1, 「皿池湿原の整備について」, 三田市環境・省エネ課, 三田市. (3名)  
石田弘明, 2016.1, 「武庫川の植物」, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市. (37名)  
石田弘明, 2016.1, 「SGH 講座」, 関西大学高等部, 高槻市. (11名)  
石田弘明, 2016.1, 「森を育てよう: 里山林の現状と保全」, 兵庫県立なか・やちよの森公園, 多可町. (25名)  
石田弘明, 2016.2, 「宝塚の自然の特徴と魅力」, 株式会社リクルートコミュニケーションズ, 宝塚市. (4名)  
石田弘明, 2016.2, 「里山林のより深い理解に向けて」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (14名)  
石田弘明, 2016.2, 「里山植物観察会」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる, 川西市. (13名)  
石田弘明, 2016.2, 「国崎の森—今後の活動について」, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほた

る, 川西市. (14名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2015.9 兵庫県立大学 講義「共生生物学」(分担)  
2015.4-2016.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(鐵 慎太郎)の研究指導(主任)  
2015.4-2016.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課程学生1名(鐵 慎太郎)の修士論文審査(主査)  
2015.4-2016.3 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科 学術情報部会 委員  
2015.5-2016.3 兵庫県立大学自己評価委員会評価作業部会 委員  
2015.2-2015.7 兵庫県立大学自然・環境科学研究所野生動物モニタリング研究部門教員候補者選考委員会 委員長  
2015.9-2015.12 兵庫県立大学自然・環境科学研究所森林環境マネジメント研究部門教員候補者選考委員会 委員長  
2015.10-2015.12 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科大学院指導資格審査 審査委員長  
2015.10-2015.12 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科大学院指導資格審査 審査副委員長  
2016.2-2016.3 平成28年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程入試 専門Ⅰの出題委員・採点委員  
2016.2-2016.3 平成28年度兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程入試 口述試験の面接委員

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.10, 「ひとく Kids キャラバン in たなぐらまち」, 棚倉町立棚倉幼稚園, 福島県棚倉町. 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

2015.11, 北摂 SATOYAMA 国際ワークショップ, 兵庫県阪神北県民局, 宝塚市および伊丹市. 協力/主担当

2016.1, 平成27年度 北摂里山魅力づくり応援事業 事例発表報告会, 北摂里山博物館運営協議会, 三田市. 協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当(協働)

菊炭友の会, 主担当(協働)

櫻守の会, 主担当(協働)

藤原千鶴, 主担当(協働)

##### 成果発表

2015.2, 共生のひろば, 口頭発表審査.

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.6, 三田市立富士中学校(1名), 山南中学校(2名)

##### 学校団体対応

2015.5, 「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる①」, 兵庫県立大学附属中学校2年生

2015.6, 「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる②」, 兵庫県立大学附属中学校2年生

2015.6, 「館外講演 日本一の里山」, 川西市立東谷小学



校4年生  
2015.6,「特注セミナー 里山林の生きもの」,西宮市立東山台小学校3年生  
2015.7,「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる③」,兵庫県立大学附属中学校2年生  
2015.7,「特注セミナー 里山林の生きもの」,猪名川町立猪名川小学校3年生  
2015.7,「特注セミナー 里山林の生きもの」,西脇市立芳田小学校3年生  
2015.9,「館外講演 六甲山の植生の特徴」,関西大学高等部2年生  
2015.9,「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる④」,兵庫県立大学附属中学校2年生  
2015.9,「特注セミナー 里山林の生きもの」,猪名川町立大島小学校1-3年生  
2015.9,「特注セミナー 川西市のエドヒガン」,川西市立陽明小学校3年生  
2015.10,「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる⑤」,兵庫県立大学附属中学校2年生  
2015.10,「特注セミナー 里山林の生きもの」,猪名川町立白金小学校3年生  
2015.11,「館外講演 SGH 講座」,関西大学高等部2年生  
2015.11,「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる⑥」,兵庫県立大学附属中学校2年生  
2015.12,「館外講演 SGH 講座」,関西大学高等部2年生  
2016.1,「館外講演 SGH 講座」,関西大学高等部2年生  
2016.1,「プロジェクト学習 植物と環境の関係を調べる⑦」,兵庫県立大学附属中学校2年生  
2016.2,「特注セミナー 里山林の生きもの」,神戸市立淡河小学校3年生  
2016.2,「特注セミナー 里山林の生きもの」,猪名川町立松尾台小学校3年生

#### ■展示

2016.2-4, ひとはく研究員展「ひとはくの研究の今」.  
分担者

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター. 研究代表者 (25 万円)  
「平成27年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス株式会社. 研究分担者 (134.244 万円)  
「南公園里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」. 三田市. 研究分担者 (60 万円)  
「平成27年度淡路島太陽光発電事業地内の緑地用地域性苗栽培業務(その1)」. 一般財団法人日本気象協会. 研究代表者 (13.0 万円)  
「平成27年度淡路島太陽光発電事業地内の緑地用地域性苗栽培業務(その2)」. 一般財団法人日本気象協会. 研究代表者 (59.0 万円)

「平成27年度 兵庫県域新名神高速道路における貴重種の保全」. 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社. 研究代表者 (91.26 万円)

「猪名の笹原を構成していた植物種等の栽培委託」. 伊丹市. 研究代表者 (49.9824 万円)

「しあわせの森植栽用地域性苗の栽培」. 神戸市. 研究代表者 (96.46 万円)

「平成27年度シダ類等の栽培実験」. 公益財団法人ひょうご環境創造協会. 研究代表者 (54.99 万円)

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計7件)

2015.4-2016.3 野生動物育成林整備事業アドバイザー, 兵庫県豊かな森づくり課.

2015.4-2016.3 津名東太陽光発電事業アドバイザー, 株式会社ユーラスエナジー淡路.

2015.4-2016.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015.4-2015.11 川西市生涯学習短期大学事業に係る企画編成, 川西市教育委員会まなび支援室.

2015.4-2016.3 近畿農政局水土里の環境創造懇談会委員, 農林水産省近畿農政局

2015.7-2016.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局

2015.5-2016.3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる

#### 相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX 相談 15 件, メール相談 25 件.

## 橋本佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和 51 年愛知県生.神戸大学大学院総合人間科学研究科  
修士課程修了.学術博士.日本生態学会, 植生学会, 環境教育学会, 造園学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 シンクタンク推進室

室長 研究・シンクタンク活動総括、生物多様性地域戦略策定の支援、企業の生物多様性への取組の支援、生物多様性協働フォーラムの運営・実施とりまとめ、研究集会の開催、研究員展の開催、研究新着コーナーの運営

#### 2. 研究開発部門

資料・データバンク整備活用担当

#### 3. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開, 代表者  
植生資料データベースの構築・公開, 代表者  
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用, 代表者  
ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援, 代表者  
三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援, 代表者  
東お多福山草原保全・再生プロジェクトの推進, 代表者  
生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発, 代表者  
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援, 代表者  
兵庫の植生ガイドの作成, 分担者  
関西広域連合広域環境保全計画実践への支援, 分担者  
北摂里山博物館構想の支援, 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. 生物多様性保全と持続的な利用のための社会技術に関する研究
3. タケ類天狗巣病による竹林の衰退に関する研究
4. 里山の生物多様性保全に関する研究
5. 外来植物の侵入・定着に関する研究

##### ■論文・著書

◎橋本佳延(2016) 古写真から紐解く六甲山地東お多福山草原の移り変わり. 162pp 東お多福山草原保全・再生研究会.三田市.

##### ■その他著作

橋本佳延・武田義明・小舘誓治 (2015) 再度山永久植

生保存地における植物群落の遷移に関する研究. 再度山永久保存地調査報告書 第9回(神戸市建設局公園部発行) ,1-102

小舘誓治・橋本佳延・武田義明 (2015) 再度山永久植生保存地における植生遷移と土壤理化学性との関係(第9回).再度山永久保存地調査報告書 第9回(神戸市建設局公園部発行) ,103-138

##### ■研究発表

橋本佳延・武田義明 (2015) 再度山永久植生保存区における 40 年間の植生の変化. 植生学会第 20 回大会, 高知市

橋本佳延 (2016) 地方自治体における生物多様性の保全と活用に関する司令塔人材の登用の必要性. 日本生態学会第 63 回大会, 仙台市

松村俊和・橋本佳延・澤田佳宏 (2016) 歴史の長いゴルフ場が保全する植物群落. 日本生態学会第 63 回大会, 仙台市

##### ■学会役員など

2014.4-2017.3 植生学会 編集委員

2014.4-2016.3 日本生態学会 生態系管理専門委員会 幹事

##### ■助成を受けた研究

過去の植生の姿を後世に伝える植生調査資料データベースの構築と最適な公開手法の開発. 文部科学省科学研究費若手研究(B). 代表者 (2015 年度 160 万円/総額 310 万円)

ゴルフ場の半自然草原を活用した生物多様性の保全. 文部科学省科学研究費基盤研究 (C). 分担者 (2015 年度分担金 10 万円/総額 370 万円)

生物多様性認証製品の流通促進に関する研究. 兵庫県シンクタンク等協議会助成金. 代表者 (30 万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集(川西市, 三田市, 神河町, 神戸市).

##### ■受贈担当資料

2016.3, 日本全国の植生における植生調査資料(武田義明氏コレクション). 9877 点.

##### ■整理同定担当資料

植生映像資料、植生調査資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

橋本佳延. 2015.4「日本一の里山, 北摂地域の早春を観察しよう」川西市黒川 (21 名)

橋本佳延. 2015.5「特注セミナー 里山の基礎を学ぶ～生物多様性と里山の現状と課題～」(17 名)

橋本佳延. 2015.5「初夏の六甲山ハイキング」六甲山 (11 名)

橋本佳延. 2015.5「特注セミナー 里山観察「ひとはくの森」講義・観察」(55 名)

◎橋本佳延. 2015.6「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(25名)  
橋本佳延. 2015.7「まちなか里山セミナー 第1回」(大セミナー室, 11名)  
橋本佳延. 2015.7「まちなか里山セミナー スキルアップ講座1」(実習室, 19名)  
橋本佳延. 2015.7「館外特注セミナー 里山植物観察会」(神鋼かこがわ森の会 権現湖公園 40名)  
橋本佳延. 2015.7「祥雲館高校連携セミナー」(5名)  
橋本佳延. 2015.8「特注セミナー ともに考える外来植物とのつきあい方」(香川県高松市立中学校 理科担当教員 9名)  
橋本佳延. 2015.8「館外特注セミナー 里山の植生と管理I」(NPO 法人はりま里山研究所、NPO 法人はりま里山研究所, 26名)  
橋本佳延. 2015.8「教職員セミナー 児童・生徒とできる里山の調べ方」(3名)  
橋本佳延. 2015.8.22 「ひとく探検隊 身近な里山、ひとく生物多様性の森を歩こう！」(10名)  
◎橋本佳延. 2015.8「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(30名)  
橋本佳延. 2015.9「まちなか里山セミナー 第2回」(南公園, 12名)  
◎橋本佳延. 2015.9「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(24名)  
橋本佳延. 2015.10「館外特注セミナー 生物多様性と私たちの暮らし」(神戸市シルバーカレッジ 43名)  
橋本佳延. 2015.10「特注セミナー 外国からやってきた植物」(フレミラ宝塚 大セミナー室 22名)  
橋本佳延. 2015.10「特注セミナー 生物多様性と里山管理～博物館の植物観察」(フレミラ宝塚 大セミナー室およびひとく生物多様性の森 30名)  
橋本佳延. 2015.10「まちなか里山セミナー 第3回」(南公園, 9名)  
◎橋本佳延. 2015.9「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」(75名)  
橋本佳延. 2015.11「館外特注セミナー 地域性苗を用いた緑化の必要性」(NPO 法人アースワーカーエナジー 天使の森 第1回植樹、愛知県岡崎市 みつわ会館, 74名)  
橋本佳延. 2015.11「まちなか里山セミナー 第4回」(南公園, 5名)  
橋本佳延. 2015.11「特注セミナー 竹が広がる!? 竹が枯れる!？」(島本町第3地域住民委員会 中セミナー室, 15名)  
橋本佳延. 2015.12「まちなか里山セミナー 第5回」(実習室, 6名)  
橋本佳延・三橋弘宗・大平和弘・大谷雅人. 2015.12「生物多様性協働フォーラム第9回」(大阪科学技術センター, 136名)  
**館外講演**  
橋本佳延. 2015.6「東お多福山草原の魅力 ～過去・現在・未来～」神戸市教育会館 (48名)

橋本佳延 2015.8「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第2回」(東お多福山 20名)  
橋本佳延 2015.10「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第3回」(東お多福山 20名)  
橋本佳延 2015.10「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第4回」(東お多福山 44名)  
橋本佳延 2015.11「東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座 第5回」(兵庫県民会館 20名)

#### 非常勤講師

2015.5, 里山実習, 関西学院大学.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.10. 西武庫公園キャラバン, 西武庫公園, 尼崎市, 主担当

#### ■共催・協力・後援事業

2015.6-11 東お多福山草原生物多様性ガイド養成講座. 兵庫県神戸県民センター, 六甲山地東お多福山ほか, 主担当. 共催

2015.7 こうべ環境未来館エコ講座 ちえがいっぱい「種のふしぎ」. 自然体験活動支援「シニア種まき隊」(こうべ環境未来館), 神戸市. 主担当

#### ■学校教育支援

トライやるウィーク

2015.6, 富士中学校. 1名, 山南中学校. 2名

県立大附属中学校との連携

2015.4, プロジェクト学習研究テーマ概要④ (77名)

#### ■研修生等の受入

県庁インターンシップ

2015.8 夢野台高校1名, 舞子高校2名

博物館実習生

2015.8 岡山理科大学1名, 高知大学1名, 日本大学1名, 南九州大学1名, 神戸芸術工科大学1名, 山口県立大学1名

#### ■展示

2015.6-7, ミニ企画展「古写真から紐解く草原植生と利用の変遷～六甲山地 東お多福山草原のいま・むかし～」. 責任者

2015.8-2016.2, 巡回展「古写真から紐解く草原植生と利用の変遷～六甲山地 東お多福山草原のいま・むかし～」(神戸森林植物園、兵庫県立美術館、伊丹市立生涯学習センターラスタホール、芦屋市立市民センター、神戸市シルバーカレッジ、神戸市立東灘区民センター、神戸市立灘区民ホール). 責任者

2016.2-4, ひとく研究員展「ひとくの研究の今」. 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「平成27年度大阪ガス(株) 姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス(株). 130.515万円(責任者)

「南公園里山保全・育成プロジェクト里山担い手育成業務」. 三田市. 60万円(責任者)

「平成27年度尼崎の森中央緑地 地域性苗木栽培業務」. 兵庫県阪神南県民局. 110.04万円(責任者)

「平成27年度 ミツマタ栽培記録等作成業務」株式会社 里と水辺研究所.15万円（責任者）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 5回, 10名.

■行政等支援

委員会等 (計7件)

2013.1- 加古川市環境審議会, 委員, 加古川市

2013.8-2016.3 神戸市生物多様性神戸プラン2020推進  
会, 委員, 神戸市

2015.7 生物多様性保全活動モデル事業審査会, 審査員,  
兵庫県但馬県民局

2012.7- 希少野生動植物保存推進委員, 委員, 環境省

2014.10- 関西の残したい自然エリア選定検討委員会,  
委員, 関西広域連合環境保全局

2014.11- 神戸市環境保全審議会, 臨時委員, 神戸市環境  
局環境創造部.

2015.4-2016.3 持続的な地域創生を推進する人材育成  
拠点形モデル事業ワーキンググループ, 委員, (公財) 日本  
自然保護協会

相談・指導助言

来訪者5件, 10名. 電話・FAX相談5件, メール相  
談5件.

## 藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部  
生物多様性保全研究グループ  
主任研究員

昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了。理学修士。日本生態学会、日本植物分類学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室 研究紀要担当

#### 2. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用。代表者  
丹波地域の貴重種の探索と保全活動。代表者  
乾燥種子標本の収集・活用。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

##### ■その他著作

藤井俊夫（2015）減りつつあるため池，産経新聞（ひととはく通信），兵庫。

##### ■学会役員など

近畿植物同好会，顧問。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3, 植物標本収集 兵庫県, 大阪府, 京都府, 奈良県, 和歌山県, 三重県。

##### ■整理同定担当資料

種子標本。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

藤井俊夫, 2015.4, 一般セミナー「マツバラン観察会」, たつの市. (5名)

藤井俊夫, 2015.5, 一般セミナー「春日山原始林観察会」, 奈良市. (5名)

樋口清一・藤井俊夫, 2015.5, 自然観察会「丸山溪谷とクリンソウ自生地」, 篠山市 (20名)

藤井俊夫, 2015.6, 一般セミナー「植物観察会(箕面)」, 箕面市. (25名)

藤井俊夫, 2015.8, 一般セミナー「植物観察会(武田尾)」, 西宮市. (25名)

藤井俊夫, 2015.9, 一般セミナー「植物生態学入門」, 博物館. (6名)

藤井俊夫, 2015.9, 一般セミナー「植物観察会(甲山)」, 西宮市. (10名)

藤井俊夫, 2015.10, オープンセミナー「ドンダリの

観察」, 博物館. (8名)

藤井俊夫, 2015.10, 一般セミナー「植物観察会(奈良公園)」, 奈良市. (6名)

藤井俊夫, 2015.11, オープンセミナー「飛ぶタネの観察」, 博物館. (21名)

藤井俊夫, 2015.11, 一般セミナー「深田公園の街路樹」, 三田市. (14名)

藤井俊夫, 2015.12, 一般セミナー「カヤツリグサ科勉強会」, 博物館. (23名)

##### ■学校教育支援

###### トライやるウィーク

2015.6, 三田市立富士中中学校. 1名, 丹波市立山南中学校. 2名.

###### 講師派遣

藤井俊夫, 2015.9, 「扇ノ山植物観察会」, 新温泉町. (28名) ささやま自然の会

藤井俊夫, 2015.10, 「武田尾植物観察会」, 西宮市. (29名) 大阪シニア自然大学

##### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

###### 相談・指導助言

来訪者 31件, 45名. 電話・FAX 相談 40件, メール相談 65件.

## 黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ／生涯学習推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和53年愛知県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。博士(理学)。植生学会、日本生態学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

広報支援担当(ハーモニー・セミナーガイドの作成等)

#### 2. プロジェクト

山陰海岸国立公園における生物多様性保全の推進。代表者

名勝慶野松原の保全・再生。代表者

兵庫の植生ガイドの作成。代表者

北摂里山博物館構想の支援。分担者

乾燥種子標本の収集・活用。分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。分担者

照葉樹林の自然性および種多様性の復元。分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 海岸植生の生物多様性保全に関する研究
2. 里山林の遷移に関する研究
3. シダ植物の生態に関する研究
4. 兵庫県の重要植物群落の保全に関する研究

##### ■論文・著書

黒田有寿茂・石田弘明・岩切康二・福井 聡・服部 保(2015) 屋久島低地部のスギ人工林、照葉二次林、照葉原生林における種組成および種多様性の比較。植生学会誌, 32 : 95-116.

◎石田弘明・黒田有寿茂・服部 保(2015) 西宮神社の社叢として保全されている照葉人工林の種組成の特徴。植生学会誌, 32 : 123-129.

##### ■その他著作

◎石田弘明・黒田有寿茂・大門 宏・渡辺民治・鐵 慎太郎(2015) 兵庫県川西市におけるエドヒガン植栽個体の初期成長特性。人と自然, 26 : 61-69.

##### ■研究発表

黒田有寿茂(2015) 海浜植生の生態と現状～生物多様性保全と観光・レジャー利用の両立は可能か?～。兵庫県立大学知の交流シンポジウム2015, 神戸市産業振興センター。

黒田有寿茂(2015) 山陰海岸の植物と植生～多様性保全に向けた生態学的研究～。第12回環境人間学フォーラム, 兵庫県立大学。

黒田有寿茂(2015) 宮島の森林群落再考～モミとイスノキに着目して～。広島大学大学院理学研究科附属宮島自然植物実験所50周年記念シンポジウム, 広島大学。

黒田有寿茂・鐵 慎太郎(2016) 山陰海岸東部における砂浜・砂丘植生の成帯構造と希少海浜植物の出現位置。第63回日本生態学会大会, 仙台国際センター。

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明(2015) 希少植物トウテイランの生態学的研究。兵庫県立大学知の交流シンポジウム2015, 神戸市産業振興センター

鐵 慎太郎・黒田有寿茂・石田弘明(2015) 京都府丹後砂丘における絶滅危惧種トウテイランの生育立地。植生学会第20回大会, 高知大学。

石田弘明・矢倉資喜・黒田有寿茂・岩切康二(2015) 口永良部島に分布する照葉樹林の種組成および種多様性。植生学会第20回大会, 高知大学。

##### ■学会役員など

植生学会, 編集委員

##### ■助成を受けた研究

海浜植生の生物多様性保全に向けた絶滅危惧植物数種における発芽・定着機構の解明。科学研究費助成事業 若手研究(B), 研究代表者(2015年度117万円/総額273万円)

照葉樹林の自然性および種多様性の復元に関する基礎的研究。科学研究費助成事業 基盤研究(C), 研究分担者(分担金なし/総額429万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 植物および植生の映像資料収集。宍粟市, たつの市, 姫路市, 南あわじ市, 新温泉町, 愛媛県, 香川県, 京都府, 三重県, 宮城県。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

黒田有寿茂, 2015.4, オープンセミナー「ならそう草笛」, 博物館。(53名)

黒田有寿茂, 2015.5, 特注セミナー「里山観察」, 博物館。(55名)

黒田有寿茂, 2015.5, 特注セミナー「ハチ高原とその周辺の植物・植生」, 博物館。(11名)

黒田有寿茂, 2015.7, 一般セミナー(館主催事業)「生物多様性と里山(まちなか里山セミナー)」, 博物館。(10名)

黒田有寿茂, 2015.8, オープンセミナー「わらで紙づく

り」, 博物館. (68名)  
黒田有寿茂, 2015.8, 教職員・指導者セミナー「葉っぱで見分ける身近な樹木」, 博物館. (19名)  
黒田有寿茂, 2015.8, オープンセミナー「ならそう鳴き砂」, 博物館. (110名)  
黒田有寿茂, 2015.10, 特注セミナー「葉っぱで見分ける身近な樹木」, 博物館. (22名)  
黒田有寿茂, 2015.11, オープンセミナー「楽しい草遊び」, 博物館. (12名)  
黒田有寿茂, 2015.11, オープンセミナー「葉っぱのこすり出し標本をつくろう!」, 博物館. (50名)  
黒田有寿茂, 2015.11, 一般セミナー(館主催事業)「伐採実習(まちなか里山セミナー)」, 博物館. (10名)  
黒田有寿茂, 2015.12, 特注セミナー「童謡唱歌に見る日本の自然」, 博物館. (90名)  
黒田有寿茂, 2015.12, オープンセミナー「葉っぱのフロッタージュ」, 博物館. (20名)

#### 館外講演

黒田有寿茂, 2015.4, 「エドヒガン調査研修会(分担者)」, 講師, 菊炭友の会, 川西市黒川. (10名)  
黒田有寿茂, 2015.5, 「新緑のハチ高原研修」, 講師, 人と自然の会, 養父市. (8名)  
黒田有寿茂, 2015.9, 「樹木実生判定研修」, 講師, 六甲山を活用する会, 神戸市. (5名)  
黒田有寿茂, 2015.10, 「第6回 北摂里山大学(分担者)」, 講師, 阪神北県民局, 有馬富士公園. (22名)  
黒田有寿茂, 2015.11, 「うれしの・ひとはく里山プログラム開発 課内研修 里山活動体験(分担者)」, 講師, 公益財団法人兵庫県生きがい創造協会, 県立嬉野台生涯教育センター. (6名)  
黒田有寿茂, 2015.11, 「植物観察(北摂里山魅力づくり応援事業)」, 講師, 北摂里山博物館運営協議会, 宝塚市. (22名)  
黒田有寿茂, 2016.2, 「海岸の植物・植生と環境」, 講師, 宝塚市社会福祉協議会, フレミラ宝塚(宝塚市立老人福祉センター). (35名)  
黒田有寿茂, 2016.2, 「ため池の植物・植生と環境」, 講師, 宝塚市社会福祉協議会, フレミラ宝塚(宝塚市立老人福祉センター). (37名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学(分担, 全学)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会(アドバイザー:副)

櫻守の会(アドバイザー:副)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.6, 三田市立富士中学校1名, 丹波市立山南中学校2名

##### 講師派遣

2015.5. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)

2015.6. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講

師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)  
2015.7. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)  
2015.7. 「フィールド科学実習」, 講師, 兵庫県立西宮今津高等学校2年生・3年生. (18名)  
2015.9. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)  
2015.10. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)  
2015.11. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)  
2016.1. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)  
2016.2. 「植物の発芽と成長(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校3年生. (6名)

#### ■展示

2015.8-10, ミニ企画展「山陰海岸の植物展」. 責任者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校. 研究代表者(25万円)

「平成27年度淡路島太陽光発電事業地内の緑地用地域性苗栽培業務(その1)」, 一般財団法人日本気象協会. 研究分担者(13万円)

「平成27年度淡路島太陽光発電事業地内の緑地用地域性苗栽培業務(その2)」, 一般財団法人日本気象協会. 研究分担者(59万円)

「平成27年度棚倉町里山調査業務」, 棚倉町活性化協会. 研究分担者(97万円)

「平成27年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 研究分担者(134万円)

「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市. 研究分担者(60万円)

##### ■行政等支援

##### 委員会等(計4件)

2014.4. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2014.6. 明石市環境審議会, 委員, 明石市.

2014.6. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議, 委員, 加東市.

2015.7. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

##### 相談・指導助言

来訪者5件, 15名. 電話・FAX相談5件.

## 大谷 雅人 OHTANI, Masato

自然・環境再生研究部  
生物多様性保全研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授.

昭和54年神奈川県生. 東京大学大学院農学生命科学研究  
所生圏システム学専攻修士課程修了. 農学博士. 日本生  
態学会, 日本植物分類学会, 日本森林学会, 森林遺伝育  
種学会所属.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■論文・著書

松本齊・大谷雅人・鷺谷いづみ (2015) 奄美大島にお  
ける保全上重要な亜熱帯照葉樹林の指標候補として  
の大径木. 保全生態学研究, 20, 147-157.

大谷雅人・大久保典久・佐藤新一・岩泉正和・矢野慶  
介・宮本尚子・那須仁弥・高橋誠 (2015) 阿武隈高地  
の林相の異なるモミ天然林2林分における10年間の  
林分構造の推移. 関東森林研究, 66, 127-131.

##### ■その他著作

大谷雅人 (2016) III. 育種部門の動向 北海道育種場 2.  
研究または事業の成果 2.1 新品種の開発. 森林総合  
研究所百十年のあゆみ, 森林総合研究所, pp.273-274

大谷雅人・田村明・矢野慶介・西岡直樹・上田雄介・  
坂本庄生・植田守・佐藤亜樹彦・湯浅真・井上晃・  
来田和人・今博計・黒丸亮 (2015) 北海道育種基本区  
における第2世代精英樹候補木の選抜 -平成26年度  
の実施結果-. 平成27年版林木育種センター2015年  
報, pp.121-134.

大谷雅人・宮本尚子・生方正俊・山田浩雄 (2015) 標準  
樹種リストの作成と林木育種センター保有の遺伝資  
源の評価. 林木育種の最前線 -2011年度~2015年度  
の主要成果-, 森林総合研究所林木育種センター,  
pp.28.

大谷雅人・生方正俊・板鼻直榮 (2015) 絶滅が危惧され  
る小笠原固有樹種オガサワラグワの保全. 林木育種  
の最前線 -2011年度~2015年度の主要成果-, 森林総  
合研究所林木育種センター, pp.34.

岩泉正和・津田吉晃・大谷雅人・高橋誠・津村義彦 (2015)  
アカマツの地理的変異の解明. 林木育種の最前線  
-2011年度~2015年度の主要成果-, 森林総合研究所林  
木育種センター, pp.30.

岩泉正和・大谷雅人・那須仁弥 (2015) アカマツ生息域  
内保存林における散布種子の遺伝的多様性 -保存林  
スケールでの評価-. 林木育種の最前線 -2011年度  
~2015年度の主要成果-, 森林総合研究所林木育種セ  
ンター, pp.31

宮本尚子・那須仁弥・大谷雅人・藤澤義武・生方正俊  
(2015) スギコアコレクションの作成. 林木育種の最

前線 -2011年度~2015年度の主要成果-, 森林総合研  
究所林木育種センター, pp.32.

横川昌史・古本良・大谷雅人 (2015) オキナワウラジロ  
ガシのドングリのせいぐらべ. Nature Study 61:62.

##### ■研究発表

大谷雅人・佐伯いく代・指村奈穂子・澤田佳宏・古本  
良・横川昌史 (2016) 樹木600種を対象とした死環反  
応特性の評価: 系統的保守性はどの程度存在するか?  
日本生態学会第63回大会, P2-089, 宮城県仙台市.

岩泉正和・笹島芳信・河合慶恵・磯田圭哉・那須仁弥・  
大谷雅人 (2016) 石鎚山のシコクシラベ集団から採  
種した次世代の遺伝的多様性. 日本生態学会第63回  
大会, P2-042, 宮城県仙台市.

山本将也・大谷雅人・倉田薫子・瀬戸口浩彰 (2016) サ  
クラソウ属コイワザクラ節 (*Primula sect. Reini*) の  
系統と生物地理. 日本植物分類学会第15回大会, 富  
山県富山市.

有馬玖瑠美・大谷雅人・石井智陽・寺内優美子・井鷲  
裕司 (2015) 絶滅危惧種カッコソウにおける異型花  
柱花間の交配非対称性. 第46回種生物学シンポジウ  
ム, 山梨県富士吉田市.

後藤晋・大谷雅人・高橋誠 (2015) 伐採後のブナの萌芽  
能力に地域間差は存在するか?-産地試験地を用いた  
検証-. 第4回森林遺伝育種学会大会, 3, 東京都文京  
区.

##### ■助成を受けた研究

里地・里山の生物多様性・生態系サービス指標および  
評価手法の開発. 文部科学省科学研究費基盤研究(B).  
分担者 (2015年度60万円/総額200万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.10-2016.3 里地・里山における植物および植生景  
観映像資料の収集 (三田市)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.10.24, 「ひととはくミニキャラバン in 第13回ふれ  
あいひろば武庫21 (武庫まつり)」, 西武庫公園, 兵  
庫県尼崎市, 分担者.

##### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2016.1.22, 「ひととはく連携講座」, 三田祥雲館高校2年  
生

##### ■展示

2016.2-4, ひととはく研究員展2016「ひととはくの研究の  
今」, 分担者

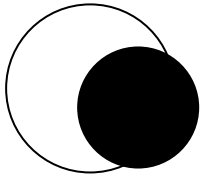
#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計1件)

2015.4., カッコソウ協議会, 委員, 桐生市環境課.





# 個人別成果報告に関する資料

No. 7

## ●コミュニケーション・デザイン研究ユニット

### 高橋 晃 TAKAHASHI, Akira

自然・環境再生研究部  
コミュニケーション・デザイン研究グループ  
主任研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部  
門 教授。  
昭和29年岐阜県生。大阪大学大学院理学研究科博士課程  
単位取得退学。理学博士。  
日本植物学会，日本植物分類学会，日本植生史学会，ヒ  
マラヤ植物研究会，全日本博物館学会等所属。

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

事業推進部長

##### 2. プロジェクト

ゆめはくが行く（ゆめはくネットワークの発進）。代表  
者

ボルネオジャングル体験スクール最終回。代表者

頌栄短期大学植物標本をはじめ生物系収蔵庫の植物標

本の登録・整理とデータ公開。代表者

兵庫県内における県産植物の分布調査。代表者

日本産木材標本の収集保管。代表者

小さな学校キャラバン。分担者

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県内各地の植物の分類・地理学研究

2. 木本植物の組織形態学・解剖学的研究

3. 植物を素材とする自然史教育・環境学習

###### ■論文・著書

◎小館誓治・高橋 晃（2015）自然系博物館での館園実  
習のプログラム事例—自然素材を使った展示制作  
と来館者とのコミュニケーション—，博物館学雑誌  
第41巻1号：143-147.

###### ■その他著作

◎高橋 晃（2015）ボルネオでオランウータンに会  
う—ケンタのジャングル体験，福音館書店，p.40，東  
京。

◎高橋 晃（2015）兵庫北部の優れた生活知，ひと  
はく通信，産経新聞兵庫版 H27.12.11.

◎高橋 晃（責任編集）・橋本佳明・半田久美子・八尾  
滋樹・橋尾和紀・中前純一（2016）ボルネオジ  
ャングル体験スクール17年間の記録，人と自然の博  
物館。p.112.

###### ■ブログへの情報提供

1件

###### ■学会発表

◎高橋 晃・鈴木 武・小館誓治・八木 剛（2015）  
自然系博物館における体験型環境学習プログラムの  
効果。全日本博物館学会第41回研究大会，京都国立  
博物館。2015.6.28

◎小館誓治・高橋 晃（2015）自然系博物館での館  
園実習のプログラム事例—自然素材を使った展示制  
作とその展示を使つての来館者とのコミュニケーシ  
ョン—。全日本博物館学会第41回研究大会，京都国  
立博物館。2015.6.28

###### ■助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学  
習プログラム構築と博物館の役割，科学研究費・基  
盤研究（B），研究分担者。（分担金10万円／総額300  
万円）

###### ■海外調査

2015.10-11 フランス・アヴェロン県

##### 2. 資料収集・整理

###### ■資料収集

2014.5-10 種子植物，香美町，宍粟市，新温泉町，高  
知県

###### ■受贈担当資料

2015.7.14 材鑑プレパラート標本（2008 木曾森林管理  
署管内），森林総合研究所，交換，207点。

2015.8.20 材鑑証拠さく葉標本（2015 兵庫），森林総合  
研究所，交換，126点。

2015.10.27 材鑑標本（2015 兵庫），森林総合研究所，  
交換，98点。

2015.12.1 材鑑プレパラート標本（2008 滋賀），森林総  
合研究所，交換，154点。

2016.1.14 材鑑証拠さく葉標本（2015 高知嶺北標本），  
森林総合研究所，交換，146点。

2016.2.16 材鑑標本（2015 高知嶺北標本），森林総合研  
究所，交換，141点。

2016.3.16 東大交換標本2016，東京大学総合研究博物  
館，交換，988点。

###### ■整理同定担当資料

種子植物（日本産、外国産）、材鑑標本・プレパラート  
標本

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

###### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎高橋 晃・八木 剛 2015.4 一般セミナー，「虫や  
花のたのしい展示づくり-1」，博物館。（6名）

- ◎高橋 晃 2015.4 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-1」, 博物館. (16名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2015.4 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-2」, 博物館. (6名)
- ◎高橋 晃 2015.5 オープンセミナー, 「春の植物観察—深田公園の春の花」, 深田公園, 博物館. (6名)
- ◎高橋 晃 2015.5 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-2」, 博物館. (18名)
- ◎高橋 晃 2015.5 一般セミナー, 「香美町の自然—春の植物を見て歩く ハチ北高原を歩く」, 香美町・ハチ北高原自然協会・山陰海岸ジオパーク談話会共催, 香美町村岡区. (9名)
- ◎高橋 晃 2015.5 一般セミナー, 「香美町の自然—春の植物を見て歩く 新屋・八反滝を歩く」, 香美町・山陰海岸ジオパーク談話会共催, 香美町小代区. (13名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2015.5 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-3」, 博物館. (6名)
- ◎高橋 晃 2015.6 特注セミナー「日本人と木の文化」, 湊川短期大学, 博物館. (9名)
- ◎高橋 晃 2015.6 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-3」, 博物館. (12名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2015.7 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-4」, 博物館. (5名)
- ◎高橋 晃 2015.7 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-4」, 博物館. (13名)
- ◎高橋 晃 2015.7 特注セミナー「兵庫の植物—野生の美しい花々」, 三遊会, 博物館. (20名)
- ◎高橋 晃 2015.7 博物館実習ガイダンスセミナー「ひとほくの資料と活動概要について」, 博物館. (13名)
- ◎高橋 晃・小舘誓治・鈴木 武 2015.7 博物館実習ガイダンスセミナー「生物系収蔵庫について」, 博物館. (13名)
- ◎高橋 晃 2015.9 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-5」, 博物館. (8名)
- ◎高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2015.10 一般セミナー, 「植物画を描こう1・2」, 博物館. (11名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2015.10 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-5」, 博物館. (7名)
- ◎高橋 晃 2015.10 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-6」, 博物館. (8名)
- ◎高橋 晃 2015.10 特注セミナー「道端の植物に親しむ」, 丹有地区高校科学部会, 博物館. (10名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2015.11 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-6」, 博物館. (8名)
- ◎橋本佳明・高橋 晃・高木 俊 2015.11 オープンセミナー, 「生物系収蔵庫ツアー」, 博物館. (24名)
- ◎高橋 晃 2015.11 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-7」, 博物館. (8名)

- ◎高橋 晃・八木 剛 2015.12 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-7」, 博物館. (8名)
- ◎高橋 晃 2015.12 オープンセミナー, 「落ち葉をはりつけ絵を描こう」, 博物館. (96名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2016.1 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-8」, 博物館. (6名)
- ◎高橋 晃 2016.1 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-8」, 博物館. (6名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2016.2 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-9」, 博物館. (7名)
- ◎高橋 晃 2016.2 一般セミナー「植物多様性講座—植物の形を調べよう-9」, 博物館. (7名)
- ◎高橋 晃・橋本佳明・高木 俊 2016.3 オープンセミナー, 「生物系収蔵庫ツアー」, 博物館. (39名)
- ◎高橋 晃・八木 剛 2016.3 一般セミナー, 「虫や花のたのしい展示づくり-10」, 博物館. (7名)

#### 館外講演など

- 高橋 晃 2015.9.1 「北播磨の草花」, うれしの学園高齢者大学, 滝野公民館・三木市. (90名)
- 高橋 晃 2016.1.22 「兵庫の植物—野生の美しい花々」, シニア自然大学・植物科, 大阪. (50名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2015.4-2015.9 環境人間学研究科博士前期課程特別研究(A)(B) (主任)

2015.4-2016.3 全学人権啓発委員会委員  
非常勤講師

2015.5 「博物館特論」, 大阪学院大学国際学部.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.12 小さな学校キャラバン, 淡路市立富島小学校, 淡路市富島. (主担当)

#### ■共催・協力・後援事業

2015.4-2016.3 平成26年度六甲山環境整備協議会「二つ池環境学習林」の指導者派遣, 六甲山記念碑台周辺, 六甲山を活用する会/アドバイザー

2015.4-2016.3 平成26年度「六甲山魅力再発見市民セミナー」, 六甲山自然保護センター, 六甲山を活用する会/アドバイザー

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

GREEN GRASS, 主担当 (アドバイザー, 主催事業等運営支援)

一般社団法人ハチ北高原自然協会, 主担当 (アドバイザー, 自然案内人運営支援)

山陰海岸ジオパーク談話会, 主担当 (アドバイザー, ジオセミナー等の支援)

六甲山を活用する会, 主担当 (六甲山環境整備協議会アドバイザー)

地域研究員: 福岡忠彦, 主担当 (アドバイザー)

地域研究員: 西野雅満, 主担当 (アドバイザー)

地域研究員: 西野眞美, 主担当 (アドバイザー)

地域研究員: 林 美嗣, 主担当 (アドバイザー)

地域研究員: 増井啓治, 主担当 (アドバイザー)

地域研究員: 松岡成久, 主担当 (アドバイザー)

地域研究員：布施静香，主担当（アドバイザー）  
地域研究員：法西 浩，副担当（アドバイザー）  
地域研究員：牛島清治・牛島富子，副担当（アドバイザー）

#### 成果発表

2016.2 第11回共生のひろば，「植物画—解剖図の役割」，田地川和子・貴島せい子・肥田陽子（GREEN GRASS）. 指導助言

2016.2 第11回共生のひろば，「こども植物画教室のとりくみ」，岸本美季・中嶋恵子・中瀬美絵（レモンリーフ）. 指導助言

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2015.5 「世界一の木の話」，姫路市立大津茂小学校5年生，博物館. （92名）  
2015.6 「生物多様性とわたしたちの暮らし」，神戸市立小部中学2年生，博物館. （201名）  
2015.7 「ウツボカズラと虫の戦い」，龍谷中3年生，博物館. （33名）  
2015.8 「博物館の資料と収蔵庫」，高知県立小津高校（SSH），博物館. （20名）  
2015.8 「生物系収蔵庫見学」，高知県立小津高校（SSH），博物館. （20名）  
2015.10 「熱帯のめずらしい生きもの」，箕面市立西南小学校，博物館. （133名）  
2015.12 「生物系収蔵庫見学」，加古川東高校1年生，博物館. （42名）

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2015.7-8 近畿大学農学部学生1名，京都造形芸術大学芸術学部学生1名，琉球大学理学部学生1名，関西学院大学工学部大学院生1名  
2015.8 県庁インターンシップ・高校生3名

#### ■展示

2016.4-5 セミナー成果発表展「Gallery Hyohon Bako 雑貨屋さん風ミュージアム」. 責任者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 3回，70人

##### ■行政等支援

##### 委員会等（計6件）

2015.4 日本の絶滅のおそれのある野生生物（維管束植物）環境省版レッドデータブック兵庫県主任調査員，環境省自然環境局.  
2015.4 希少野生動植物種保存推進員，環境省自然環境局.  
2015.4 生物多様性アドバイザー，兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.  
2015.4 三田市環境審議会会長，三田市経済環境部環境・省エネ推進課.  
2015.4 県立北摂三田高校学校評議員，県立北摂三田高等学校.  
2015.4 県立やしろの森公園評議員，やしろの森公園

協会.

##### 相談・指導助言

電話・メール等による相談 15件（10名）

来訪者 10件（5名）

## 三谷 雅純 MITANI, Masazumi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究ユニット／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
准教授

昭和29年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本福祉のまちづくり学会, 日本コミュニケーション障害学会, 日本霊長類学会, International Primatological Society, 日本熱帯生態学会, 日本アフリカ学会, 全日本博物館学会, 日本哺乳類学会, 日本生態学会, 兵庫県政学会所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発部門での仕事>

#### 1. 事業推進部門 研究シンクタンク推進室

研究紀要「人と自然 Humans and Nature」編集委員長

#### 2. プロジェクト

DAISY を応用したコミュニケーション障がい者にもわかりやすい展示解説技術の開発. 代表者

コミュニケーション障がい者にもわかりやすい展示解説技術の視聴実験. 代表者

アフリカ中央部(カメルーン、コンゴ共和国など)の既存収集品の整理. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. ユニバーサル・ミュージアムから見た生涯学習のあり方

2. 人間行動科学の立場から見たヒトのコミュニケーション行動研究

##### ■論文・著書

三谷雅純(2015) 聞くことに困難のある人がわかりやすい音声: 視覚刺激の付加により高次脳機能障がい者の理解は進むか. 人と自然 Humans and Nature 26: 27-35.

[http://www.hitohaku.jp/publication/r-bulletin/NO26\\_004.pdf](http://www.hitohaku.jp/publication/r-bulletin/NO26_004.pdf)

##### ■その他著作

三谷雅純(2015) 【特集】支えあうのは、人間だけ? さんだ社協だより, 333: 2-4(平成27年7月1日発行).

[http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img\\_dayori/333\\_02.pdf](http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img_dayori/333_02.pdf)

[http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img\\_dayori/333\\_03.pdf](http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img_dayori/333_03.pdf)

[http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img\\_dayori/333\\_04.pdf](http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img_dayori/333_04.pdf)

##### ■ブログへの情報提供

17件

三谷雅純(2015) 「権利と義務」は誤解されている? ユニバーサル・ミュージアムをめざして67, ひとくブログ(5月29日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2015/05/post\\_2015/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/05/post_2015/)

三谷雅純(2015) 世界のとらえ方が違う人ー1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして68, ひとくブ

ログ(9月25日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2015/09/post\\_2065/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/09/post_2065/)

三谷雅純(2015) 世界のとらえ方が違う人ー2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして69, ひとくブログ(9月25日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2015/09/post\\_2066/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/09/post_2066/)

三谷雅純(2015) 河合雅雄さんがおっしゃったこと. ユニバーサル・ミュージアムをめざして70, ひとくブログ(10月23日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2015/10/post\\_2074/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/10/post_2074/)

三谷雅純(2015) 「柳に風」「河合雅雄さんがおっしゃったこと」へのご感想ー1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして71, ひとくブログ(11月10日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2015/11/post\\_2084/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/11/post_2084/)

三谷雅純(2015) 「柳に風」「河合雅雄さんがおっしゃったこと」へのご感想ー2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして72, ひとくブログ(11月10日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2015/11/post\\_2086/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/11/post_2086/)

三谷雅純(2015) 「異文化」間の対話. ユニバーサル・ミュージアムをめざして73, ひとくブログ(12月8日) [http://www.hitohaku.jp/blog/2015/12/post\\_2097/](http://www.hitohaku.jp/blog/2015/12/post_2097/)

三谷雅純(2016) 放送音が聞こえるか? ユニバーサル・ミュージアムをめざして74, ひとくブログ(1月8日) [http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post\\_2105/](http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post_2105/)

三谷雅純(2016) 『バリアフリー・コンフリクト』を読むー1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして75, ひとくブログ(1月12日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post\\_2106/](http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post_2106/)

三谷雅純(2016) 『バリアフリー・コンフリクト』を読むー2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして76, ひとくブログ(1月12日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post\\_2107/](http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post_2107/)

三谷雅純(2016) 『バリアフリー・コンフリクト』を読むー3. ユニバーサル・ミュージアムをめざして77, ひとくブログ(1月12日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post\\_2108/](http://www.hitohaku.jp/blog/2016/01/post_2108/)

三谷雅純(2016) では、どうするのか?ー1. ユニバーサル・ミュージアムをめざして78, ひとくブログ(3月15日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2016/03/post\\_2130/](http://www.hitohaku.jp/blog/2016/03/post_2130/)

三谷雅純(2016) では、どうするのか?ー2. ユニバーサル・ミュージアムをめざして79, ひとくブログ(3月15日)

[http://www.hitohaku.jp/blog/2016/03/post\\_2131/](http://www.hitohaku.jp/blog/2016/03/post_2131/)

##### ■学会役員など

American Journal of Primatology, Reviewer

人と自然 Humans and Nature, 査読者

人と自然 Humans and Nature, 編集委員長

##### ■助成を受けた研究

DAISY を応用したコミュニケーション障がい者にもわかりやすい展示解説技術の開発. 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C)), 日本学術振興会, 研究代表者(75万円/250万円)

公共放送で使われる人工合成音声聞き取りにくいコミュニケーション障がい者の実態把握。平成27年度研究助成, JR 西日本あんしん社会財団, 研究代表者 (172万円)

2015.4 高次脳機能障がい者のアクティビティについて。

2015.4 障がい児のキャンプを中心とした野外活動について。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

三谷雅純, 2015.5, 「霊長類学 頭の体操 2015年版」, 博物館. (7名)

三谷雅純, 2015.5, 特注セミナー (伊丹市立稲野小学校4年生) 「霊長類の考古学? Primate Archaeology?」, 博物館. (116名)

三谷雅純, 2015.6, 「<こころ>と<ことば>を科学する 2015年版」, 博物館. (5名)

三谷雅純, 2015.8, 夏期教職員セミナー 『『障害』のある子どもたちが感じていること』, 博物館. (20名)

三谷雅純, 2015.8, 特別セミナー (亀岡市東部児童館) 「道具を使うチンパンジー」, 博物館. (30名)

三谷雅純, 2015.11-2016.1, 「霊長類学が描くヒトの姿—われわれは何者か?」 (県立有馬高等学校連携セミナー), 博物館. (全2回×40名)

三谷雅純, 2015.12, 「むすぶ、ひらく、ユニバーサルなこと 2015」, 博物館. (5名)

##### 館外講演

三谷雅純, 2015.5, 「ヒトの言語起源とチンパンジー」, いなば会 (尼崎市立身体障害者福祉会館 [稲葉荘]) (40名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

2015.5~6. 平成27年度西地区共通教育科目「人と自然の共生」(霊長類学の立場から), 姫路書写キャンパス, (全3回×280名)

#### ■地域研究員養成事業

##### 連携グループ等

市民団体「サイエンス・サロン」(主催)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応等

2015.5, 伊丹市立稲野小学校4年生. 116名

2015.8, 亀岡市東部児童館. 30名

2015.11, 兵庫県立有馬高等学校1年生. 40名

2016.1, 兵庫県立有馬高等学校1年生. 40名

### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計3件)

2015.4-2016.3, Primate Specialist Group, member, The World Conservation Union (IUCN).

2015.4-2016.3, Species Survival Commission, member, The World Conservation Union (IUCN).

2015.4-2016.3, 青少年育成事業団, 理事, (財) 関西テレビ青少年育成事業団.

##### 相談・指導助言

来訪者10件, 40名. メール相談200件.

## 小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門  
助教。

昭和37年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士  
課程修了。学術博士。森林立地学会、植生学会、日本ペ  
ドロジー学会、全日本博物館学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

室長

#### 2. プロジェクト

キッズひとはく推進プロジェクト。プロジェクトリー  
ダー

JST「ネットワーク形成先進的科学館連携型」事業  
「ゆりかごから科学を一幼少時からの体験に基づいた科  
学的好奇心育成の基盤構築と実践」。全体統括責任者・実  
施担当・科学コミュニケーター

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

##### ■論文・著書

◎小館誓治・高橋 晃 (2015) 自然系博物館での館園実  
習のプログラム事例 ―自然素材を使った展示制作  
と来館者とのコミュニケーション―, 博物館学雑誌  
第41巻1号: 143-147.

##### ■その他著作

小館誓治 (2015) 土ってなんだろう? 身近なところ  
で観察した「土と生き物」, ひとはく通信 ハーモニ  
ー: 90, 兵庫県立人と自然の博物館.

◎小館誓治・橋本佳延・武田義明 (2015) 再度山永久  
植生保存地における植生遷移と土壌理化学性との関  
係(第9回), 再度山永久保存地調査報告書 第9回,  
103-138.

◎橋本佳延・武田義明・小館誓治 (2015) 再度山永久  
植生保存地における植物群落の遷移に関する研究,  
再度山永久保存地調査報告書 第9回, 3-101.

##### ■研究発表

◎小館誓治・高橋晃 (2015) 自然系博物館での館園実  
習のプログラム事例 ―自然素材を使った展示制作  
とその展示を使っでの来館者とのコミュニケーション.  
全日本博物館学会第41回研究大会, 京都国立博  
物館.

◎高橋 晃・鈴木 武・小館誓治・八木 剛 (2015) 自  
然系博物館における体験型環境学習プログラムの効  
果. 全日本博物館学会第41回研究大会, 京都国立博  
物館.

##### ■助成を受けた研究

被災した子ども達が大人になるまで一博物館こそがで  
きる長期継続型支援システムの構築 文部科学省科  
学研究費 基盤研究(C) 研究分担者 (10万円/380万  
円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4-2016.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資料  
収集. 神戸市, 芦屋市など.

##### ■整理同定担当資料

土壌断面映像資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- ◎小館誓治, 2015.4, 「ちょっと観察! この植物 (春)」,  
博物館・深田公園 (5名).
- ◎小館誓治, 2015.4, 「芦屋市奥山地域で春の植物観察」,  
芦屋市 (13名).
- ◎小館誓治, 2015.5, 「六甲山「森の植物」観察会 (春)」,  
六甲山 (13名).
- ◎小館誓治, 2015.6, 「太山寺周辺の樹林で多様性を  
知る」, 神戸市・太山寺 (15名).
- ◎小館誓治, 2015.7, 「森と土の観察会 (再度山編)」,  
神戸市・再度山 (15名).
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2015.5, 「わくわくネイチャー・  
テクノロジー 自然ってすごい! ~クスノキ☆ラ  
ボ」, 博物館 (18名).
- ◎小館誓治, 2015.7, 「深田公園の植物観察」, 博物館 (22  
名).
- ◎小館誓治, 2015.8, 夏季教職員・指導者セミナー「小  
さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕  
方」, 博物館・深田公園 (18名).
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2015.9, 「わくわくネイチャー・  
テクノロジー 自然ってすごい! ~びよんぴよん☆  
ラボ」, 博物館 (27名).
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2015.9, 「わくわくネイチャー・  
テクノロジー 自然ってすごい! ~ひつつきむし☆  
ラボ」, 博物館 (18名).
- ◎小館誓治, 2015.10, 「ちょっと観察! この植物 (秋の  
植物)」, 博物館 (11名).
- ◎小館誓治, 2015.11, 「六甲山「森の植物」観察会 (秋)」,  
六甲山 (13名).
- ◎小館誓治, 2015.11, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様  
性を知る」, 芦屋市 (16名).
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2015.12, 「わくわくネイチャー・  
テクノロジー 自然ってすごい! たねタネ☆ラボ」,  
博物館 (22名).
- ◎小館誓治, 2016.2, 「ちょっと観察! この植物 (冬の  
植物)」, 博物館 (14名).
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2015. 5-2016. 3, プレミラ宝  
塚しぜんクラブ定例「小さな子どもの指導者向け講  
座」(全4回), 宝塚市 (66名)

- ◎小館誓治・高瀬優子, 2015. 6-2016. 10, 北摂第一幼稚園事前学習「身近な生きものについて」(全3回), 博物館 (8名)
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2016.1, 「わくわくネイチャー・テクノロジー 自然ってすごい! まつぼっくり☆ラボ」, 博物館 (17名).
- ◎小館誓治, 2016.2, 「モモについて」(花), 博物館 (11名).
- ◎小館誓治, 2016.2, 「モモについて」(果実), 博物館 (14名).
- ◎小館誓治・高瀬優子, 2016. 3, 宝塚市立安倉児童館事前学習「植物の観察について」, 博物館 (4名)

#### 館外講演

- ◎小館誓治, 2015.6, 地域の自然を学ぶI「地域の植生・植物を知る(自然の見方)」, 阪神ひと・まち創造講座1年生, 講師, 三田市. (23名).
- ◎小館誓治, 2014.7, 平成27年度 兵庫県立図書館 特別展示関連講座「自由研究大応援! Mr.コダテの『葉っぱの宇宙』探偵団」, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市. (40名).
- ◎小館誓治, 2015.7, 地域の自然を学ぶII「地域の植生・植物を知る(生育環境、遷移、アカマツ)」, 阪神ひと・まち創造講座1年生, 講師, 三田市. (23名).
- ◎小館誓治, 2015.9, 「六甲山の植物観察とその手法を学ぶ」, 平成27年度六甲山自然案内養成研修プログラム入門コース, 講師, 六甲山 (30名).
- ◎小館誓治, 2014.10, 「ビオトープの植物観察」, こうべ環境未来館講座, 講師, 神戸市. (13名).
- ◎小館誓治, 2015.10, 現地調査II『地域の自然を知る』「里山林の自然観察」, 阪神ひと・まち創造講座2年生, 講師, 三田市. (23名).
- ◎小館誓治, 2015.11, 「中山寺周辺で植物の見分け方実習」, いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース, 講師, 宝塚市. (37名).
- ◎小館誓治, 2015.11, 「植物の観察方法(役に立つ植物と怖い植物)」, いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース, 講師, 宝塚市. (35名).

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2015. 6 ひとつはく Kids キャラバン in 姫路(ハッピーキッズひがし), 姫路市. 主担当
- 2015. 7 ひとつはく Kids キャラバン in 赤穂(サイエンス寺子屋), 赤穂市立海洋科学館, 赤穂市. 主担当
- 2015. 7 はねる生きもの『しぜんとあそぼう』ムシと葉っぱのワクワク大発見!!(フレミラ宝塚), 宝塚市. セミナー担当
- 2015. 11 ひとつはく Kids キャラバン in 西宮(ニコニコ桜保育園), 西宮市. 主担当
- 2016. 3 ひとつはく Kids キャラバン in 宝塚(安倉児童館), 宝塚市. 主担当
- 2016. 3 野草の観察「山野草を観察して、ヨモギだんごをつくろう!」(フレミラ宝塚), 宝塚市. セミナー担当

#### ■共催・協力・後援事業

2015.4-2016.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市他. 共催/主担当 (全4回)

2015.12「第6回こども北摂里山博物館『人と自然の博物館と里庭を探検しよう!』」. 北摂里山博物館運営協議会, 博物館. 協力/セミナー担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」(アドバイザー)

フレミラ宝塚「しぜんクラブ」(アドバイザー)

増井啓治(地域研究員アドバイザー副担当)

##### 成果発表

- 2016. 2, 共生のひろば『「おおぼこの会」わたしたちのフィールド ～小野市での活動 2015～』, 北播磨自然観察サポーターチーム「おおぼこの会」, 指導
- 2016. 2, 共生のひろば「宝塚市で子どもたちに自然や生き物のおもしろさを伝える ～しぜんクラブの活動2014」, フレミラ宝塚「しぜんクラブ」, 指導

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

- 2015.4 京都府立桃山高等学校1年生(2回)(44名).
- 2015.5 小野市立小野東小学校3年生(107名).
- 2015.5 北摂第一幼稚園年長組(87名).
- 2015.6 北摂第一幼稚園年長組(87名).
- 2015.9 北摂第一幼稚園年長組(87名).
- 2015.10 伊丹市立はなさと幼稚園年長組とその保護者(42名).
- 2015.10 北摂第一幼稚園年長組(87名).

##### 講師派遣

- 2015.10, 「植物の観察のしかた(葉っぱでビンゴ)」, 小野市立小野東小学校3年生, 講師, 小野市. (73名).
- 2015. 7, 「植物の観察のしかた」, 講師, 神戸市立長尾幼稚園教諭. 神戸市 (6名).
- 2015.7, 神戸市立幼稚園ブロック研修会「植物の観察のしかた」, 講師, 神戸市立幼稚園教諭. 神戸市 (45名).
- 2015.12 「葉っぱを知ろう! 葉っぱでアート(秋の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生, 小野市 (73名).
- 2015.11 神戸市立長尾幼稚園事前学習「植物の観察のしかたについて」, 神戸市立長尾幼稚園教諭, 神戸市 (4名)
- 2015.11 「秋の日歩ヶ丘で『しぜんのたからもの』をみつけよう! (秋の植物観察)」, 講師, 神戸市立長尾幼稚園年長とその保護者, 神戸市 (82名).
- 2015.11 「開魂園と校庭の木の葉をくらべる」, 講師, 加東市立東条西小学校3年生, 加東市 (13名).
- 2016.1 「第21回自由研究のつどい」, 講評, 伊丹市立小学校4~6年生, 伊丹市(伊丹市立総合教育センター) (16名).
- 2016.2 「開魂園の森について」, 講師, 加東市立東条西小学校3年生, 加東市 (13名).

2016.2 「植物の冬芽の観察」, 講師, 小野市立小野東  
小学校3年生, 小野市 (73名).

■研修生等の受入

博物館実習

2015.7.27-8.12 近畿大学農学部3年生1名.

2015.7.27-8.12 京都造形芸術大学芸術学部4年生1名.

2015.7.27-8.12 琉球大学理学部4年生1名.

2015.7.27-8.12 関西学院大学工学部科目履修生1名.

■展示・イベント

2015.4-2016.3 展示「深田公園植物情報」(責任者).

2015.10-2015.11 2015年国際土壌年記念 巡回展「土っ  
てなんだろう?」(責任者).

2015.5-2016.3 ひとつはく Kids サンデー (全9回) (責任者).

2.シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談20件.



## 鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 助教.

昭和37年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 日本土壌動物学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門 企画調整室

副室長

#### 2. プロジェクト

タンポポ調査・西日本2015～コミュニケーションツールとしての市民調査1. 代表者.

兵庫県内のシダ植物分布～コミュニケーションツールとしての市民調査2. 代表者.

全国科学館連携協議会 近畿ブロック会議の運営～地域拠点とのネットワーク1. 代表者.

RCE兵庫-神戸～地域拠点とのネットワーク2. 代表者.  
六甲山大学～地域拠点とのネットワーク3. 代表者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 絶滅危惧植物の遺伝子多様性の保全の研究

##### ■その他著作

◎鈴木武(2016) 六甲山のスミスネズミ. Habataki2016 WINTER/SPRING号 p16. 王子動物園

鈴木武・小川誠(2016)タンポポの種類と分布. タンポポ調査・西日本2015 調査報告書,p18-33.タンポポ調査・西日本実行委員会.

鈴木武 (2016)京都府のタンポポ. タンポポ調査・西日本2015 調査報告書,p76-79. タンポポ調査・西日本実行委員会.

◎鈴木武 (2016)兵庫県のタンポポ. タンポポ調査・西日本2015 調査報告書,p84-87. タンポポ調査・西日本実行委員会.

鈴木武 (2016)山口県のタンポポ. タンポポ調査・西日本2015 調査報告書,p112-115. タンポポ調査・西日本実行委員会.

##### ■研究発表

◎高橋晃・鈴木武・小館誓治・八木剛 (2015) 自然系博物館における体験型環境学習プログラムの効果. 全日本博物館学会第41回研究大会, 京都国立博物館.

◎鈴木武・木村進・小川誠・狩山俊悟・布谷知夫 (2016) タンポポ調査・西日本2015について. 日本植物分類学会大会, 富山大学, 富山市.

小松美晴・鈴木武・綿野泰行 (2016) 日本におけるアカウキクサ属(Azolla)の多様性と系統. 日本植物分類学会大会, 富山大学, 富山市.

◎鈴木武(2016) 西日本のタンポポの種類と分布.タンポポ調査・西日本実行委員会, 大阪市生涯学習センター, 大阪市.

##### ■学会役員など

兵庫県生物学会, 事務局.

兵庫植物誌研究会, 理事.

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2015.4-2016.3 兵庫県内のシダ植物の収集. 豊岡市, 丹波市など.

2015.4-2016.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集. 山口県, 京都府, 朝来市など.

#### ■整理同定担当資料

シダ植物.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎鈴木武, 2015.4, オープンセミナー「タンポポを調べよう」博物館 (11名)

鈴木武, 2015.4-6, 一般セミナー「タンポポを調べる」, 博物館・綾部市・豊岡市. (全4回, 5名)

◎鈴木武, 2015.5, 一般セミナー「身近な生き物を見る」, 博物館 (11名)

鈴木武, 2015.6, 一般セミナー「猪名川町多田銀山のシダを見る」, 猪名川町 (7名)

鈴木武, 2015.6, 一般セミナー「猪名川町多田銀山のシダを見る追加版」, 猪名川町 (14名)

◎鈴木武, 2015.7, オープンセミナー「ダンゴムシをさわってみよう」, 博物館 (71名)

◎鈴木武, 2015.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育ててみよう」, 博物館 (19名)

◎鈴木武, 2015.8, 教職員・指導者セミナー「カタツムリとダンゴムシ」博物館 (10名)

◎鈴木武, 2015.10, 一般セミナー「丹波並木道中央公園のシダを見る」丹波並木道中央公園 (14名)

◎鈴木武, 2015.10, 一般セミナー「奥須磨公園のシダを見る」奥須磨公園 (12名)

◎鈴木武, 2015.11, 一般セミナー「奥須磨公園のシダを見る追加版」奥須磨公園 (11名)

◎鈴木武, 2016.2, 特注セミナー「近畿博物館めぐり」博物館(橿原市昆虫館, 27名)

##### 館外講演

鈴木武,2015.4,「森のセミナー タンポポを調べよう」姫路市立自然観察の森(22名)

鈴木武,2015.4,「タンポポ調査・北九州市説明会」北九州市立自然史博物館,タンポポ調査・西日本実行委員会(15名)

鈴木武,2015.4,「タンポポ調査・福岡市説明会」福岡市立美術館,タンポポ調査・西日本実行委員会(14名)

鈴木武,2015.4,「綾部市のタンポポ観察会」綾部市立天文科学館パオ(30名)

鈴木武,2015.4,「タンポポ調査 2015 in 亀岡」亀岡市地球環境子ども村(30名)

鈴木武,2015.6,六甲山ゆかりの生き物 六甲山自然保護センター,六甲山自然案内人の会(40名)

鈴木武,2015.7,フレミラ環境・自然コース1年生「宝塚のシダ植物」フレミラ宝塚(35名)

鈴木武,2015.7,フレミラ環境・自然コース2年生「山本駅～最明寺滝のシダ類観察」フレミラ宝塚(35名)

鈴木武・恩地実,2015.8,「六甲山のネズミを知ろう」神戸市立森林植物園(22名)

鈴木武,2015.8,「神戸の身近な生き物」神戸市神出自然教育園,神戸市小学校理科・生活部会(88名)

鈴木武,2015.9,「青垣町今出のシダ植物」青垣いきものふれあいの里観察会(17名)

鈴木武,2015.10,「虫生川周辺のシダ観察会」,虫生川周辺の自然を守る会(12名)

鈴木武,2015.10,「新神戸のシダ植物観察」六甲山自然案内人の会(20名)

鈴木武,2015.12,「東北地方でみかけた陸貝など」西宮市貝類館,阪神貝類研究会(35名)

鈴木武,2016.3,「滋賀県のタンポポ」コラボしが21,滋賀県植物同好会(40名)

鈴木武,2016.3,「西日本のタンポポ」大阪市生涯学習センター,タンポポ調査・2015委員会(61名)

鈴木武,2016.3,「タンポポ観察会」伊丹市昆虫館(28名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生(分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2015.5 兵庫県のタンポポ,三上公也の情報アサイチ,ラジオ関西.

2015.8 天皇陵の堀を埋める赤い浮き草,モーニングバード,テレビ朝日.

2015.9 赤い堀が紫に変わった,モーニングバード,テレビ朝日.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.8 「吹田市立博物館企画展示」,吹田市立博物館,大阪府吹田市. 主担当

2015.8 「さんふらわクルージング」,フェリーさんふらわ,神戸市東灘区. 主担当

2015.8 「宝塚サマーフェスタ」,宝塚市立末広中央公園,宝塚市. 主担当

2015.10. 小さい学校キャラバン,豊岡市立但東中学校. 主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会,主担当(指導)

川東丈純,担当(指導・協働)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.10 神戸市立北神戸中学校、有野北中学校. 4名  
学校団体対応

2015.5,「シダとタンポポ」,朝鮮初等中等学校.

2015.5.「カタツムリとダンゴムシの話」,神戸市立春日

台小学校2年生.

2015.6,「博物館学」大阪府立大農学部.

2015.8,「展示について」神戸市立六甲アイランド高等学校

2015.12,「博物館について」大阪青山大学博物館

2015.2,「神戸市のダンゴムシ」神戸市立井吹の丘小学校2年生

#### 講師派遣

2015.4,「神戸を特徴づける生き物」,神戸市立六甲アイランド高等学校1年生

2015.5,「神戸のダンゴムシ」,親和中学校1年生

2015.11,「ダンゴムシの育て方」,神戸市立北須磨小学校2年生

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2名(名城大、近畿大)

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内,5回,50名.

##### ■行政等支援

##### 委員会等(計5件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール検討委員会、委員.

2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会、委員.

2012.4- ささやまの森公園運営協議会、委員.

2015.8. スーパーサイエンスハイスクール全国生と発表会、審査員.

2016.1- マルバテイショウソウ野生復帰実施計画検討会、委員

##### 相談・指導助言

来訪者10件,20名. 電話・FAX相談30件,メール相談10件.

## 八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

主任研究員

昭和43年大阪府生. 神戸大学大学院農学研究科修士課程  
修了. 日本昆虫学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

企画・調整室長

#### 2. プロジェクト

ゆめはくプロジェクト. 分担者

キッズひとはく推進プロジェクト, 分担者

ミュージアムキッズプロジェクト, 代表者

NPO法人こどもとむしの会との連携 (佐用町昆虫館),  
代表者

棚倉町里山プロジェクト. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 博物館における学びのデザインに関する研究
2. 昆虫の分布に関する研究

##### ■その他著作

鬼本佳代子・清水文美・高瀬優子・水谷亜希・八木 剛  
(2015) ミュージアムキッズ創刊! ~ミュージアム  
エデュケーションの広がる可能性. ミュゼ, 112:14-17.  
八木 剛 (2016) ミュージアムのじぶんさがし~温  
室がミュージアムになるまで~. ミュゼ, 113:36.  
吉田 浩史・八木 剛(2016) 神戸市の注目すべき双翅  
目および膜翅目の記録. きべりはむし, 38 (2): 21-25.

##### ■ブログへの情報提供

数件

##### ■研究発表

高橋 晃・鈴木 武・小舘誓治・八木 剛 (2015) 自  
然系博物館における体験型環境学習プログラムの効  
果. 全日本博物館学会第41回研究大会, 京都国立博  
物館. 2015. 6. 28

##### ■学会役員など

日本昆虫学会, 評議員.

##### ■助成を受けた研究

被災した子ども達が大人になるまで一博物館こそがで  
きる長期継続型支援システムの構築 文部科学省科  
学研究費 基盤研究(C) 研究代表者 (110万円/380  
万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2015.4- 10, 各種昆虫類. 神戸市, 香美町, 福島県棚倉  
町.

##### ■受贈担当資料

なし

##### ■整理同定担当資料

昆虫 (双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎八木 剛, 2015.4-2015.6. 一般セミナー「ユース昆虫  
研究室」. 再度公園・岩手県奥中山高原・博物館. (全  
12回, 150名)

高橋 晃・八木 剛 2015.4-2016.3 一般セミナー, 「虫  
や花のたのしい展示づくり-1」, 博物館. (全10回,  
74名)

ひとはく連携活動グループ run♪run♪ plaza, 2015.7-8.

一般セミナー「ひとはく博士と行くハチ北高原昆虫  
サマースクール」, 博物館, ハチ北高原. (30名)

ひとはく連携活動グループ猪名川流域ひめぼたるネッ  
トワーク, 2015.5. オープンセミナー「いながわ・ひ  
めぼたる・ういーく」, 猪名川河川敷 (4日間400名)  
八木 剛, 2015.8. オープンセミナー「むしむしたいけ  
ん」, 博物館, (8日間1,700名)

##### 館外講演

八木 剛, 2015.7. 「セミナリエ」, コープこうべ生活文  
化センター, 住吉公園 (神戸市東灘区). (40名)

八木 剛, 2015.8. 「セミ調査」, 赤穂こどもエコクラブ,  
赤穂市環境課. (20名)

八木 剛, 2015.9. 「秋の鳴く虫」, フレミラ宝塚. (30  
名)

八木 剛, 2015.9. 「ミヤマアカネリサーチ」, フレミラ  
宝塚, 逆瀬川. (30名)

八木 剛, 2015.11. 「伊丹のホテル」, 伊丹市, 伊丹生  
きものマイスター講座, スワンホール. (20名)

八木 剛, 2015.11. 「ヒメボタル幼虫の観察調査」, 伊  
丹市, 伊丹生きものマイスター講座, 猪名川河川敷.  
(20名)

八木 剛, 2015.12. 「つながるミュージアム」, 文化庁  
第5回ミュージアムマネジメント研修, 東京国立博  
物館附属黒田記念館. (40名)

八木 剛, 2015.12. 「人と自然の博物館と里庭を探検し  
よう!」, 第6回北摂里山子ども探検隊. 兵庫県阪神  
北県民局・北摂里山博物館運営協議会, 深田公園 (30  
名)

八木 剛, 2016.2. 「学芸員がすべてをクリエイトする」,  
魚津市3館学芸員勉強会, 魚津市役所 (20名)

八木 剛, 2016.3. 「ヒメボタルの特徴と保全」, 第13  
回おかやまホテルフォーラム, (公財) おかやま環境  
ネットワーク, 岡山市.

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2015.6. こども☆ひかりフェスティバル in せんだい,  
こどもひかりプロジェクト, 仙台市縄文の森広場,  
仙台市. 分担者

2015.7. しぜんミュージアム in 田村, こどもひかりプ  
ロジェクト, スカイパレスときわ, 福島県田村市.  
分担者

2015.8, ミニフェスティバルin アクアマリンふくしま, こどもひかりプロジェクト, アクアマリンふくしま, 福島県いわき市. 分担者

2015.8, 九州国立博物館, 主担当.

2015.9, ミニフェスティバルin いわてこどもの森, こどもひかりプロジェクト, 岩手県一戸町. 分担者

2015.10, 学校キャラバン, 大阪市立榎本小学校, 主担当

2015.10, 小さな学校キャラバン, 姫路市立坊勢小学校. 分担者.

2015.10, はたらくくるま, 東条湖おもちゃ王国. 主担当.

2015.11, ひょうごエコフェスティバル, 淡路ワールドパーク ONOKORO. 主担当.

2015.12, ミュージアムストリート, こどもひかりプロジェクト, 仙台市八木山動物公園, 仙台市. 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

2015.6, 第15回ヒメボタルサミットin 愛しの丹波, ヒメボタルサミット実行委員会, 丹波市. 共催/主担当

2015.8, 100人の昆虫大捜査線, 岩手県立児童館いわて子どもの森, 岩手県一戸町. 共催/主担当.

2015.8, 大しんかいち昆虫捜査網, 神戸アートビレッジセンター・湊川公園, 神戸市. 共催/主担当

2015.9, 鶴見緑地昆虫クエスト大作戦, 国際花と緑の博覧会記念協会, 鶴見緑地 (大阪市鶴見区). 共催/主担当.

2015.9, 300人の昆虫大捜査線, 尼崎の森中央緑地, 尼崎市. 共催/主担当.

2015.9, 300人の昆虫大捜査線, 丹波並木道中央公園, 篠山市. 共催/主担当.

2016.2, 公開研究交流会ミュージアムxユース for キッズ, こどもひかりプロジェクト, 神戸ファッション美術館, 神戸市. 共催/主担当.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会 (アドバイザー: 主)

run♪run♪ plaza (アドバイザー: 主)

テネラル (アドバイザー: 主)

あかねちゃんクラブ (ミヤマアカネ生態研究会) (アドバイザー: 主)

鳴く虫研究会きんひばり (アドバイザー: 副)

猪名川流域ひめぼたるネットワーク (アドバイザー: 主)

さんぽクラブ (アドバイザー: 主)

地域研究員: 吉田浩史 (アドバイザー: 主)

佐用町昆虫館 (連携施設) (主担当)

##### 成果発表

2016.2 第11回共生のひろば, 「植物画—解剖図の役割」, 田地川和子・貴島せい子・肥田陽子 (GREEN GRASS). 指導助言

2016.2 第11回共生のひろば, 「こども植物画教室のとりくみ」, 岸本美季・中嶋恵子・中瀬美絵 (レモンリ

ーフ). 指導助言

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2015.6, 三田市立ゆりのき台中学校2名, 三田市立富士中学校1名

##### 学校団体対応

2015.5. 「みやまあかねのおはなし」, 博物館, 宝塚市立西山小学校 (4年生143名)

2015.6. 「虫とりペナントレース」, 博物館 (深田公園), 明石市立朝霧小学校 (3年生114名)

2015.9. 「虫とりペナントレース」, 博物館 (深田公園), 芦屋市立岩園小学校 (3年生148名)

2015.9. 「虫とりペナントレース」, 博物館 (深田公園), 稲美町立天満小学校 (3年生117名)

2015.10. 「虫とりペナントレース」, 博物館 (深田公園), 高砂市立荒井小学校 (3年生141名)

2015.10. 「虫とりペナントレース」, 博物館 (深田公園), 稲美町立天満東小学校 (3年生48名)

2016.3 「むしとりペナントレース」, 加東市立三草小学校 (3年生20名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2015.8 近畿大学2名

2015.9 同志社大学1名

#### ■展示

2015.4-8, 「六甲山自然保護センター周辺の昆虫展」, 兵庫県立六甲山自然保護センター. 責任者.

2016.4-5 セミナー成果発表展「Gallery Hyohon Bako 雑貨屋さん風ミュージアム」. 責任者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 数回

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計6件)

2015.4, 加古川市環境審議会, 委員, 加古川市.

2015.4 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2015.4 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015.2, 生物多様性神戸プラン2020推進委員会, 委員, 神戸市.

2015- 但馬牛博物館のあり方検討懇話会委員長, 兵庫県畜産課.

##### 相談・指導助言

来訪者20件, 50名. 電話・FAX相談30件, メール相談20件程度.

2015.5 昆虫の鑑定, 兵庫県警.

2015.4 チョウ類の保全について, 西日本高速道路株式会社.

2015.4 猪名川上流広域ゴミ処理施設組合

##### 視察対応

九州国立博物館, 金沢21世紀美術館, 杉並区